

令和2年度

主要な施策の成果及び  
予算の執行実績に関する報告書

青森市



令和2年度青森市一般会計及び各特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果及び予算の執行の実績に関する報告書を次のとおり提出する。

令和3年8月27日

青森市長 小野寺 晃彦



## 目 次

<b>第 1.</b>	<b>令和 2 年度の財政運営と決算の概要</b> .....	<b>1</b>
<b>第 2.</b>	<b>予算の執行実績等</b> .....	<b>3</b>
1.	各会計の予算執行実績 .....	3
2.	一般会計 .....	4
3.	特別会計 .....	19
4.	財政指標 .....	35
<b>第 3.</b>	<b>主要な施策の成果の説明</b> .....	<b>41</b>
1.	しごと創り .....	42
2.	ひと創り .....	56
3.	まち創り .....	70
4.	やさしい街 .....	78
5.	つよい街 .....	90
6.	かがやく街 .....	102
7.	推進体制 .....	109



## 第 1 . 令和 2 年度の財政運営と決算の概要

### 【令和 2 年度の予算編成】

令和 2 年度の予算編成は、財政面においては、歳入の根幹となる市税収入の大幅な伸びが期待できない状況にある中、高齢化の進展による医療・介護等の社会保障関連経費の増加や公共施設の老朽化に伴う改修・更新需要、令和元年 10 月に実施された消費税率引上げ等の歳出増要因により、依然として厳しい財政環境にあるという認識のもと、財源調整のための 3 基金取崩しの抑制や投資的経費に充当する新規市債発行額の抑制に意を用いた予算編成を行いました。

また、政策面においては、平成 31 年 2 月に策定した青森市のまちづくりの最上位計画である「青森市総合計画前期基本計画」に掲げた将来都市像「市民一人ひとりが挑戦する街」の実現のため、限られた資源を最大限に活用しながら、「しごと創り」、「ひと創り」、「まち創り」、「やさしい街」、「つよい街」、「かがやく街」の 6 つの基本政策に沿って予算編成を行いました。

### 【令和 2 年度一般会計予算】

令和 2 年度の一般会計当初予算は、前年度に比べて約 77 億円減（5.9%減）の約 1,225 億円を計上しました。

その後、新型コロナウイルス感染症に関する対策としての国の補正予算に対応した特別定額給付金給付事業や市の緊急対策としてのプレミアム付商品券事業、事業継続支援緊急対策事業、また過去 30 年にない豪雪に対応するための除排雪対策事業、その他急施を要する事業などについて約 434 億 5 千万円の補正を行いました。

結果、補正後の予算額は約 1,659 億 5 千万円となり、これに前年度からの繰越額約 67 億 7 千万円を加えた最終予算額は約 1,727 億 2 千万円となりました。

### 【令和 2 年度一般会計決算及び財政指標】

これに対する決算額は、歳入総額が約 1,611 億 4 千万円、歳出総額が約 1,584 億 9 千万円、歳入歳出差引額は約 26 億 5 千万円となり、翌年度への繰越事業に充当する繰越財源約 2 億 4 千万円を差し引いた実質収支額、いわゆる剰余金は約 24 億 1 千万円となりました。

また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき公表している本市の 4 つの健全化判断比率の状況は、実質赤字比率は赤字額なし（早期健全化基準値 11.25%）、連結実質赤字比率は赤字額なし（早期健全化基準値 16.25%）、実質公債費比率は 14.2%（早期健全化基準値 25.0%）、将来負担比率は 89.3%（早期健全化基準値 350.0%）となり、どの数値も早期健全化基準値を下回りました。





## 第2. 予算の執行実績等

### 1. 各会計の予算執行実績

(単位：千円)

会 計 名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度に繰越 すべき財源	実質収支額
一 般 会 計	161,140,395	158,489,307	2,651,088	244,659	2,406,429
特 別 会 計	83,548,679	82,594,325	954,354		954,354
競 輪 事 業	20,707,130	20,333,054	374,076		374,076
国民健康保険事業	27,370,044	27,301,455	68,589		68,589
宅 地 造 成 事 業	73,155	59,404	13,751		13,751
卸 売 市 場 事 業	1,034,370	1,023,029	11,341		11,341
介 護 保 険 事 業	30,222,098	29,905,651	316,447		316,447
母子父子寡婦福祉資金貸付金	128,072	39,453	88,619		88,619
後 期 高 齢 者 医 療	3,713,941	3,648,259	65,682		65,682
駐 車 場 事 業	299,869	284,020	15,849		15,849
計	244,689,074	241,083,632	3,605,442	244,659	3,360,783

## 2. 一般会計

### (1) 令和2年度予算の推移

#### ①歳入

(単位：千円)

款	令和2年度 当初	当初 追加補正	4月補正	6月補正 その1	6月補正 その2	9月補正 その1	9月補正 その2	10月補正	12月補正 その1	12月補正 その2	12月補正 その3	1月補正	3月補正 その1	3月補正 その2	合計
1 市 税	34,142,103	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△600,546	0	33,541,557
2 地方譲与税	920,184	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△28,726	0	891,458
3 利子割交付金	47,329	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△20,716	0	26,613
4 配当割交付金	56,237	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,237
5 株式等譲渡所得割 交付金	29,477	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,477
6 法人事業税交付金	340,836	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△6,797	0	334,039
7 地方消費税交付金	6,899,487	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△677,530	0	6,221,957
8 ゴルフ場利用税 交付金	16,634	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,165	0	19,799
9 環境性能割 交付金	72,641	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72,641
10 国有提供施設等 所在市助成交付金	3,423	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	3,445
11 地方特例交付金	245,903	0	0	0	0	0	33,037	0	0	0	0	0	0	0	278,940
12 地方交付税	24,611,896	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,531,466	0	26,143,362
13 交通安全対策 特別交付金	36,079	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,079
14 分担金及び負担金	621,905	0	0	0	0	0	0	0	0	3,694	0	0	2,235	0	627,834
15 使用料及び手数料	1,817,761	0	0	16,200	0	0	0	0	△31,013	0	0	0	8,463	0	1,811,411
16 国庫支出金	27,068,276	0	29,135,979	955,823	398,893	1,151,081	2,426,092	0	60,291	409,714	203,253	540,511	1,194,154	708,182	64,252,249
17 県支出金	8,760,769	0	0	117,491	11,369	0	175,687	0	149,973	114,469	0	0	71,396	0	9,401,154
18 財産収入	291,448	0	0	0	0	0	2,425	0	0	107,590	0	0	7,078	0	408,541
19 寄附金	196,046	0	0	0	0	0	0	0	0	179,745	0	0	146,100	0	521,891
20 繰入金	2,895,567	0	642,665	△655,301	830,563	25,294	△1,500,211	260,424	65,479	50,521	271,670	1,482,004	△996,916	179	3,371,938
21 繰越金	1	0	0	0	0	0	1,221,355	0	0	0	0	0	0	0	1,221,356
22 諸収入	2,476,720	0	0	228,672	0	0	820,623	0	0	△2,539	0	0	△43,288	0	3,480,188
23 市債	10,946,278	0	0	0	63,700	0	702,600	0	0	38,100	0	0	1,175,553	273,300	13,199,531
<b>歳入合計</b>	<b>122,497,000</b>	<b>0</b>	<b>29,778,644</b>	<b>662,885</b>	<b>1,304,525</b>	<b>1,176,375</b>	<b>3,881,608</b>	<b>260,424</b>	<b>244,730</b>	<b>901,294</b>	<b>474,923</b>	<b>2,022,515</b>	<b>1,765,113</b>	<b>981,661</b>	<b>165,951,697</b>

## ②歳出

(単位：千円)

款	令和2年度 当初	当初 追加補正	4月補正	6月補正 その1	6月補正 その2	9月補正 その1	9月補正 その2	10月補正	12月補正 その1	12月補正 その2	12月補正 その3	1月補正	3月補正 その1	3月補正 その2	合計
1 議会費	657,158	0	0	△17,758	0	0	0	0	0	△15,051	0	0	△2,784	0	621,565
2 総務費	9,063,004	0	28,185,423	54,968	14,804	25,294	109,496	0	0	314,854	0	0	124,734	0	37,892,577
3 民生費	55,806,193	0	361,775	117,363	969,615	160,910	886,472	0	0	615,812	203,253	0	87,420	0	59,208,813
4 衛生費	6,648,884	0	26,456	61,248	105	0	686,304	260,424	119,538	74,140	0	540,511	△328,871	0	8,088,739
5 労働費	41,746	0	0	0	0	0	2,437	0	0	△300	0	0	1,003	0	44,886
6 農林水産業費	1,489,287	0	0	△2,059	35,800	0	219,597	0	0	15,288	0	0	△32,062	0	1,725,851
7 商工費	1,994,169	0	537,806	434,219	194,784	990,171	296,096	0	113,090	△20,398	271,670	0	△107,931	0	4,703,676
8 土木費	14,664,455	0	0	27,545	0	0	102,839	0	0	54,664	0	1,482,004	1,216,619	117,176	17,665,302
9 消防費	4,064,976	0	0	0	0	0	△63,326	0	0	△35,267	0	0	0	0	3,966,383
10 教育費	10,040,866	0	667,184	△12,641	89,417	0	1,044,403	0	12,102	△69,582	0	0	1,165,561	864,485	13,801,795
11 災害復旧費	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12 公債費	17,025,606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△152,249	0	16,873,357
13 諸支出金	900,655	0	0	0	0	0	547,290	0	0	△32,866	0	0	△206,327	0	1,208,752
14 予備費	100,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	0	0	0	0	150,000
<b>歳出合計</b>	<b>122,497,000</b>	<b>0</b>	<b>29,778,644</b>	<b>662,885</b>	<b>1,304,525</b>	<b>1,176,375</b>	<b>3,881,608</b>	<b>260,424</b>	<b>244,730</b>	<b>901,294</b>	<b>474,923</b>	<b>2,022,515</b>	<b>1,765,113</b>	<b>981,661</b>	<b>165,951,697</b>

(2) 歳入歳出予算比較

①歳入

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	収入済額	構成比	予算に対する増減額	執行率
1 市 税	33,541,557	19.4	33,595,820	20.9	54,263	100.2
2 地 方 譲 与 税	891,458	0.5	872,953	0.6	△ 18,505	97.9
3 利 子 割 交 付 金	26,613	0.0	25,767	0.0	△ 846	96.8
4 配 当 割 交 付 金	56,237	0.0	54,299	0.0	△ 1,938	96.6
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	29,477	0.0	63,588	0.0	34,111	215.7
6 法 人 事 業 税 交 付 金	334,039	0.2	327,110	0.2	△ 6,929	97.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,221,957	3.6	6,333,568	3.9	111,611	101.8
8 ゴルフ場利用税交付金	19,799	0.0	19,821	0.0	22	100.1
9 環 境 性 能 割 交 付 金	72,641	0.1	58,278	0.0	△ 14,363	80.2
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,445	0.0	3,445	0.0	0	100.0
11 地 方 特 例 交 付 金	278,940	0.2	278,940	0.2	0	100.0
12 地 方 交 付 税	26,143,362	15.1	26,882,747	16.7	739,385	102.8
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	36,079	0.0	39,924	0.0	3,845	110.7
14 分 担 金 及 び 負 担 金	627,834	0.4	588,941	0.4	△ 38,893	93.8
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,811,411	1.1	1,426,896	0.9	△ 384,515	78.8
16 国 庫 支 出 金	67,499,156	39.1	61,332,623	38.1	△ 6,166,533	90.9
17 県 支 出 金	9,506,464	5.5	8,814,076	5.5	△ 692,388	92.7
18 財 産 収 入	408,541	0.2	374,958	0.2	△ 33,583	91.8
19 寄 附 金	521,891	0.3	505,062	0.3	△ 16,829	96.8
20 繰 入 金	3,372,105	2.0	2,305,632	1.4	△ 1,066,473	68.4
21 繰 越 金	1,726,863	1.0	1,726,863	1.1	0	100.0
22 諸 収 入	3,480,188	2.0	3,374,053	2.1	△ 106,135	97.0
23 市 債	16,112,431	9.3	12,135,031	7.5	△ 3,977,400	75.3
合 計	172,722,488	100.0	161,140,395	100.0	△ 11,582,093	93.3

## ②歳出

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	支出済額	構成比	差引比較	執行率
1 議 会 費	621,565	0.4	605,619	0.4	15,946	97.4
2 総 務 費	37,976,101	22.0	37,261,013	23.5	715,088	98.1
3 民 生 費	59,397,105	34.4	57,242,498	36.1	2,154,607	96.4
4 衛 生 費	8,141,008	4.7	7,095,612	4.5	1,045,396	87.2
5 労 働 費	44,886	0.0	37,075	0.0	7,811	82.6
6 農 林 水 産 業 費	1,734,540	1.0	1,567,378	1.0	167,162	90.4
7 商 工 費	4,778,077	2.7	4,310,957	2.7	467,120	90.2
8 土 木 費	21,402,601	12.4	16,312,386	10.3	5,090,215	76.2
9 消 防 費	3,966,383	2.3	3,966,383	2.5	0	100.0
10 教 育 費	16,537,085	9.6	12,369,130	7.8	4,167,955	74.8
11 災 害 復 旧 費	1	0.0	0	0.0	1	0.0
12 公 債 費	16,873,357	9.8	16,862,537	10.6	10,820	99.9
13 諸 支 出 金	1,208,752	0.7	858,719	0.6	350,033	71.0
14 予 備 費	41,027	0.0	0	0.0	41,027	0.0
合 計	172,722,488	100.0	158,489,307	100.0	14,233,181	91.8

(3) 歳入歳出決算の科目別内訳

①歳入

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
1 市 税	33,541,557	35,758,030	106.6	33,595,820	192,279	2,005,027	54,263	35,096	94.0
普 通 税	33,522,014	35,734,061	106.6	33,581,207	192,279	1,995,666	59,193	35,091	94.0
目 的 税	19,543	23,969	122.6	14,613	0	9,361	△ 4,930	5	61.0
2 地 方 譲 与 税	891,458	872,953	97.9	872,953	0	0	△ 18,505	0	100.0
3 利 子 割 交 付 金	26,613	25,767	96.8	25,767	0	0	△ 846	0	100.0
4 配 当 割 交 付 金	56,237	54,299	96.6	54,299	0	0	△ 1,938	0	100.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	29,477	63,588	215.7	63,588	0	0	34,111	0	100.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	334,039	327,110	97.9	327,110	0	0	△ 6,929	0	100.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,221,957	6,333,568	101.8	6,333,568	0	0	111,611	0	100.0
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	19,799	19,821	100.1	19,821	0	0	22	0	100.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	72,641	58,278	80.2	58,278	0	0	△ 14,363	0	100.0
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,445	3,445	100.0	3,445	0	0	0	0	100.0
11 地 方 特 例 交 付 金	278,940	278,940	100.0	278,940	0	0	0	0	100.0
12 地 方 交 付 税	26,143,362	26,882,747	102.8	26,882,747	0	0	739,385	0	100.0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	36,079	39,924	110.7	39,924	0	0	3,845	0	100.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	627,834	700,846	111.6	588,941	7,456	104,449	△ 38,893	0	84.0
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,811,411	1,487,926	82.1	1,426,896	1,817	59,259	△ 384,515	46	95.9
使 用 料	1,128,054	881,027	78.1	821,985	1,492	57,550	△ 306,069	0	93.3
手 数 料	683,357	606,899	88.8	604,911	325	1,709	△ 78,446	46	99.7
16 国 庫 支 出 金	67,499,156	61,332,623	90.9	61,332,623	0	0	△ 6,166,533	0	100.0
国 庫 負 担 金	23,668,235	22,791,750	96.3	22,791,750	0	0	△ 876,485	0	100.0
国 庫 補 助 金	43,769,025	38,464,218	87.9	38,464,218	0	0	△ 5,304,807	0	100.0
委 託 金	61,896	76,655	123.8	76,655	0	0	14,759	0	100.0

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
17 県 支 出 金	9,506,464	8,814,076	92.7	8,814,076	0	0	△ 692,388	0	100.0
県 負 担 金	7,196,131	6,805,973	94.6	6,805,973	0	0	△ 390,158	0	100.0
県 補 助 金	1,772,803	1,464,087	82.6	1,464,087	0	0	△ 308,716	0	100.0
委 託 金	537,530	544,016	101.2	544,016	0	0	6,486	0	100.0
18 財 産 収 入	408,541	397,029	97.2	374,958	0	22,071	△ 33,583	0	94.4
財 産 運 用 収 入	174,234	176,189	101.1	154,118	0	22,071	△ 20,116	0	87.5
財 産 売 払 収 入	234,307	220,840	94.3	220,840	0	0	△ 13,467	0	100.0
19 寄 附 金	521,891	505,062	96.8	505,062	0	0	△ 16,829	0	100.0
20 繰 入 金	3,372,105	2,305,632	68.4	2,305,632	0	0	△ 1,066,473	0	100.0
特 別 会 計 繰 入 金	310,000	312,288	100.7	312,288	0	0	2,288	0	100.0
財 産 区 繰 入 金	8,159	4,881	59.8	4,881	0	0	△ 3,278	0	100.0
基 金 繰 入 金	3,053,946	1,988,463	65.1	1,988,463	0	0	△ 1,065,483	0	100.0
21 繰 越 金	1,726,863	1,726,863	100.0	1,726,863	0	0	0	0	100.0
22 諸 収 入	3,480,188	3,898,170	112.0	3,374,053	15,345	508,946	△ 106,135	174	86.6
延滞金加算金及び過料	61,127	50,483	82.6	50,657	0	0	△ 10,470	174	100.3
市 預 金 利 子	264	131	49.6	131	0	0	△ 133	0	100.0
公営企業貸付金元利収入	299	295	98.7	295	0	0	△ 4	0	100.0
貸 付 金 元 利 収 入	1,367,837	1,303,495	95.3	1,296,120	0	7,375	△ 71,717	0	99.4
雑 入	2,050,661	2,543,766	124.0	2,026,850	15,345	501,571	△ 23,811	0	79.7
23 市 債	16,112,431	12,135,031	75.3	12,135,031	0	0	△ 3,977,400	0	100.0
歳入合計	172,722,488	164,021,728	95.0	161,140,395	216,897	2,699,752	△ 11,582,093	35,316	98.2

市税の税目別決算内訳

税目	区分			調定額		
	現年度分	滞納繰越分	計(A)	現年度分	滞納繰越分	計(B)
1 普通税	33,202,526	319,488	33,522,014	33,781,719	1,952,342	35,734,061
市民税	14,945,479	134,885	15,080,364	15,045,003	684,583	15,729,586
固定資産税	15,524,601	175,559	15,700,160	15,992,220	1,210,520	17,202,740
軽自動車税	743,679	9,044	752,723	763,443	57,239	820,682
市たばこ税	1,988,380	0	1,988,380	1,980,667	0	1,980,667
鉱産税	387	0	387	386	0	386
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0
2 目的税	19,389	154	19,543	23,308	661	23,969
入湯税	19,388	1	19,389	23,308	0	23,308
事業所税	1	153	154	0	661	661
合計	33,221,915	319,642	33,541,557	33,805,027	1,953,003	35,758,030



(単位：千円・%)

収入額			予算 執行率 (C)/(A)	収入割合				対前年 度比較 (決算額) (C)/(D)
現年度分	滞納 繰越分	計(C)		現年 度分	滞納 繰越分	計 (C)/(B)	前年度 決算額 (D)	
33,262,693	318,514	33,581,207	100.2	98.5	16.3	94.0	34,315,710	97.9
14,898,605	146,685	15,045,290	99.8	99.0	21.4	95.6	15,719,473	95.7
15,631,357	161,082	15,792,439	100.6	97.7	13.3	91.8	15,809,482	99.9
751,678	10,747	762,425	101.3	98.5	18.8	92.9	715,353	106.6
1,980,667	0	1,980,667	99.6	100.0	0.0	100.0	2,071,008	95.6
386	0	386	99.7	100.0	0.0	100.0	394	98.0
0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
14,373	240	14,613	74.8	61.7	36.3	61.0	48,563	30.1
14,373	0	14,373	74.1	61.7	0.0	61.7	48,323	29.7
0	240	240	155.8	0.0	36.3	36.3	240	100.0
33,277,066	318,754	33,595,820	100.2	98.4	16.3	94.0	34,364,273	97.8

## ②歳出

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
	千円	千円	%	円	円
1 議会費	621,565	605,619	97.4	2,192	4,420
2 総務費	37,976,101	37,261,013	98.1	134,838	271,942
1 総務管理費	35,580,410	35,082,427	98.6	126,954	256,042
2 徴税费	1,149,307	1,090,681	94.9	3,947	7,960
3 戸籍住民 基本台帳費	803,919	687,408	85.5	2,488	5,017
4 選挙費	177,477	150,069	84.6	543	1,095
5 統計調査費	162,521	148,826	91.6	539	1,086
6 監査委員費	102,467	101,602	99.2	368	742
3 民生費	59,397,105	57,242,498	96.4	207,146	417,774
1 社会福祉費	26,065,743	25,026,822	96.0	90,566	182,654
2 児童福祉費	19,353,942	18,553,239	95.9	67,139	135,407
3 生活保護費	13,938,476	13,624,858	97.7	49,305	99,438
4 国民年金費	38,944	37,579	96.5	136	274
4 衛生費	8,141,008	7,095,612	87.2	25,677	51,786
1 保健衛生費	5,656,718	4,726,418	83.6	17,104	34,495
2 清掃費	2,282,890	2,174,656	95.3	7,870	15,871
3 斎場費	103,130	98,307	95.3	356	717
4 霊園費	98,270	96,231	97.9	348	702
5 労働費	44,886	37,075	82.6	134	271
6 農林水産業費	1,734,540	1,567,378	90.4	5,672	11,439
1 農業費	1,518,773	1,370,142	90.2	4,958	10,000
2 林業費	116,644	100,355	86.0	363	732
3 水産業費	99,123	96,881	97.7	351	707
7 商工費	4,778,077	4,310,957	90.2	15,600	31,463

摘 要
議員定数35名、職員数16名、定例会4回、臨時会3回、常任委員会18回、特別委員会31回
広報あおもり配布回数27回（通常号24回、臨時号3回）、世帯配布部数毎回約122,453部、交通災害共済加入者数60,561人
納税貯蓄組合87組合、組合員数3,825人
住民基本台帳人口 276,339 人、世帯数 137,018 世帯
委員数4名、職員数8名、永久選挙人名簿登録者数240,169人（3.3.1現在）
統計調査総務費27,007千円、基幹統計調査費121,819千円
委員数4名（識見を有する者2名、議会選出2名）、職員数8名
民生児童委員621人、母子・父子自立支援員2名・相談件数2,261件、身体障害者手帳交付者数11,639人、養護老人ホーム措置人員154人、老人クラブ172クラブ、愛護手帳交付者数3,006人、精神障害者保健福祉手帳交付者数3,678人
認定こども園47か所（1号認定利用人員延13,068人、2号・3号認定利用人員延39,713人）、保育所54か所（利用人員延44,253人）、幼稚園（新制度）12か所（利用人員延7,160人）、小規模保育事業所8か所（利用人員延1,174人）、事業所内保育事業所1か所（利用人員延160人）、児童手当受給者数延48,872人
世帯数6,757世帯、人員8,311人、保護率1,000人当たり30.41人（いずれも月平均）
老齢基礎年金受給者数81,979人
予防接種人員延105,124人、健康診査及びがん検診等受診者数延54,900人、乳幼児健康診査受診者数6,111人、健康増進センター等の運動施設利用者数延14,568人
清掃収集人口278,959人（2.10.1現在）、塵芥収集量56,783.67 t（可燃物52,823.33 t 不燃物3,960.34 t）、し尿収集人口13,385人（3.4.1現在）、し尿処理量12,799.63 k l、浄化槽汚泥処理量44,425.61 k l
人体火葬数3,628件、動物火葬数1,310件、その他91件
労働諸費17,029千円、勤労青少年ホーム費2,250千円、勤労青少年体育施設費3,623千円、働く女性の家費14,173千円
農業委員会費（農業委員定数38名、職員数11名）147,911千円、農業総務費294,178千円、農業振興費227,179千円、畜産業費38,287千円、土地改良費581,603千円、農業振興センター費80,984千円
林業総務費38,918千円、林業振興費36,187千円、造林費25,250千円
水産業総務費43,040千円、水産業振興費33,944千円、水産振興センター費19,897千円
商工総務費943,027千円、商工業振興費2,820,934千円、観光費131,017千円、観光地整備事業費406,640千円、計量検査費9,339千円

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
8 土木費	21,402,601	16,312,386	76.2	59,030	119,053
1 土木管理費	816,820	783,202	95.9	2,834	5,716
2 道路橋梁費	7,077,797	6,484,230	91.6	23,465	47,324
3 港湾費	194,718	185,107	95.1	670	1,351
4 都市計画費	11,987,413	7,543,395	62.9	27,298	55,054
5 住宅費	1,274,933	1,265,727	99.3	4,580	9,238
6 緑花費	50,920	50,725	99.6	184	370
9 消防費	3,966,383	3,966,383	100.0	14,353	28,948
10 教育費	16,537,085	12,369,130	74.8	44,761	90,274
1 教育総務費	3,242,608	2,811,471	86.7	10,174	20,519
2 小学校費	4,086,120	1,943,370	47.6	7,033	14,183
3 中学校費	3,518,921	2,551,844	72.5	9,234	18,624
4 公立大学費	572,758	564,076	98.5	2,041	4,117
5 社会教育費	1,846,055	1,725,898	93.5	6,246	12,596
6 保健体育費	3,270,623	2,772,471	84.8	10,033	20,234
11 災害復旧費	1	0	0.0	0	0
1 公共土木施設災害復旧費	1	0	0.0	0	0
12 公債費	16,873,357	16,862,537	99.9	61,021	123,068
13 諸支出金	1,208,752	858,719	71.0	3,107	6,267
14 予備費	41,027	0	0.0	0	0
歳出合計	172,722,488	158,489,307	91.8	573,532	1,156,704

摘 要
土木総務費618,649千円、建築指導費164,553千円
道路橋梁総務費401,704千円、道路維持費5,190,385千円、道路新設改良費732,861千円、水路費159,280千円
港湾費185,107千円
都市計画総務費4,852,744千円、街路事業費22,990千円、公共下水道費2,473,120千円、公園費185,613千円、土地区画整理事業費8,928千円
住宅総務費382,363千円、住宅建設費883,364千円
緑花費50,725千円
職員数486人、消防団員数1,682人、分団数40分団、広域事務組合負担金3,711,221千円、非常備消防費255,162千円
教育委員数5名、委員会開催（定例会12回、臨時会4回）、奨学資金5,052千円
本校43校、児童数12,593人、学級数574学級（2.5.1現在）
本校19校、生徒数6,789人、学級数248学級（2.5.1現在）
青森公立大学法人運営費交付金538,998千円、青森市地方独立行政法人評価委員会費105千円
市民センター活動等（青森地区11館、浪岡地区6館）（3.3.31現在）
医療給付95千円、医療給付人員数延8人、給食扶助（小学校97,432千円、中学校75,049千円）
長期債元金償還金16,054,121千円、長期債利子償還金808,234千円、一時借入金利子償還金182千円
自動車運送事業会計支出金858,719千円

歳出決算の経費分解

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林水産業費	7 商工費
1 消費的経費	605,619	36,846,762	57,059,856	7,002,497	37,075	1,458,608	4,221,581
1 人件費	538,310	4,798,833	1,975,273	1,143,012	4,419	592,006	658,113
1 議員報酬手当	242,202	0	0	0	0	0	0
2 委員等報酬	0	617,706	432,523	65,130	3,950	27,569	70
3 長等特別職給与	77,573	45,608	0	0	0	0	0
4 任期の定めのない常勤職員	101,810	2,543,074	1,199,245	850,414	0	408,449	540,215
1 給料	65,032	1,568,061	775,012	525,549	0	256,686	335,470
2 職員手当	36,778	975,013	424,233	324,865	0	151,763	204,745
5 任期付職員	0	7,822	0	14,575	0	0	0
1 給料	0	4,710	0	7,273	0	0	0
2 職員手当	0	3,112	0	7,302	0	0	0
6 再任用職員	0	130,285	19,742	20,701	0	14,624	0
1 給料	0	105,010	15,632	16,624	0	11,321	0
2 職員手当	0	25,275	4,110	4,077	0	3,303	0
7 会計年度任用職員（フルタイム）	6,837	16,164	12,488	0	0	21,718	0
1 給料	6,055	13,966	11,343	0	0	18,201	0
2 職員手当	782	2,198	1,145	0	0	3,517	0
8 共済費	108,776	578,558	260,879	181,124	0	89,647	117,828
9 退職手当	0	774,303	161	0	0	25,226	0
10 恩給及び退職年金	0	0	0	0	0	0	0
11 災害補償費	0	406	0	0	0	0	0
12 その他人件費	1,112	84,907	50,235	11,068	469	4,773	0
2 扶助費	1,640	21,265	41,430,815	116,395	0	5,020	7,355
1 生活保護費	0	0	12,984,419	0	0	0	0
2 その他扶助費	1,640	21,265	28,446,396	116,395	0	5,020	7,355
3 公債費	0	0	0	0	0	0	0
1 元利償還金	0	0	0	0	0	0	0
2 一時借入金利息	0	0	0	0	0	0	0
義務的経費計	539,950	4,820,098	43,406,088	1,259,407	4,419	597,026	665,468
4 物件費	32,949	2,852,464	813,489	3,421,703	22,997	158,842	448,639
1 旅費	377	14,663	6,342	1,534	306	288	274
2 交際費	202	282	0	0	0	0	0
3 需用費	9,586	388,538	87,652	330,931	1,070	25,875	11,095
4 役務費	569	219,533	88,447	77,640	111	2,382	11,826
5 委託料	20,810	1,743,593	581,226	2,970,731	18,839	113,460	383,289
6 備品購入費	15	55,490	25,506	5,313	0	4,094	180
7 その他物件費	1,390	430,365	24,316	35,554	2,671	12,743	41,975
5 維持補修費	0	9,158	18,232	24,085	627	25,485	9,569
6 補助費等	32,720	28,614,816	1,727,546	2,297,302	7,448	677,255	1,673,608
1 負担金・寄附金	1,886	286,779	82,397	410,056	296	69,014	876,376
2 補助及び交付金	30,834	28,172,146	1,094,534	24,270	7,052	405,343	797,046
3 その他補助費	0	155,891	550,615	1,862,976	100	202,898	186
7 繰出金	0	236,891	11,094,493	0	0	0	276,297
8 積立金	0	283,035	8	0	0	0	0
9 投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0
10 貸付金	0	30,300	0	0	1,584	0	1,148,000
11 前年度繰上充入金	0	0	0	0	0	0	0
12 予備費	0	0	0	0	0	0	0
2 投資的経費	0	414,251	182,642	93,115	0	108,770	89,376
13 普通建設事業費	0	414,251	182,642	93,115	0	108,770	89,376
1 補助事業費	0	161,526	128,490	49,805	0	19,337	71,920
2 単独事業費	0	252,725	54,152	43,310	0	30,355	17,456
3 国直轄事業負担金	0	0	0	0	0	0	0
4 県営事業負担金	0	0	0	0	0	59,078	0
5 同級他団体施行事業負担金	0	0	0	0	0	0	0
6 受託事業費	0	0	0	0	0	0	0
14 災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0
15 失業対策事業費	0	0	0	0	0	0	0
歳出合計	605,619	37,261,013	57,242,498	7,095,612	37,075	1,567,378	4,310,957
構成比(%)	0.4	23.5	36.1	4.5	0.1	1.0	2.7

(単位：千円・%)

8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害 復旧費	12 公債費	13 諸支出金	14 予備費	合 計	構成比
9,739,424	3,966,383	9,869,706	0	16,862,537	858,719	0	148,528,767	93.7
1,358,102	0	2,463,357	0	0	0	0	13,531,425	8.5
0	0	0	0	0	0	0	242,202	0.2
15,865	0	220,691	0	0	0	0	1,383,504	0.9
0	0	10,551	0	0	0	0	133,732	0.1
1,025,841	0	1,630,159	0	0	0	0	8,299,207	5.2
645,794	0	1,067,225	0	0	0	0	5,238,829	3.3
380,047	0	562,934	0	0	0	0	3,060,378	1.9
0	0	469	0	0	0	0	22,866	0.0
0	0	469	0	0	0	0	12,452	0.0
0	0	0	0	0	0	0	10,414	0.0
41,584	0	29,971	0	0	0	0	256,907	0.1
33,574	0	24,266	0	0	0	0	206,427	0.1
8,010	0	5,705	0	0	0	0	50,480	0.0
41,960	0	29,112	0	0	0	0	128,279	0.1
35,688	0	27,482	0	0	0	0	112,735	0.1
6,272	0	1,630	0	0	0	0	15,544	0.0
220,310	0	381,008	0	0	0	0	1,938,130	1.2
0	0	136,507	0	0	0	0	936,197	0.6
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	406	0.0
12,542	0	24,889	0	0	0	0	189,995	0.1
15,500	0	342,029	0	0	0	0	41,940,019	26.5
0	0	0	0	0	0	0	12,984,419	8.2
15,500	0	342,029	0	0	0	0	28,955,600	18.3
0	0	0	0	16,862,537	0	0	16,862,537	10.7
0	0	0	0	16,862,355	0	0	16,862,355	10.7
0	0	0	0	182	0	0	182	0.0
1,373,602	0	2,805,386	0	16,862,537	0	0	72,333,981	45.7
717,377	0	6,095,583	0	0	0	0	14,564,043	9.2
421	0	5,029	0	0	0	0	29,234	0.0
0	0	10	0	0	0	0	494	0.0
47,490	0	2,221,141	0	0	0	0	3,123,378	2.0
1,738	0	81,983	0	0	0	0	484,229	0.3
625,042	0	2,743,663	0	0	0	0	9,200,653	5.8
175	0	759,971	0	0	0	0	850,744	0.5
42,511	0	283,786	0	0	0	0	875,311	0.6
4,942,899	0	164,984	0	0	0	0	5,195,039	3.3
2,705,546	3,966,383	788,662	0	0	858,719	0	43,350,005	27.3
128,954	3,966,383	89,582	0	0	0	0	5,911,723	3.7
68,213	0	144,232	0	0	0	0	30,743,670	19.4
2,508,379	0	554,848	0	0	858,719	0	6,694,612	4.2
0	0	0	0	0	0	0	11,607,681	7.3
0	0	10,039	0	0	0	0	293,082	0.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	5,052	0	0	0	0	1,184,936	0.7
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
6,572,962	0	2,499,424	0	0	0	0	9,960,540	6.3
6,572,962	0	2,499,424	0	0	0	0	9,960,540	6.3
6,001,305	0	1,183,366	0	0	0	0	7,615,749	4.8
447,304	0	1,316,058	0	0	0	0	2,161,360	1.4
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
124,353	0	0	0	0	0	0	183,431	0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
16,312,386	3,966,383	12,369,130	0	16,862,537	858,719	0	158,489,307	100.0
10.3	2.5	7.8	0.0	10.6	0.5	0.0	100.0	

## (4) 地方債の令和2年度末における現在高

(単位：千円)

区 分	元年度末 現在高	2 年 度 発 行 額	2 年 度 償 還 額	2 年 度 末 現 在 高
1 公 共 事 業 等	10,535,460	2,098,100	855,283	11,778,277
2 公 営 住 宅 建 設 事 業	3,818,369	466,300	194,686	4,089,983
3 災 害 復 旧 事 業	240,255	0	37,709	202,546
4 全 国 防 災 事 業	307,368	0	19,122	288,246
5 教 育 ・ 福 祉 施 設 等 整 備 事 業	17,952,512	1,890,700	1,859,754	17,983,458
(1) 学 校 教 育 施 設 等 整 備 事 業	8,531,317	1,587,900	880,903	9,238,314
(2) 社 会 福 祉 施 設 整 備 事 業	1,006,743	0	68,778	937,965
(3) 一 般 廃 棄 物 処 理 事 業	6,693,473	29,500	539,652	6,183,321
(4) 一 般 補 助 施 設 整 備 等 事 業	1,515,364	273,300	351,851	1,436,813
(5) 施 設 整 備 事 業 ( 一 般 財 源 化 分 )	205,615	0	18,570	187,045
6 一 般 単 独 事 業	45,163,992	2,384,000	7,400,999	40,146,993
(1) 一 般 事 業	8,271,499	376,000	834,617	7,812,882
(2) 地 域 活 性 化 事 業	415,272	15,900	64,943	366,229
(3) 防 災 対 策 事 業	141,018	17,200	13,581	144,637
(4) 地 方 道 路 等 整 備 事 業	14,160,109	328,600	1,827,784	12,660,925
(5) 旧 合 併 特 例 事 業	14,796,614	1,384,500	2,540,984	13,640,130
(6) 緊 急 防 災 ・ 減 災 事 業	1,206,946	50,500	140,049	1,117,397
(7) 公 共 施 設 等 適 性 管 理 推 進 事 業	571,400	197,300	10,418	758,282
(8) そ の 他	5,601,134	14,000	1,968,623	3,646,511
7 臨 時 財 政 対 策 債	52,576,239	3,587,031	3,751,325	52,411,945
8 退 職 手 当 債	2,335,782	477,300	1,052,677	1,760,405
9 国 の 予 算 等 貸 付 金 債	594,713	0	48,822	545,891
10 減 収 補 て ん 債	2,975,717	1,036,400	752,661	3,259,456
11 そ の 他	424,492	195,200	81,083	538,609
合 計	136,924,899	12,135,031	16,054,121	133,005,809



### 3. 特別会計

#### (1) 競輪事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 競輪事業収入	18,036,961	1,755,091	0	19,792,052	19,792,078	26	100.0
2 繰 入 金	155,222	△ 7,628	0	147,594	137,916	△ 9,678	93.4
3 繰 越 金	382,859	△ 9,707	0	373,152	373,152	0	100.0
4 諸 収 入	514,716	△ 99,459	0	415,257	403,984	△ 11,273	97.3
歳入合計	19,089,758	1,638,297	0	20,728,055	20,707,130	△ 20,925	99.9

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執行率	
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				計
1 競輪事業費	18,681,056	1,627,951	0	7,425	20,316,432	19,990,964	325,468	98.4
2 諸 支 出 金	324,446	20,053	0	0	344,499	342,043	2,456	99.3
3 基金積立金	1,397	0	0	0	1,397	47	1,350	3.4
4 予 備 費	82,859	△ 9,707	0	△ 7,425	65,727	0	65,727	0.0
歳出合計	19,089,758	1,638,297	0	0	20,728,055	20,333,054	395,001	98.1

#### ○競輪事業収支の状況

競 輪 開 催 に よ る 収 支								
収 入				支 出				差引利益 (イ)-(ロ) (ハ)
車券発売 収 入	入 場 料	そ の 他	計 (イ)	払 戻 金	J K A 委 託 料 J K A 交 付 金	そ の 他 開 催 経 費	計 (ロ)	
円	円	円	円	円	円	円	円	円
19,790,569,500	1,508,650	0	19,792,078,150	14,842,927,125	654,874,998	4,335,758,976	19,833,561,099	△ 41,482,949

上 記 以 外 の 収 支 ( 経 常 費 )					
収 入 (ニ)	支 出 (ホ)	差 引 (ニ)-(ホ) (ヘ)	翌年度に繰越す べき財源(ト)	純 利 益 (ハ)+(ヘ)- (ト)	純 利 益
円	円	円	円	円	円
915,052,005	499,492,607	415,559,398	0	374,076,449 (次年度へ繰越)	310,000,000 (一般会計繰出金)

○令和2年度青森競輪成績総括表

回 期	開催期間	日 数	入場者数(人)				本場	前売SC
			本場	前売SC	藤崎場外	合計		
1	4/12 ~ 4/14 4/16 ~ 4/18	0	0	0	0	0	0	0
2	4/18 ~ 4/20 7/16 ~ 7/18	3	0	0	0	0	0	0
3	5/3 ~ 5/5 7/27 ~ 7/29	3	0	0	0	0	0	0
4	5/22 ~ 5/24 7/6 ~ 7/8	3	508	884	1,122	2,514	4,023,100	2,863,400
5	6/2 ~ 6/4 8/23 ~ 8/25	6	0	0	0	0	0	0
6	6/25 ~ 6/27 7/1 ~ 7/3	6	2,024	2,978	5,193	10,195	25,327,300	6,177,500
7	8/9 ~ 8/11 9/2 ~ 9/4	6	2,548	3,173	4,424	10,145	32,466,900	9,888,000
8	9/26 ~ 9/29	4	3,827	2,712	3,301	9,840	64,149,600	14,075,700
9	10/6 ~ 10/8 10/27 ~ 10/29	6	0	0	0	0	0	0
10	10/12 ~ 10/14	3	1,086	1,611	1,663	4,360	15,029,100	4,421,600
11	10/16 ~ 10/18 10/22 ~ 10/24	6	2,743	4,057	6,115	12,915	23,673,600	4,300,900
12	11/1 ~ 11/3 11/6 ~ 11/8	6	1,009	1,976	2,222	5,207	7,774,300	3,019,400
13	6/11 ~ 6/14	4	0	0	0	0	0	0
14	8/4 ~ 8/6	3	274	450	521	1,245	1,503,600	547,900
合 計		59	14,019	17,841	24,561	56,421	173,947,500	45,294,400

車券売上金額 (円)			1日平均 売上高 (円)	備 考
藤崎場外	電話投票	合計		
0	0	0 ( 0 )	0	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
0	268,940,800	268,940,800 ( 743,197,800 )	89,646,900	ミッドナイト競輪 ( )外数は8場外車券売場売上、重勝式車券売上 ※前節は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
0	161,050,200	161,050,200 ( 476,082,800 )	53,683,400	ミッドナイト競輪 ( )外数は7場外車券売場売上、重勝式車券売上 ※前節は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3,899,400	120,456,100	131,242,000 ( 308,944,200 )	43,747,300	モーニング競輪 ( )外数は6場外車券売場売上、重勝式車券売上 ※前節は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
0	416,906,500	416,906,500 ( 1,199,720,300 )	69,484,400	ミッドナイト競輪 ( )外数は8場外車券売場売上、重勝式車券売上
15,041,900	753,045,300	799,592,000 ( 1,620,596,700 )	133,265,300	( )外数は69場外車券売場売上、重勝式車券売上
24,136,800	324,303,100	390,794,800 ( 1,278,632,700 )	65,132,400	( )外数は73場外車券売場売上、重勝式車券売上
23,859,100	707,043,200	809,127,600 ( 3,153,452,100 )	202,281,900	開設70周年みちのく記念競輪 ( )外数は113場外車券売場売上、重勝式車券売上
0	326,521,600	326,521,600 ( 1,061,470,200 )	54,420,200	ミッドナイト競輪 ( )外数は8場外車券売場売上、重勝式車券売上
9,186,700	196,451,100	225,088,500 ( 873,360,200 )	75,029,500	( )外数は94場外車券売場売上、重勝式車券売上
12,085,400	499,597,500	539,657,400 ( 1,329,766,800 )	89,942,900	( )外数は73場外車券売場売上、重勝式車券売上
4,185,400	147,832,500	162,811,600 ( 520,741,200 )	27,135,200	モーニング競輪 ( )外数は9場外車券売場売上、重勝式車券売上
0	865,380,800	865,380,800 ( 1,842,293,600 )	216,345,200	第11回国際自転車トラック競技支援競輪 ( )外数は73場外車券売場売上、重勝式車券売上
1,258,800	68,731,200	72,041,500 ( 213,155,600 )	24,013,800	モーニング競輪 ( )外数は5場外車券売場売上、重勝式車券売上
93,653,500	4,856,259,900	5,169,155,300 ( 14,621,414,200 )	87,612,800	
	2年度総売上	19,790,569,500		

(2) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 国民健康保険税	4,878,528	△ 102,160	0		4,776,368	4,978,788	202,420	104.2
2 使用料及び 手数料	2,735	0	0		2,735	2,607	△ 128	95.3
3 国庫支出金	41,048	61,296	0		102,344	100,204	△ 2,140	97.9
4 県 支 出 金	21,026,482	46,864	0		21,073,346	19,564,453	△ 1,508,893	92.8
5 財 産 収 入	242	0	0		242	14	△ 228	5.8
6 繰 入 金	2,849,947	△ 18,072	0		2,831,875	2,572,436	△ 259,439	90.8
7 繰 越 金	1	20,718	0		20,719	20,718	△ 1	100.0
8 諸 収 入	98,836	29,452	0		128,288	130,824	2,536	102.0
歳 入 合 計	28,897,819	38,098	0		28,935,917	27,370,044	△ 1,565,873	94.6

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総 務 費	474,672	△ 18,065	0	0	456,607	427,330	29,277	93.6
2 保 険 給 付 費	20,330,706	0	0	748	20,331,454	18,838,789	1,492,665	92.7
3 共 同 事 業 拠 出 金	11	0	0	0	11	4	7	36.4
4 国民健康保険 事業費納付金	7,665,306	0	0	0	7,665,306	7,665,303	3	100.0
5 保 健 事 業 費	343,258	0	0	0	343,258	286,931	56,327	83.6
6 基 金 積 立 金	242	10,360	0	0	10,602	10,374	228	97.8
7 諸 支 出 金	22,632	48,838	0	2,289	73,759	72,724	1,035	98.6
8 予 備 費	60,992	△ 3,035	0	△ 3,037	54,920	0	54,920	0.0
歳 出 合 計	28,897,819	38,098	0	0	28,935,917	27,301,455	1,634,462	94.4

○国民健康保険関係

(1) 国民健康保険加入世帯数・被保険者数

○年度末（令和3年3月末）

世帯数 (世帯)	総人口 (人)	国民健康保険加入世帯数		被保険者数	
		世帯数 (世帯)	加入率 (%)	被保険者数 (人)	加入率 (%)
137,018	276,339	39,276	28.66	58,669	21.23

○年間平均

区分	国保加入世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)		
		合計	うち 一般被保険者	うち 退職被保険者
令和2年3月末時点	39,499	59,394	59,385	9
令和2年4月末時点	39,925	59,992	59,992	0
令和2年5月末時点	39,864	59,937	59,937	0
令和2年6月末時点	39,884	59,893	59,893	0
令和2年7月末時点	39,729	59,572	59,572	0
令和2年8月末時点	39,619	59,365	59,365	0
令和2年9月末時点	39,577	59,203	59,203	0
令和2年10月末時点	39,521	59,095	59,095	0
令和2年11月末時点	39,463	59,026	59,026	0
令和2年12月末時点	39,492	59,049	59,049	0
令和3年1月末時点	39,476	59,058	59,058	0
令和3年2月末時点	39,369	58,872	58,872	0
年間平均	39,618	59,372	59,371	1

(2) 国民健康保険税

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1世帯当たり調定額 (円)	1人当たり調定額 (円)
現年分	5,013,421,700	4,561,029,835	4,693,403	90.88	126,544	84,441
滞納繰越分	2,779,912,493	417,757,794	434,470	15.01		
合計	7,793,334,193	4,978,787,629	5,127,873	63.82		

○国民健康保険税率

区分	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	賦課限度額 (円)
医療分	9.71%	20,040	24,720	630,000
後期高齢者 支援金分	2.46%	6,360	7,680	190,000
介護納付金分	2.74%	13,800	—	170,000

(3) 保険給付

○療養諸費（費用額）

区分	療養の給付			療養費等		合計
	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	件数 (件)	費用額 (円)	費用額 (円)
一般被保険者	1,036,288	1,160,808	21,886,161,507	9,486	102,689,607	21,988,851,114
退職被保険者	13	23	3,923,730	0	0	3,923,730
合計	1,036,301	1,160,831	21,890,085,237	9,486	102,689,607	21,992,774,844

区分	療養の給付			療養費等		合計
	1件当たり (円)	1日当たり (円)	1人当たり (円)	1件当たり (円)	1人当たり (円)	1人当たり (円)
一般被保険者	21,120	18,854	368,634	10,825	1,730	370,363
退職被保険者	301,825	170,597	3,923,730	-	-	3,923,730
合計	21,123	18,857	368,694	10,825	1,730	370,423

○療養諸費（保険者負担額）

区分	療養の給付 (円)	療養費等 (円)	合計 (円)	加入者1人当たり (円)
一般被保険者	16,058,508,011	74,564,699	16,133,072,710	271,733
退職被保険者	2,745,594	0	2,745,594	2,745,594
合計	16,061,253,605	74,564,699	16,135,818,304	271,775

○その他保険給付費

区分	件数 (件)	給付費 (円)	1件当たり (円)	
高額療養費	一般被保険者	41,834	2,458,247,955	58,762
	退職被保険者	6	1,130,181	188,364
高額介護合算療養費	一般被保険者	39	964,544	24,732
	退職被保険者	0	0	0
出産育児費	130	52,328,773	402,529	
葬祭費	427	21,350,000	50,000	

(4) 保健事業費

区分	件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	1,177	42,564,850	36,164
脳ドック	179	3,291,039	18,386
がん検診	10,102	5,267,340	521
若年健康診査	289	1,654,712	5,726

(3) 宅地造成事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 財 産 収 入	256,748	△ 256,561	0	187	150	△ 37	80.2
2 繰 越 金	11,870	3,077	0	14,947	14,947	0	100.0
3 諸 収 入	57	0	0	57	58	1	101.8
4 市 債	58,000	0	0	58,000	58,000	0	100.0
歳 入 合 計	326,675	△ 253,484	0	73,191	73,155	△ 36	100.0

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 石江土地区画 整理事業費	1,717	0	0	1,717	1,003	714	58.4
2 公 債 費	232,563	△ 173,900	0	58,663	58,401	262	99.6
3 予 備 費	92,395	△ 79,584	0	12,811	0	12,811	0.0
歳 出 合 計	326,675	△ 253,484	0	73,191	59,404	13,787	81.2

○石江土地区画整理事業（宅地造成事業特別会計分）

1. 事業実施及び保留地処分状況

区分		実施計画 平成14年度 ～ 令和5年度	施行済			残事業	
			令和元年度末	令和2年度施行	計		
事業費	(千円)	4,300,560	4,300,560	0	4,300,560	0	
面積	(㎡)	64,237	64,237	0	64,237	0	
保留地	処分面積	(㎡)	43,972	42,008	0	42,008	1,964
	処分額	(千円)	4,300,560	4,043,999	0	4,043,999	256,561

2. 令和2年度実施事業

事業の区分	事業の概要	事業費
委託料	一般保留地等管理業務委託料	209千円
事務費	石江土地区画整理事業に係る事務費等	794千円
計		1,003千円



(4) 卸売市場事業特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算現額と収入済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計			
1 使用料及び手数料	371,524	△ 32,034	0	339,490	338,679	△ 811	99.8
2 繰入金	233,830	42,467	0	276,297	276,297	0	100.0
3 繰越金	1	14,945	0	14,946	14,946	0	100.0
4 諸収入	121,356	△ 3,794	0	117,562	101,848	△ 15,714	86.6
5 市債	325,300	0	0	325,300	302,600	△ 22,700	93.0
歳入合計	1,052,011	21,584	0	1,073,595	1,034,370	△ 39,225	96.3

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予算現額と支出済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	計			
1 卸売市場事業費	668,534	21,584	0	690,118	641,705	48,413	93.0
2 公債費	383,477	0	0	383,477	381,324	2,153	99.4
歳出合計	1,052,011	21,584	0	1,073,595	1,023,029	50,566	95.3

○取扱高実績表

(1) 青果部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
野菜	50,377,963	9,399,461,807
果実	11,086,649	3,278,712,363
加工品・その他	103,731	74,103,967
鳥卵	38,086	8,297,987
計	61,606,429	12,760,576,124

(2) 水産物部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
鮮魚	9,751,475	7,185,878,697
冷凍品	5,812,283	4,957,064,502
塩干加工品	4,788,598	5,821,786,171
計	20,352,356	17,964,729,370

(3) 花き部

(単位：本・鉢・円)

品目	数量	金額
切り花	9,088,033	673,185,589
枝物	252,280	25,217,251
鉢物	71,730	37,519,834
その他	204,054	14,106,253
計	9,616,097	750,028,927

(5) 介護保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予 算 現 額 と 予 入 済 額 と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 保 険 料	5,881,430	△ 8,026	0	5,873,404	5,935,666	62,262	101.1
2 使用料及び 手 数 料	650	0	0	650	626	△ 24	96.3
3 国庫支出金	7,442,069	89,813	0	7,531,882	7,535,179	3,297	100.0
4 支 払 基 金 交 付 金	7,875,394	21,586	0	7,896,980	7,867,385	△ 29,595	99.6
5 県 支 出 金	4,034,344	14,275	0	4,048,619	4,034,461	△ 14,158	99.7
6 繰 入 金	4,862,006	△ 51,270	0	4,810,736	4,617,697	△ 193,039	96.0
7 繰 越 金	1	190,128	0	190,129	190,129	0	100.0
8 諸 収 入	4,976	19,805	0	24,781	40,913	16,132	165.1
9 財 産 収 入	1,295	0	0	1,295	42	△ 1,253	3.2
歳 入 合 計	30,102,165	276,311	0	30,378,476	30,222,098	△ 156,378	99.5

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予 算 現 額 と 予 支 出 済 額 と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 総 務 費	519,535	502	0	520,037	490,879	29,158	94.4
2 保険給付費	28,382,399	79,950	0	28,462,349	28,121,876	340,473	98.8
3 地 域 支 援 事 業 費	1,130,864	840	0	1,131,704	1,090,255	41,449	96.3
4 基金積立金	59,862	95,065	0	154,927	95,107	59,820	61.4
5 諸 支 出 金	9,505	99,954	0	109,459	107,534	1,925	98.2
歳 出 合 計	30,102,165	276,311	0	30,378,476	29,905,651	472,825	98.4

○介護保険関係

(1) 年度末における第1号被保険者（65歳以上の方）のいる世帯数と被保険者数

◆世帯数

(単位：世帯・%)

総世帯数	第1号被保険者のいる世帯数	構成比
137,018	64,077	46.77

◆被保険者数

(単位：人・%)

総人口	第1号被保険者	構成比		第2号被保険者 (40歳以上 65歳未満)
		65歳以上 75歳未満	75歳以上	
276,339	87,295	44,345	42,950	31.59
				97,789

(2) 年度末における要介護認定者数

(単位：人・%)

区分	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	計
	1	2	1	2	3	4	5	
要介護認定者数	1,977	1,923	3,693	3,221	2,276	2,296	1,964	17,350
第1号被保険者数	1,965	1,907	3,616	3,123	2,224	2,250	1,914	16,999
第2号被保険者数	12	16	77	98	52	46	50	351
構成比	11.39	11.08	21.29	18.57	13.12	13.23	11.32	100.00

(3) 介護サービス給付実績

保険給付費合計 28,121,876千円

(単位：人・件・千円)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
① 居宅サービス								
年間利用者数	5,107	8,491	35,509	30,695	18,628	15,223	12,968	126,621
年間給付額	108,044	243,355	2,513,968	2,859,263	2,687,735	2,952,881	3,241,543	14,606,789
1人あたり給付額	21	29	71	93	144	194	250	115
(居宅サービス計画費) ※給付費は居宅サービスのうち居宅サービス計画費分の再掲								
延べ件数	4,834	8,160	34,216	28,519	16,077	12,983	11,129	115,918
年間給付額	21,321	35,833	496,995	414,007	287,337	235,060	200,175	1,690,728
(福祉用具購入費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち福祉用具購入費分の再掲								
利用件数	82	93	227	205	110	95	53	865
年間給付額	2,314	2,602	6,935	6,672	3,707	3,867	2,547	28,644
1件あたり給付額	28	28	31	33	34	41	48	33
(住宅改修費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち住宅改修費分の再掲								
利用件数	124	121	216	157	70	70	32	790
年間給付額	9,970	9,147	14,978	10,736	5,476	5,058	2,703	58,068
1件あたり給付額	80	76	69	68	78	72	84	74

② 地域密着型サービス									
	年間利用者数	41	70	7,633	8,615	7,575	5,621	4,128	33,683
	年間給付額	1,746	10,262	672,897	1,155,793	1,434,007	1,170,730	943,918	5,389,353
	1人あたり給付額	43	147	88	134	189	208	229	160
③ 施設サービス		介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院			計	
	平均入所者数	846	999	93	30			1,968	
	年間給付額	2,678,373	3,268,322	386,904	112,980			6,446,579	
	1人あたり給付額	3,166	3,272	4,160	3,766			3,276	
④ その他		高額介護サービス		高額医療合算介護サービス		特定入所者介護サービス		審査支払手数料	
	件数	61,689		2,683		42,892		425,705	
	年間給付額	806,934		75,394		766,602		30,225	

(4) 第1号被保険者介護保険料収納状況 (単位：千円・%)

区分	調定額	収入済額	未還付額	収納率 (未還付除く)
介護保険料	6,096,625	5,935,666	6,767	97.25
現年度分 特別徴収保険料	5,355,644	5,361,834	6,190	100.00
現年度分 普通徴収保険料	590,054	541,219	486	91.64
滞納繰越分 普通徴収保険料	150,927	32,613	91	21.55

## (6) 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算 の 現 額 と 比 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	計			
1 繰入金	3,370	293	0	3,663	1,103	△ 2,560	30.1
2 繰越金	1	49,898	0	49,899	49,898	△ 1	100.0
3 諸収入	67,868	778	0	68,646	77,071	8,425	112.3
歳入合計	71,239	50,969	0	122,208	128,072	5,864	104.8

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予算 の 現 額 と 比 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	71,239	50,969	0	122,208	39,453	82,755	32.3
歳出合計	71,239	50,969	0	122,208	39,453	82,755	32.3

### ○母子父子寡婦福祉資金貸付

母子家庭、父子家庭及び寡婦の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付を行っています。

#### 貸付実績

・修学資金	45名	22,943千円
・修業資金	2名	1,008千円
・就学支度資金	18名	5,023千円
・技能習得資金	1名	588千円
・生活資金	6名	6,311千円

## (7) 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,546,695	0	0		2,546,695	2,443,524	△ 103,171	95.9
2 使 用 料 及 び 手 数 料	327	28	0		355	367	12	103.4
3 国 庫 支 出 金	0	1,486	0		1,486	1,486	0	100.0
4 繰 入 金	1,003,261	12,308	0		1,015,569	1,005,550	△ 10,019	99.0
5 繰 越 金	1	104,404	0		104,405	104,405	0	100.0
6 諸 収 入	181,771	4,033	0		185,804	158,609	△ 27,195	85.4
歳 入 合 計	3,732,055	122,259	0		3,854,314	3,713,941	△ 140,373	96.4

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総 務 費	82,915	8,376	0	0	91,291	87,352	3,939	95.7
2 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	3,429,226	110,765	0	0	3,539,991	3,370,967	169,024	95.2
3 保 健 事 業 費	215,343	2,640	0	0	217,983	185,621	32,362	85.2
4 諸 支 出 金	4,571	478	0	0	5,049	4,319	730	85.5
歳 出 合 計	3,732,055	122,259	0	0	3,854,314	3,648,259	206,055	94.7

○後期高齢者医療関係

(1) 後期高齢者被保険者数

区分	被保険者数 (人)	うち75歳以上 (人)	うち障害認定者数 [65歳~74歳] (人)
令和2年3月末時点	42,176	40,347	1,829
令和2年4月末時点	42,218	40,388	1,830
令和2年5月末時点	42,262	40,430	1,832
令和2年6月末時点	42,235	40,398	1,837
令和2年7月末時点	42,240	40,397	1,843
令和2年8月末時点	42,256	40,415	1,841
令和2年9月末時点	42,311	40,464	1,847
令和2年10月末時点	42,307	40,463	1,844
令和2年11月末時点	42,267	40,423	1,844
令和2年12月末時点	42,222	40,384	1,838
令和3年1月末時点	42,244	40,410	1,834
令和3年2月末時点	42,265	40,420	1,845
年間平均	42,250	40,412	1,839

(2) 後期高齢者医療保険料

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1人当たり調定額 (円)
現年分	2,442,162,000	2,431,371,959	4,487,823	99.37	57,803
滞納繰越分	33,739,720	12,152,010	36,100	35.91	
合計	2,475,901,720	2,443,523,969	4,523,923	98.51	

○後期高齢者医療保険料率

所得割 (%)	均等割 (円)	賦課限度額 (円)
8.30	44,400	640,000

(3) 保健事業費

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
後期高齢者 健康診査	39,279	13,548	34.49
後期高齢者 歯科口腔健診	39,279	2,011	5.12

区分	受診件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	384	14,134,088	36,808
脳ドック	72	1,189,443	16,520

## (8) 駐車場事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 使用料及び 手 数 料	99,277	△ 43,680	0		55,597	60,128	4,531	108.1
2 繰 入 金	193,211	43,680	0		236,891	236,891	0	100.0
3 繰 越 金	1	2,845	0		2,846	2,846	0	100.0
4 諸 収 入	0	0	0		0	4	4	-
歳 入 合 計	292,489	2,845	0		295,334	299,869	4,535	101.5

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 駐 車 場 事 業 費	208,116	0	0	0	208,116	204,651	3,465	98.3
2 公 債 費	79,373	0	0	0	79,373	79,369	4	100.0
3 予 備 費	5,000	2,845	0	0	7,845	0	7,845	0.0
歳 出 合 計	292,489	2,845	0	0	295,334	284,020	11,314	96.2

### ○駐車場事業特別会計

道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市機能の維持及び商店街振興等に寄与することを目的として駐車場の整備を進めて参りました。

	駐車場名	供用開始年月日	階層	使用面積(m <sup>2</sup> )	収容台数(台)	総事業費(千円)
1	青森市八甲通り路上駐車場	S48.12.15	地上	2,466	68	7,196
2	青森市文化会館地下駐車場	S57.11.3	地下1階	3,675	114	810,000
3	青森市役所庁舎前駐車場	S63.6.1	地上	1,194	93	51,930
4	青森駅前公園地下駐車場	H元.4.1	地下1階	3,860	96	1,171,846
5	アウガ駐車場	H13.1.22	地上9階	16,461	522	1,714,736
6	青森市民ホール地下駐車場	H19.4.1	地下1階	2,043	34	194,144



## 4. 財政指標

### (1) 財政指標

#### 財政の健全化に関する財政指標

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の財政破綻を未然に防止するため、地方公共団体の財政の健全化を判断する指標を定めるとともに、破綻状態の「財政再生団体」とその一步手前の「早期健全化団体」となる数値基準を設定し、北海道夕張市のように財政が破綻してしまう前にできるだけ早期に財政健全化を把握し、改善に着手する制度です。これらの指標は、公表を義務付けることで地方自治体の財政状況のチェック意識の向上が図られます。

#### 旧制度

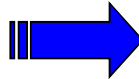
##### 地方財政再建促進特別措置法

◆赤字団体の申し出により財政再建計画を策定

赤字比率5%以上の県、20%以上の市町村は、法に基づく財政再建を行わなければ建設地方債を発行できない。

##### 【課題】

- ・分かりやすい財政情報の公開等が不十分。
- ・再建団体の基準しかなく早期是正機能がない。
- ・普通会計を中心とした収支のみの指標で、ストック(負債等)の財政状況に課題があっても対象とならない。
- ・公営企業にも早期是正機能がない。



#### 現行制度

##### 財政の健全化に関する法律

##### ①指標整備と情報開示の徹底

- ・フロー指標: 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率
- ・ストック指標: 将来負担比率(公社、三セク等を含めた実質的負債による指標)
- ・監査委員の審査に付し議会に報告し、公表

##### ②自主的な改善努力による財政健全化

- ・財政健全化計画の策定
- ・実施状況を毎年度議会に報告し、公表
- ・早期健全化が著しく困難と認められるときは総務大臣又は知事が勧告

##### ③国等の関与による確実な再生

- ・財政再生計画の策定
- ・財政運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、予算の変更等を勧告

#### 【財政指標における各種基準】

	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	都道府県: 3.75% 市町村: 11.25~15%	都道府県: 5% 市町村: 20%
連結実質赤字比率	都道府県: 8.75% 市町村: 16.25~20%	都道府県: 15% (注) 市町村: 30%
実質公債費比率	25% (都道府県・市町村)	35% (都道府県・市町村)
将来負担比率	都道府県・政令市: 400% 市町村: 350%	—
公営企業における資金不足比率	20%	—

※市町村の基準値については各団体の財政規模に応じて算出する。

注) 経過的基準引き上げ(市町村 平成21~22年度: 40% 平成23年度: 35% 平成24年度以降30%)

**財政指標の公表は平成19年度決算から実施  
計画策定の義務付けは平成20年度決算から適用**

## 【令和2年度青森市の決算における財政健全化に関する財政指標】

令和2年度 算定値	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	(単位:%) 資金不足比率 (※2)
	- ※1(△3.54)	- ※1(△13.18)	14.2	89.3	9.9
(参考) 令和元年度	- ※1(△3.95)	- ※1(△14.56)	15.0	93.6	11.7
早期健全化基準値	11.25	16.25	25.0	350.0	9.9
財政再生基準値	20.00	30.00	35.0		17.4

※1 :「実質赤字額」及び「連結実質赤字額」がない場合は「-」となる。( )書きは実質収支比率を負の値で表記したものの。

※2 :「資金不足比率」は上段が自動車運送事業会計、下段が病院事業会計における比率である。  
(その他の会計においては資金不足は発生していない)

### 【実質赤字比率】

一般会計等における実質収支は2,407,532千円の黒字となり、実質赤字額は生じていません。

### 【連結実質赤字比率】

全会計のうち病院事業会計においては1,013,218千円、自動車運送事業会計においては152,755千円の資金不足(赤字)が生じたものの、全体では8,955,391千円の黒字となったため、連結ベースでの実質赤字額は生じていません。

### 【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ0.8ポイント改善の14.2%となりました。

### 【将来負担比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う地方債残高の減少等により、将来負担比率は前年度に比べ4.3ポイント改善の89.3%となりました。

### 【資金不足比率】

自動車運送事業会計においては、新型コロナウイルス感染症拡大により利用者数の減少があったものの、特別減収対策企業債の発行等により資金不足比率は前年度と同じ9.9%となりました。また、病院事業会計においても、前年度に続き資金不足が発生していましたが、新型コロナウイルス感染症に係る補助金や特別減収対策企業債の発行等により、前年度に比べ5.7ポイント改善の11.7%となりました。

## 財政指標の概要

### ◆実質赤字比率(フロー指標)

- ・一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字比率(額)が大きいほど財政状況が悪化しています。

### ◆連結実質赤字比率(フロー指標)

- ・全会計(一般会計等、公営事業会計、公営企業会計)を対象とした連結ベースの実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字額がある会計が多いほど財政状況が悪化しています。

### ◆実質公債費比率(フロー指標)

- ・一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する割合(3カ年平均)
- ・毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当された一般財源の割合を表しています。

### ◆将来負担比率(ストック指標)

- ・一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(公債費、退職手当、損失補償している公社、第三セクター等の負債など)から充当可能な基金や交付税措置額等を差し引いたものの標準財政規模等に対する割合(実質公債費比率を負債のストック面に置き直したもの)
- ・比率が大きいほど、一般会計等が抱える負債が大きいことを表します。

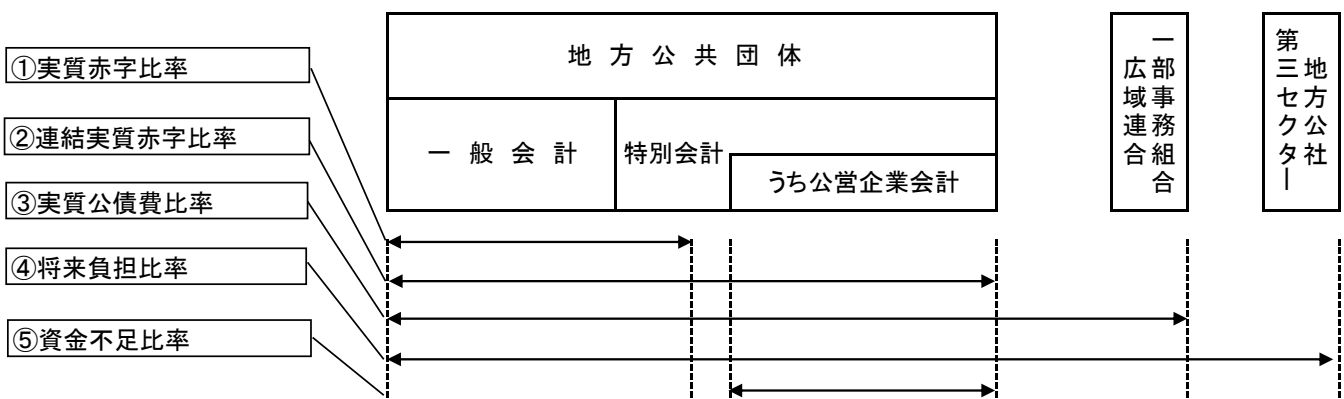
### ◆資金不足比率(フロー指標)

- ・公営企業会計における各会計ごとの資金不足額(一般会計等の実質赤字に相当するもの)の事業規模に対する割合
- ・比率が大きいほど経営状況が悪化しています。

※「標準財政規模」

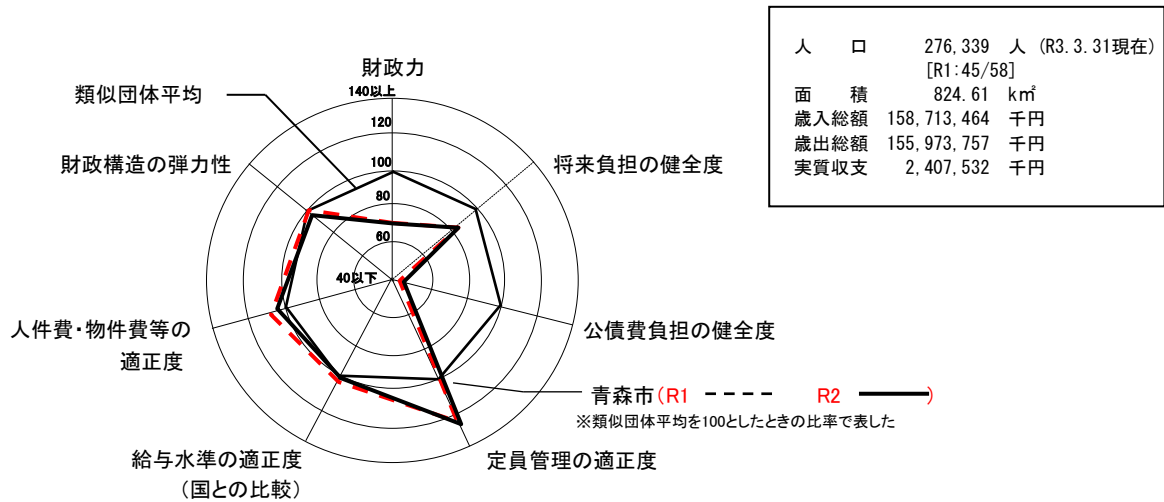
・・・地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の総量

## 健全化判断比率等の対象



(2) 令和2年度普通会計決算統計調査による財政比較分析表

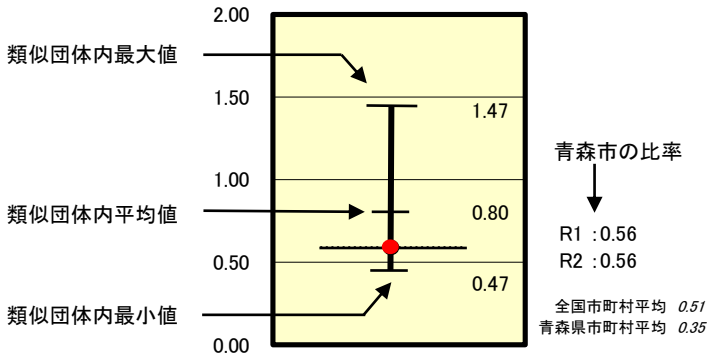
※ 類似団体は、中核市の令和元年度決算による。[出典:都市要覧 中核市市長会]



財政力

財政力指数

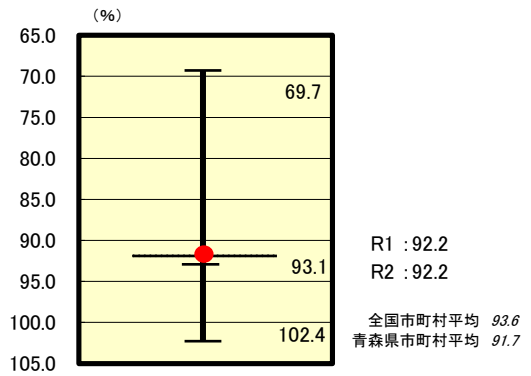
[R1:53/58]※類似団体内での順位



財政構造の弾力性

経常収支比率

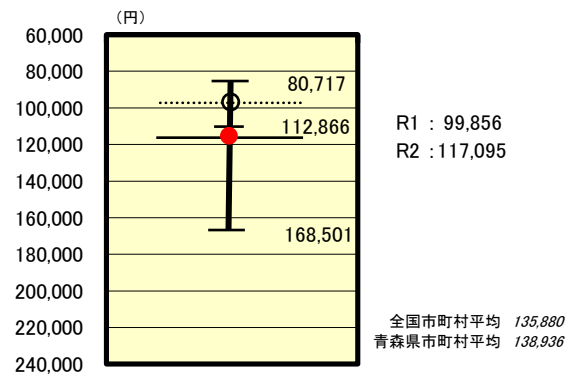
[R1:26/58]



人件費・物件費等の適正度

人口1人当たり人件費・物件費等決算額

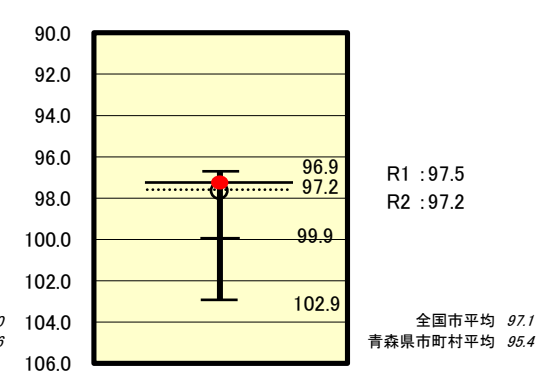
[R1:11/58]



給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレス指数

[R1:2/58]



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

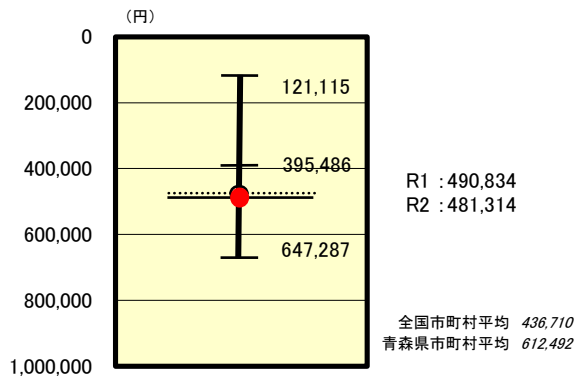
※1 令和元年度ラスパイレス指数:平成31年4月1日現在

※2 令和2年度ラスパイレス指数:令和2年4月1日現在

※3 類似団体との比較にあたっては、令和2年4月1日現在のラスパイレス指数を用いている。

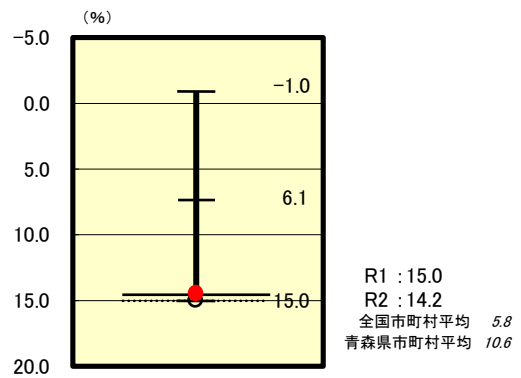
### 将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高  
[R1:44/58]



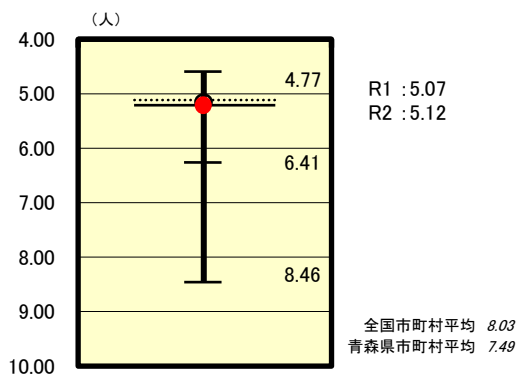
### 公債費負担の健全度

実質公債費比率  
[R1:58/58]



### 定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数  
[R1:3/58]



※「人件費・物件費等の適正度」・「将来負担の健全度」・「定員管理の適正度」の項目における「全国市町村平均」・「青森県市町村平均」の算出にあたっては、国の調査基準日の変更に伴い、1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を積算基礎とした。

※1 令和元年度職員数: 令和2年4月1日現在  
※2 令和2年度職員数: 令和3年4月1日現在

#### 【財政力指数】

普通交付税の算定においては高齢者保健福祉費や社会福祉費等の増により基準財政需要額が増加したものの、それ以上に地方消費税交付金等の増により基準財政収入額が増加したため、単年度の財政力指数は前年度より0.02ポイント改善の0.57となりましたが、過去3カ年の平均では前年度と同じ0.56となりました。なお、類似団体と比較すると下位に位置しており、本市の財政は依然として厳しい状況にあります。

#### 【経常収支比率】

歳入においては地方消費税交付金等の経常一般財源が増加しましたが、歳出においても扶助費や維持補修費等の経常一般財源が増加したため、経常収支比率は前年度と同じ92.2%となりました。なお、類似団体と比較すると平均をやや下回っています。

#### 【人口1人当たりの人件費・物件費等決算額】

新型コロナウイルス感染症対策や豪雪に伴う物件費や維持補修費の増により、人口1人当たりの人件費・物件費等決算額は前年度に比べ17,239円増加の117,095円となりました。なお、類似団体と比較すると平均をやや下回っています。

#### 【ラスパイレス指数】 【人口1,000人当たり職員数】

人事院勧告による給与改定の影響等により、ラスパイレス指数は前年度に比べて0.3ポイント減少の97.2%となりました。人口1,000人当たり職員数については前年度に比べて0.05人増加の5.12人となりました。なお、類似団体と比較すると、ともに平均よりも低い数値となっています。

#### 【人口1人当たり地方債現在高】

地方債の発行を抑制したことに伴う地方債残高の減少等により、人口1人当たり地方債現在高は前年度に比べ9,520円減少の481,314円となりました。なお、類似団体と比較すると依然として高い数値となっています。

#### 【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制したことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ0.8ポイント改善の14.2%となりました。なお、類似団体と比較すると下位に位置しています。



### 第3. 主要な施策の成果の説明

1. しごと創り
2. ひと創り
3. まち創り
4. やさしい街
5. つよい街
6. かがやく街
7. 推進体制

**■表の見方**

基本政策	青森市総合計画前期基本計画（以下「前期基本計画」という。）における「基本政策」、「政策」、「施策」の番号と名称を記載しています。							
政策								
施策								
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期基本計画における「目標とする指標」に係る指標、指標の説明、目指すべき方向及び基準値を記載しています。</li> <li>・◎印が付いている指標は青森市総合戦略2020-2024の指標も兼ねています。</li> </ul>				目標値	前期基本計画における「目標とする指標」に係る目標値及び実績値を記載しています。			
				実績値				
<p>※達成度評価の説明</p> <p>A：順調                      実績値がその年度の目標値を100%以上達成</p> <p>B：概ね順調                実績値がその年度の目標値を概ね（75%以上100%未満）達成</p> <p>C：やや遅れている        実績値がその年度の目標値の50%～75%未満</p> <p>D：遅れている              実績値がその年度の目標値の50%未満</p>								

（単位：千円）

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
<p>区分           ：「新規」、「拡充」等の区分を記載しています。</p> <p>事業名        ：各施策に係る主要事業名を記載しています。</p> <p>成果の説明：事業の成果の説明について記載しています。</p> <p>決算額        ：決算額を千円単位で記載しています。</p> <p>款項目等     ：款項目を記載しています。                              なお、一般会計以外の会計の場合には、款項目の前に各会計を示す記号を記載しています。                              例）国保…国民健康保険事業特別会計、病院…病院事業会計</p> <p>部局課名     ：令和2年度末における担当部局課名を記載しています。</p>					

基本政策	第1章	しごと創り											
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進											
施策	第1項	地域ベンチャー支援の推進											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
創業件数◎	AOMORI STARTUP CENTERの支援による市内での年間創業件数		+	H30	20	件	目標値	22	24	26	28	30	
							実績値	20	19				
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、創業件数は19件となり、目標値を下回りました。												
B													
新ビジネスチャレンジャー認定件数	起業・創業や新たな事業展開へ挑戦する事業者として市が認定した件数（2017年度からの累計）		+	H30	11	件	目標値	17	23	29	35	41	
							実績値	15	24				
達成度評価	新ビジネスチャレンジャー認定件数は24件となり、目標値を上回りました。												
A													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域企業新ビジネス挑戦支援事業	<p>&lt;「あおもり再生。」特別枠事業&gt; 街の活力を生み出す「挑戦を誇れる街」の実現に向け、地域に根ざした中小企業者等が新たなビジネスに挑戦するために必要な経費の一部を助成しました。</p> <p>【対象者】 青森市に本社を有し法人格のある中小企業者、又は市内で法人として創業する者</p> <p>【対象事業】 地域金融機関から融資を受けて事業化に取り組む新ビジネス事業</p> <p>【対象経費】 研究・開発費、機械装置等購入費、創業に要する経費など（人件費や原材料費等のランニング経費は対象外）</p> <p>【対象事業費】 1,000万円以内</p> <p>【助成率】 原則1/3以内（最大2/3以内）</p> <p>【令和2年度実績】 ・助成件数 9件 ・助成金額 24,560千円</p>	24,688	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課



区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	起業・創業等支援拠点運営事業(連携)	<p>東青地域の町村及び青森商工会議所等と連携し、「AOMORI STARTUP CENTER」内において、起業・創業の支援拠点、「あおり地域ビジネス交流センター(あおビジ)」を運営し、起業・創業を目指す方への情報提供や相談対応を行いました。</p> <p>また、域内外で活躍する起業家による「あおりスタートアップ支援セミナー(あお☆スタ)」の毎月開催及び起業家等が自らのビジネスモデルや事業内容をピッチすることによりPR並びに起業家や支援機関との交流を促進する「あお☆スタピッチ交流会」を開催しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>○あおり地域ビジネス交流センター(あおビジ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業・創業等相談業務</li> <li>相談者数 151人 相談対応回数 327回</li> <li>(内訳) 起業・創業相談者 101人</li> <li>(うち起業・創業者 19人)</li> <li>その他相談事業者 50人</li> <li>・起業・創業等支援セミナーの開催回数 4回</li> </ul> <p>○あおりスタートアップ支援セミナー(あお☆スタ)※</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月からオンライン開催により再開</li> <li>・開催回数 8回</li> <li>・参加者数 561人</li> </ul> <p>○あお☆スタピッチ交流会の開催 ※オンライン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あお☆スタピッチ交流会 ファイナルセレクション 2020</li> <li>令和2年10月22日</li> <li>参加事業者数 6社 参加者数 107人</li> <li>・あお☆スタピッチ交流会 ウィンターセレクション 2021</li> <li>令和3年 2月15日</li> <li>参加事業者数 6社 参加者数 59人</li> </ul> <p>(※ピッチ交流会：決められた時間内で自社の製品やサービスを紹介する催し)</p>	15,672	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
拡充	地域ベンチャー支援事業	<p>起業や新たな事業など「スタートアップ」に先進的に取り組む自治体で構成されるスタートアップ都市推進協議会(会長：福岡市長)によるマッチングイベント等に参加し、事業者を支援しました。</p> <p>○「ジャパン・スタートアップ・セレクション the 7th anniversary」※オンライン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年1月18日(月)～19日(火)</li> <li>参加事業者：3社</li> </ul> <p>※地域企業成長加速化支援事業(アクセラレーションプログラム)は、新型コロナウイルス感染症の拡大により実施を見合わせました。</p>	479	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第2項	地域資源を活かした産業の育成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
設備投資件数	市内事業者が、設備投資を対象とする市の支援制度を活用した件数		+	H29	201	件	目標値	201	201	201	201	201
							実績値	207	125			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、設備投資件数は125件となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業(連携)	<p>東青地域市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ(AoMoLink～赤坂～)を運営しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数 37,870人</li> <li>・取扱品目数 759点(令和3年3月末時点)</li> <li>・売上額 20,030千円</li> <li>・イベント件数 46件</li> <li>うち町村関連 4件</li> </ul>	54,171	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
拡充	中小事業者ビジネスサポート事業(連携)	<p>東青ビジネスサポート協議会を設置し、産業支援機関が一体となって青森圏域の事業者を支援する体制を強化し、新たな商品づくり・新たな販売方法等の構築に取り組もうとする事業者を支援することで、本青森圏域の産業の活性化を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○コーディネート事業(外部専門家による事業者等の課題解決の支援) <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数 延べ171件</li> </ul> </li> <li>○「FOOD MATCH AOMORI 2021@個別商談会」の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加事業者 18社</li> <li>・商談件数 40件</li> </ul> </li> </ul>	5,068	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地場産業振興資金融資事業	<p>設備投資を行う中小企業者を支援するため、必要な資金を長期・低利で融資する制度を設け、金融機関から融資を受ける際に必要となる信用保証料の半額の補給を行いました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の当面の資金繰りを支援するため、融資限度額を300万円とする特別小口枠を創設し、融資にかかる利子と信用保証料の全額の補給を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○融資実績 762件 2,116,050千円(うち特別小口枠 684件 1,615,250千円)</li> <li>○補給実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>・信用保証料補給実績 67,514千円(うち特別小口枠 43,645千円)</li> <li>・利子補給実績 8,718千円(特別小口枠のみ実施)</li> </ul> </li> </ul>	1,185,513	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
新規	青森市プレミアム付商品券事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けていた地域経済の回復に向け、市民の生活を応援し市内の消費喚起に繋げるため、販売価格1万円に3千円のプレミアムを付けた商品券を全ての市民に1人1セットが行き渡るよう発行しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数 225,381セット(販売率80.7%)</li> <li>・利用額 2,923,944千円(利用率99.79%)</li> <li>・利用店舗数 1,938店舗</li> </ul>	804,114	7・1・2	経済部 経済政策課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	事業継続支援緊急 対策事業	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている事業者の事業継続を図るため、事業所・店舗の運営に必要な経費の一部を助成しました。</p> <p>①家賃補助 【対象者】 飲食・小売業等の14業種 【助成額】 店舗等の賃料月額8割相当額を、1事業所・店舗につき10万円、1事業者当たり30万円を上限に助成 【令和2年度実績】 ・助成店舗数 1,093店舗 ・助成金額 77,956千円</p> <p>②感染拡大防止支援 【対象者】 理美容業、クリーニング業等の6業種 【助成額】 店舗等の賃料月額8割相当額を、1事業所・店舗につき10万円、1事業者当たり30万円を上限に助成 【令和2年度実績】 ・助成店舗数 279店舗 ・助成金額 17,963千円</p> <p>③自己所有物件事業者支援 【対象者】 飲食・小売業、理美容業等の20業種 【助成額】 令和2年度に課税された店舗等に係る固定資産税の8割相当額を、1事業所・店舗につき10万円、1事業者当たり30万円を上限に助成 【令和2年度実績】 ・助成店舗数 392店舗 ・助成金額 16,180千円</p> <p>④新しい生活様式対応支援 【対象者】 飲食・小売業、理美容業等の19業種 【助成額】 衛生環境の整備、換気の向上及び密集・接触の回避に要する経費の8割相当額を、1事業所・店舗につき10万円、1事業者当たり30万円を上限に助成 【令和2年度実績】 ・助成店舗数 736店舗 ・助成金額 59,481千円</p> <p>⑤家賃追加支援 【対象者】 飲食・小売業、理美容業等の19業種 【助成額】 店舗等の賃料月額8割相当額の2か月分を、1事業所・店舗につき20万円、1事業者当たり60万円を上限に助成 【令和2年度実績】 ・助成店舗数 1,576店舗 ・助成金額 221,302千円</p> <p>⑥自己所有物件事業者感染防止協力支援 【対象者】 飲食・小売業、理美容業等の19業種 【助成額】 令和2年度に課税された店舗等に係る固定資産税の8割相当額を1か月分の算定基礎額とし、算定基礎額の2か月分を1事業所・店舗につき20万円、1事業者当たり60万円を上限に助成 【令和2年度実績】 ・助成店舗数 459店舗 ・助成金額 38,342千円</p>	431,815	7・1・2	経済部 経済政策課 新ビジネス支援課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第3項	個性と魅力ある商店街の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
商店街での新規開業件数 ◎	市の支援制度を活用して、商店街で新規に開業した件数 (2018年度からの累計)		+	H30	3	件	目標値	8	13	18	23	28
							実績値	9	13			
達成度評価 A	商店街での新規開業件数は、目標値と同数の13件となりました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	リノベーションまちづくり推進事業 (負担金)	空きビルや空き店舗等の実在する遊休不動産を活用しながら、民間主導による新たな事業者の育成と遊休不動産の再生を行うリノベーションまちづくりを推進し、新たなビジネスの創出やエリアの魅力と価値の向上を図りました。  【令和2年度実績】 ・リノベーションスクール事前セミナー 2回開催 ・リノベーションスクール 1回開催	4,871	7・1・2	経済部 経済政策課
継続	空き店舗リノベーション支援事業	商店街の商業機能の充実や魅力の向上、にぎわいの創出及び活性化を図るため、商店街内の空き店舗を活用して出店又は事務所等の開設を行う中小企業者等に対し、店舗改装工事費の一部を助成しました。  【令和2年度実績】 ・交付件数 4件	3,929	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第4項	雇用対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
若者等の地元就職に関する相談件数	市のUターン就活サポートデスク等における就職相談件数		+	H29	420	件	目標値	484	498	512	526	540
							実績値	313	359			
達成度評価 C	新型コロナウイルス感染症の影響により、若者等の地元就職に関する相談件数は359件となり、目標値を下回りました。											
立地企業数	市と立地協定を締結して、本市へ新たに開設された事業所数 (2017年度からの累計)		+	H29	4	件	目標値	10	13	16	19	22
							実績値	10	13			
達成度評価 A	立地企業数(2017年度からの累計)は、目標値と同数の13件となりました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	地元企業の魅力発信事業	若者等の地元就職・定着を促進するため、高校生や大学生、その家族などに魅力ある地元企業の情報を強力に発信するとともに、本市の未来を担う小学生に対し地元就職意識の醸成を図りました。  【取組内容】 ・スマートフォン対応版就活ガイドの作成 ※小学生向け職業体験事業「ジョブキッズあおもり」は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。	220	5・1・1	経済部 経済政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	Uターン就職支援事業 (連携)	急速な人口減少・少子高齢化が進む中、青森圏域市町村の連携の下、地元企業の人材確保を支援するとともに、新規学卒者やUターン希望者への就職支援等を行い、若年者等の転出抑制、進学・就職等で流出した人材の還流促進を図ることで、地域経済の好循環を創出しました。  【令和2年度実績】 ・求人ポータルサイト「青森市Uターン求人ナビ」を青森圏域版に改修し、青森圏域へのUターン希望者に地元の企業情報等を発信 ・移住就職相談件数 372件	6,285	5・1・1	経済部 経済政策課
拡充	企業誘致活動事業 (連携)	本圏域への企業立地の促進に向け、県や青森圏域市町村、青森商工会議所、商工会等が連携して圏域全体での企業誘致活動を行いました。  【令和2年度実績】 ・青森圏域への立地企業数 3件	308	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第2節	農林水産業の振興										
施策	第1項	あおもり産品の販売力の強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
商談件数	商談会展覧を支援した団体の商談件数		+	H30	31	件	目標値	34	37	40	43	46
							実績値	78	1			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、商談件数は1件となり、目標値を下回りました。											
D												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	あおもり産品販売促進事業	青森市伝統野菜「筒井紅かぶ」と「笹石かぶ」の生産拡大・需要拡大を図るため、あおもり産品販売促進協議会や関係団体と連携しながら、生産基盤の強化及び販路開拓などに取り組みました。  【令和2年度実績】 ・青森市伝統野菜の栽培講習会の開催 ・都内卸会社と連携した飲食店へのサンプル配布 ・雪室・雪下貯蔵試験の実施 ・PRグッズの作成	7,280	6・1・3	農林水産部 あおもり産品支援課
継続	生産者6次産業化支援事業	農林水産業の経営の多角化と所得向上及び農林水産物の高付加価値化を図るため、農林水産業者が行う、農商工連携による「地域の6次産業化」に向けた初期段階の取組を支援しました。  【令和2年度実績】 ・交付件数 1件 (150千円)	159	6・1・3	農林水産部 あおもり産品支援課
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業 (連携) 【再掲】	東青地城市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ(AoMoLink～赤坂～)を運営しました。  【令和2年度実績】 ・来館者数 37,870人 ・取扱品目数 759点 (令和3年3月末時点) ・売上額 20,030千円 ・イベント件数 46件 うち町村関連 4件	54,171	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

基本政策	第1章	しごと創り												
政策	第2節	農林水産業の振興												
施策	第2項	農林水産業の経営体質の強化												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5		
認定新規就農者数◎	農業経営基盤強化促進法に基づき、新たに農業経営に取り組むために作成する「青年等就農計画」を市に提出して認定を受けた者（各年度）		+	H30	10	経営体	目標値	8	8	8	8	8		
							実績値	6	9					
達成度評価	認定新規就農者は9経営体となり、目標値を上回りました。													
A														
担い手への農地集積率	本市の耕地面積に占める担い手への農地利用集積面積（自己所有、借入地、特定農作業受託の合計面積）の割合		+	H29	42.3	%	目標値	45.5	47.1	48.7	50.3	51.9		
							実績値	48.6	49.9					
達成度評価	担い手への農地集積率は49.9%となり、目標値を上回りました。													
A														
地域振興作物（高収益作物）の作付面積	市内における地域振興作物（高収益作物：「青森市地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン」において設定している品目）の作付面積		+	H30	36.5	ha	目標値	38.3	40.1	41.9	43.7	45.5		
							実績値	34.5	39.5					
達成度評価	地域振興作物（高収益作物）の作付面積は39.5haとなり、一定の成果が出ていると考えます。													
B														
漁業生産量◎	市内の漁業生産量の合計		+	H29	11,371	t	目標値	14,201	14,205	14,209	14,214	14,219		
							実績値	20,458	14,542					
達成度評価	漁業生産量の実績は14,542tとなり、目標値を上回りました。													
A														

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	森林経営管理事業	<p>森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者に対し経営管理意向調査を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・林地台帳の再整備</li> <li>・意向調査（青森地区：奥内、浪岡地区：本郷）</li> </ul>	9,366	6・2・2	農林水産部 農地林務課
拡充	スマート農業普及対策事業（連携）	<p>農業就業者の減少と高齢化が進む中、農作業の省力・軽労化を進めるとともに、次世代を担う若手農業者の育成・確保を図るため、農業の新たなステージを切り拓くスマート農業の普及に努め、新技術の導入や就農意欲の醸成を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマート農業実証実験</li> <li>①ミニトマト生産者と協力して日射比例式自動灌水装置の導入効果を検証しました。</li> <li>②パイプハウス側面の開閉作業を自動で行う、自動換気システムの効果について検証しました。</li> <li>③りんご等の果樹園地において、IoTセンサー・カメラ、アシストスーツ、ドローンの先端技術を活用したスマート農業技術の実証実験を実施しました。</li> </ul>	2,549	6・1・3	農林水産部 農業政策課
拡充	農業移住・新規就農サポート事業（連携）	<p>「あおり就農サポートセンター」において、農業移住・新規就農の促進に向けた就農相談、栽培指導、農業研修等の各種支援を行い、新規就農者の確保・育成を図りました。</p> <p>また、新規就農希望者の掘り起こしに向けた首都圏での相談会を開催しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あおり就農サポートセンターにおける相談件数:87件</li> <li>〃巡回指導:971回</li> <li>・首都圏における移住就農相談会:1回</li> </ul>	8,388	6・1・3	農林水産部 農業政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	転作推進事業	<p>米の生産調整、転作物の産地化、担い手農業者の育成を一体的に推進し農業経営の継続を図るため、集団転作に係る活動経費及び水田における市奨励作物の生産経費を支援しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転作営農集団育成事業の助成実績：7集団</li> <li>・地域振興作物等産地化推進事業の助成実績：20,479a(内訳)</li> <li>トマト：125a、ねぎ：61a、ピーマン：5a</li> <li>そば：20,020a、たまねぎ：221a、きゅうり：47a</li> </ul>	3,157	6・1・3	農林水産部 農業政策課
拡充	農業研修事業 (連携)	<p>農業振興センターにおいて、研修生を受け入れ、農場実習や講義による研修を行い、新規就農者の確保に努めるとともに、生産者向けの講習会を実施しました。</p> <p>令和2年度に実施予定としていたGAP研修への参加は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、令和3年度参加としました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業研修事業：5名</li> <li>・葉草ハーブ観察会：19名</li> <li>・園芸講習会（花き）：22名</li> <li>・栽培講座、園芸講習会（野菜）、野菜の初心者講習会は新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ中止としました。</li> </ul>	53	6・1・6	農林水産部 農業振興センター
継続	農地利用集積事業	<p>農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の解消に向けて、農地中間管理機構に農地の貸付けを行った者又は地域に対し協力金を交付しました。</p> <p>【令和2年度交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営転換協力金交付事業</li> <li>交付件数 37件 (4,506千円)</li> </ul>	4,523	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	新規就農総合支援事業	<p>新規就農者の育成・確保、就農意欲の喚起と定着化を図るため、就農初期段階の青年就農者の取組を支援しました。</p> <p>1. 農業次世代人材投資事業 経営の不安定な就農初期段階の青年農業者に対し、年間最大1,500千円（夫婦就農の場合は2,250千円）を交付しました。</p> <p>【令和2年度交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者数 49人 (62,234千円)</li> </ul> <p>2. 新規就農定着化支援事業 新規就農者の就農計画の達成に向け、就農初期段階のステップアップに必要な取組経費の一部を支援しました。</p> <p>【令和2年度交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者数 3人 (304千円)</li> </ul>	62,952	6・1・3	農林水産部 農業政策課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	つくり育てる漁業推進事業	<p>ナマコ・ワカメ種苗の安定生産を進めるとともに、陸奥湾産マボヤの天然採苗の更なる効率化に向けた試験等、新たな魚種の開発を進めながら漁業経営の安定を図りました。</p> <p>【令和2年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナマコ種苗生産 生産数量 141,500個</li> <li>・ワカメ種苗生産 配布数量 11,300m</li> <li>・ホヤ種苗生産試験</li> </ul>	4,677	6・3・3	農林水産部 水産振興センター

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
ほ場整備の割合	水田面積のうち、ほ場整備を実施済みの面積の割合	+	H29	75.2	%	目標値	79.2	79.2	80.0	80.0	80.0
						実績値	79.6	79.6			
達成度評価	ほ場整備の割合は79.6%となり、目標値を上回りました。										
A											
森林整備率	市内の人工林面積のうち、森林経営計画に基づく間伐等の森林整備をした割合	+	H29	6.39	%	目標値	8.94	10.22	11.86	13.23	14.51
						実績値	8.46	9.07			
達成度評価	森林整備率は9.07%となり、一定の成果が出ていると考えます。										
B											
漁港整備率	現在整備中または今後整備が予定されている本市管内漁港の整備された割合	+	H30	0	%	目標値	25	50	75	75	75
						実績値	0	25			
達成度評価	事業主体である県の漁港漁場整備計画が変更となり、整備時期が延伸されたことにより、漁港整備率は25.0%となりました。										
C											
卸売市場年間取扱高	卸売市場で取扱う水産物、青果、花きの年間取扱金額	+	H29	38,289	百万円	目標値	38,289	38,289	38,289	38,289	38,289
						実績値	32,411	31,475			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、卸売市場年間取扱金額は31,475百万円となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ため池整備事業(負担金)	<p>大堤ため池について、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図るため、県営大堤ため池整備事業に着手し、堤体の地盤改良及び盛土工事を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大堤(浪岡地区)ため池整備 堤体地盤改良及び盛土工一式</li> </ul>	14,864	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	ほ場整備推進事業(負担金)	<p>ほ場整備により水田を区画整理し、農作業の効率化を図りながら、地域担い手農業者への農地集積を行いました。</p> <p>【令和2年度整備地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上野地区、幸畑地区、三本木・滝沢地区</li> </ul>	142,833	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	県営野沢地区畑地帯総合整備事業(負担金)	<p>りんご等果樹園地内の農道・営農用水等を整備し、生産性の向上、農作業の効率化、流通体制の強化等を行いました。</p> <p>令和2年度は調査計画業務を実施し、国へ事業申請を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営野沢3期地区畑地帯総合整備事業 調査計画業務</li> </ul>	13,017	6・1・5	農林水産部 農地林務課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	農業基盤改良事業 (道路・水路・側溝)	農地・農業用施設の保全を図るために、農業用水路や施設の整備・改修・修繕などを行いました。 【令和2年度実績】 ・水路整備101m、頭首工修繕1箇所、ため池改修1箇所、農業用施設修繕9箇所、農道補修3箇所、付帯施設2箇所	10,532	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	森林造林事業	環境保全及び林業振興の推進を図るため、市有地・国有地・財産区有地を利用して国・各部分林組合・財産区等と連携し、森林の造林・保育などの森林整備を行いました。 【令和2年度実績】 ・市有林整備面積：31.90ha ・部分林整備面積：5.21ha ・分収林整備面積：7.70ha	20,982	6・2・3	農林水産部 農地林務課
継続	漁港整備事業（負担金）〔後潟、飛鳥、久栗坂〕	泊地の浚渫、防波堤かさ上げ工事等を実施し、漁港の利便性・安全性を確保しながら、水産業の生産・流通基盤の維持・強化を行いました。 【整備漁港】 ・後潟漁港、奥内漁港（飛鳥地区）、久栗坂漁港	19,974	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	市場運営管理事業	卸売市場としての機能を維持し、消費者に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するため、中央卸売市場と地方卸売市場の管理運営及び施設の維持管理を行いました。 【令和2年度実績】 ・水産物部取扱高 17,964,729千円 ・青果部取扱高 12,760,576千円 ・花き部取扱高 750,029千円	208,900	市場 1・1・1	農林水産部 中央卸売市場 管理課

基本政策	第1章	しごと創り
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進
施策	第1項	広域観光の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
観光入込客数（延べ人数）	本市を訪れた観光客数	+	H29	6,040	千人	目標値	6,094	6,121	6,148	6,175	6,202
						実績値	6,020	3,672			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光入込客数（延べ人数）は3,672千人となり、目標値を下回りました。										
C											
主要宿泊施設宿泊者数（延べ人数）◎	市内の主要宿泊施設における宿泊者数	+	H30	1,115,350	人泊	目標値	1,118,924	1,122,498	1,126,072	1,129,646	1,133,220
						実績値	1,153,178	682,816			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、主要宿泊施設における宿泊者数（延べ人数）は682,816人泊となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	観光コンテンツ造成事業（連携）	<p>陸奥湾沿岸8市町村で連携しながら、外国人観光客のニーズが高い「コト消費」に対応するため、観光コンテンツ造成に取り組みました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○陸奥湾沿岸トレイルコース造成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸奥湾を囲む3つの半島をつなぎ、陸奥湾沿岸市町村を一周するウォーキングイベントの開催に向け、沿岸市町村が保有する豊かな観光資源（自然、景観、温泉、食など）をつなぐトレイルコースを造成</li> </ul> </li> <li>○陸奥湾周遊サイクルツーリズム整備事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸奥湾を周遊する「むつ湾一周サイクリングコース」を設定し、ペダルレストを設置（設置箇所：25）</li> </ul> </li> <li>○陸奥湾沿岸周遊モデルコース造成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コト消費」をテーマとした、陸奥湾沿岸でしか味わえない、食やアクティビティなどを体験できる周遊モデルコースを造成</li> </ul> </li> </ul>	11,738	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課 地域スポーツ課
拡充	青森市観光振興対策事業	<p>本市の観光振興を図るため、関係機関等と連携し、受入態勢・環境の充実や四季を通じた魅力づくり、観光情報の効果的な発信、東北DCに向けたプロモーション活動などに官民一体で取り組みました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な情報発信</li> <li>青森市内の観光資源をPRする観光PR動画の作成や冬季のSNS映えするスポットの調査・情報発信事業等の実施</li> <li>・交通網の充実・利用促進</li> <li>宿泊及び周遊滞在を促進するため、観光コンテンツと二次交通をセットにした旅行商品の造成や東北DCをPRする事業等の実施</li> <li>・四季を通じた魅力づくり</li> <li>八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行事業等の実施</li> </ul>	5,507	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課
継続	青森港国際化推進事業	<p>県などの関係機関と連携し、青森港の活性化に向けた物流調査事業を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森港国際化物流調査事業の実施</li> </ul>	396	8・3・1	経済部 交流推進課
継続	青森空港振興・国際化事業	<p>青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、普及啓発活動を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○国内線の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行商品造成の促進</li> <li>・青森空港就航路線の需要喚起広告等</li> </ul> </li> <li>○国際線の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際線維持に係る経費等の一部を支援</li> </ul> </li> </ul>	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	外国人観光客誘客促進事業	外国人観光客数を拡大するために、中国、台湾、韓国を重点対象国として、本市の観光情報及び魅力を発信し、本市への誘客促進を図りました。  【令和2年度実績】 ・中国・台湾でのプロモーション強化のための現地アドバイザーの設置 ・東北観光復興対策交付金を活用した滞在コンテンツ充実・強化事業の実施	1,073	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	MICE誘致・開催支援事業	県外からのコンベンション、ミーティング、インセンティブツアー（報奨旅行）等のMICE誘致を通じて誘客促進を図りました。  【補助要件】 ・青森市内の宿泊施設に宿泊する県外参加者の延べ宿泊人数が10人以上 等  【補助金額】 ・青森市内の宿泊施設に宿泊する県外参加者の延べ宿泊人数×2,000円（ただし上限200,000円）  【令和2年度実績】 ・国際観光振興機構（JNTO）への負担金の支出 ・助成件数 0件 ※申請は3件ありましたが、中止等の理由により助成実績は0件となりました。	300	7・1・3	経済部 交流推進課

基本政策	第1章	しごと創り							
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進							
施策	第2項	観光資源の充実							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
冬季観光入込客数（延べ人数）	冬季（1-3月、11、12月）に本市を訪れた観光客数	+	H29 1,733 千人	目標値	1,783	1,808	1,833	1,858	1,883
				実績値	1,816	1,542			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、冬季観光入込客数（延べ人数）は1,542千人となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	青森市観光振興対策事業【再掲】	本市の観光振興を図るため、関係機関等と連携し、受入態勢・環境の充実や四季を通じた魅力づくり、観光情報の効果的な発信、東北DCに向けたプロモーション活動などに官民一体で取り組みました。  【令和2年度実績】 ・効果的な情報発信 青森市内の観光資源をPRする観光PR動画の作成や冬季のSNS映えするスポットの調査・情報発信事業等の実施 ・交通網の充実・利用促進 宿泊及び周遊滞在を促進するため、観光コンテンツと二次交通をセットにした旅行商品の造成や東北DCをPRする事業等の実施 ・四季を通じた魅力づくり 八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行事業等の実施	5,507	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	冬季観光イベント 開催事業	<p>冬季観光を推進し、更なる交流人口の増加と地域振興を図るために開催するイベント「雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもり冬のワンダーランド」に官民一体で取り組みました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あおもり灯りと紙のページェント 令和2年12月11日～令和3年2月7日</li> <li>・駅前公園イルミネーション 令和2年12月11日～令和3年2月7日</li> <li>・あおもり雪灯りまつり 令和3年1月29日～1月31日</li> <li>・青森冬まつり 令和3年2月6日、7日</li> <li>・ザ・もつけ祭り&amp;冬花火 令和3年2月6日</li> </ul>	7,008	7・1・3	経済部 観光課
継続	自然公園観光地施設 管理事業	<p>八甲田や浅虫地区などにおける自然公園等の観光地の利便性・快適性向上及び自然環境保全につながる適正な利用を図るため、刈払いや除雪、公衆便所の清掃などの管理業務を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然遊歩道、園地刈払等管理（7箇所）</li> <li>・浄化槽清掃及び保守点検（3箇所）</li> <li>・公衆便所清掃及び維持管理（7箇所）</li> </ul>	13,070	7・1・4	経済部 観光課
継続	文化観光交流施設 運営管理事業	<p>青森市が世界に誇る「ねぶた」を核として、市民や観光客、ねぶた関係者の交流により本市の文化・観光の振興を図るため青森市文化観光交流施設「ねぶたの家ワ・ラッセ」の運営管理を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入場者数（ねぶたミュージアム） 97,623人</li> <li>・主な事業 修学旅行・校外学習向け体験学習 ねぶた師による面づくり教室 全国小・中学生ねぶた下絵コンクール ねぶた師合作による「特別ねぶた」の展示など</li> </ul>	53,446	7・1・4	経済部 観光課

基本政策	第1章	しごと創り												
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進												
施策	第3項	受入態勢の強化												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5			
外国人観光客滞在者数 (延べ人数)	昼間(10時から18時)に本市に滞在した外国人観光客数		+	H29	125,168	人	目標値	177,251	210,929	210,929	210,929	210,929		
							実績値	196,274	未確定					
達成度評価	実績値は未確定ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人観光客滞在者数(延べ人数)は目標値を下回ることが見込まれます。													
未確定														
主要宿泊施設外国人宿泊者数(延べ人数)◎	市内の主要宿泊施設における外国人宿泊者数		+	H30	86,833	人泊	目標値	98,997	111,161	123,325	135,489	147,653		
							実績値	102,816	25,459					
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、主要宿泊施設外国人宿泊者数(延べ人数)は25,459人泊となり、目標値を下回りました。													
D														

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	公共交通円滑化促進事業	<p>新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行しました。</p> <p>【令和2年度実績】            通年運行…1日20便            ※ 4/11～5/31の間運休、            6/1～7/22の間減便運行(1日11便)、            12/1～3/31の間減便運行(1日10便)            季節運行(三内丸山方面、浅虫方面)は中止。</p>	26,457	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	観光情報コンテンツ管理運営事業	<p>国内外から本市を訪れる観光客の満足度・利便性の向上を図るため、観光ナビゲーションアプリ、MICEホームページや、フリーWi-Fiの運用を行いました。</p>	3,975	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	観光ガイド育成・運営事業	<p>市内の風景や歴史、食を楽しみながら街なかを散策する「あおり街てく」の運営と、おもてなし役として散策コースを案内する市民ボランティアによる観光ガイドの育成を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】            ・ボランティアガイド登録者数 21人            ・ガイド利用者数 131人</p>	6,384	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	浪岡観光案内サイン整備事業	<p>浪岡地区の観光スポットを周遊する散策コース(もつぶるちゃんコース)沿いに観光案内板や誘導サインを整備しました。</p> <p>【令和2年度実績】            ・総合案内板設置 1基 ・方向指示板設置 4基            ・誘導サイン設置 1基 ・既設方向指示板表示面張替 7基</p>	2,103	7・1・3	浪岡事務所 地域づくり振興課
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業	<p>青森県が青森港新中央埠頭に整備する「青森港国際クルーズターミナル」に係る事業費の一部を負担しました。</p>	3,090	8・3・1	経済部 交流推進課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実										
施策	第1項	切れ目のない子育て支援										
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
産婦の訪問指導実施率		保健師等による産婦への訪問指導を実施した割合	+	H29	88.9	%	目標値	96.3	100	100	100	100
							実績値	90.5	91.2			
達成度評価	産婦の訪問指導実施率は91.2%となり、一定の成果が出ていると考えます。											
B												
乳幼児健康診査の受診率		4か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査を受診した子どもの割合	+	H29	97.9	%	目標値	99	100	100	100	100
							実績値	98.8	99.5			
達成度評価	乳幼児健康診査の受診率は99.5%となり、一定の成果が出ていると考えます。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	あおもり親子はぐくみプラン事業	妊娠届出のため、窓口に来所した全ての妊婦のかたに「あおもり親子はぐくみプラン」を作成し、妊娠期から子育て期の支援に結び付けることができました。 【令和2年度実績】 あおもり親子はぐくみプラン作成数 1,491件	2,961	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
新規	産前・産後の心と体のケア事業	妊産婦等の産前・産後の心や体の変化、妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みの軽減を図るため、助産師や管理栄養士が、妊産婦の心身の不調や授乳等の育児に関する相談に応じました。 【令和2年度実績】 電話29件、来所71件、訪問49件、合計149件	8,193	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
新規	親子のきずなづくり事業	親子のふれあいについて学び、親子の絆を深め、安心して子育てができる環境づくりを支援しました。 【令和2年度実績】 (1) マタニティ講座 実施回数 22回 オンラインマタニティ講座 実施回数 3回  (2) 親子ふれあいはぐくみ体験 親子のきずなはぐくみBOOK「赤ちゃんへのおすすめ絵本!」、「赤ちゃんと楽しむ!ふれあい遊び」の冊子を配付しました。また、絵本の読み聞かせや、ふれ合い遊び体験を実施しました。 実施回数 4か月児健康診査 48回 子育て健康相談 10回 マタニティ講座 6回 はぐはぐミーティング 5回  親子のきずなはぐくみBOOK配付件数 1,606件  (3) はぐはぐミーティング 対象 育児不安のある親子 開催回数 5回	800	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
新規	東青母子保健広域ネットワーク事業(連携)	東青地域全体の母子保健の向上を図るため、「東青母子保健広域ネットワーク会議」を開催し、5市町村それぞれの産前産後の切れ目のない支援の取組状況や東青地域全体の妊産婦に関するデータ等について情報共有をし、課題や対応策について協議しました。 【令和2年度実績】 参集機関：県立中央病院、市民病院、市内の産科医療機関等の医師や助産師、東地方保健所、中央児童相談所、市町村 開催回数：1回	73	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	こども食育レッスン1・2・3事業	<p>子どもたちの健康的な食習慣づくりを推進するため、市内保育園・認定こども園・幼稚園の年長児と保護者を対象に、食生活改善推進員による食育レッスンを行いました。</p> <p>また、新たに、市民向け食育啓発セミナーの開催、管理栄養士及び食生活改善推進員による妊娠期からの食育ミニレッスンを実施しました。</p> <p>更に、離乳食からはじめる食育・レシピの配付、4歳児に向け、むし歯予防と食育の啓発チラシを配付をしました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育レッスン実施園 17園</li> <li>・市民向け食育啓発セミナー 1回（親子34人参加）</li> <li>・妊娠期からの食育ミニレッスン 6回（71人参加）</li> </ul>	1,819	4・1・7	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	小学生のための食育チャレンジ・プログラム事業	<p>授業、学校給食、家庭での食育に取り組むとともに、全校一斉に運動を実施することで、学童期からの生活習慣の改善を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施校 10校（油川小、新城小、三内西小、金沢小、筒井小、大野小、東陽小、戸山西小、浪岡野沢小、本郷小）</li> </ul>	998	10・6・3	教育委員会事務局 学務課
継続	乳幼児健康診査事業（4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児）	<p>4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児の健やかな成長を支え、心身の発育・発達の遅れなどの早期発見・早期治療を図るため、医師、保健師、栄養士などによる健康診査を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>乳幼児健康診査 受診率 99.5%</p>	28,051	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	私立保育所等運営事業	<p>私立保育所、認定こども園、幼稚園等に対し、入所児童の教育・保育の提供に必要な運営経費を支給しました。</p> <p>また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化がスタートし、次の子どもたちの保育料が無償となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳から5歳までの全ての子ども</li> <li>・0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子ども</li> <li>・認可外保育所の子どもの保育料は、3歳から5歳は月額3.7万円、住民税非課税世帯の0歳から2歳は月額4.2万円を上限として無償化</li> </ul> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所等入所児童数（年間延べ人数）</li> <li>保育所（54箇所） 44,253人</li> <li>認定こども園（47箇所）</li> <li>1号認定子ども 13,068人</li> <li>2.3号認定子ども 39,713人</li> <li>新制度に移行した幼稚園（12箇所）</li> <li>7,160人</li> <li>小規模保育事業所（8箇所）1,174人</li> <li>事業所内保育事業所（1箇所）160人</li> <li>合計（122箇所） 105,528人</li> </ul> <p>※青森市民で他市町村の保育所等に入所している児童を含む。ただし、他市町村からの入所児童を除く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間託児施設（認可外保育施設）保育料助成人数 10人</li> </ul>	11,040,248	3・2・2	福祉部 子育て支援課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	一時預かり事業 (連携)	<p>乳幼児期の教育・保育を充実させるため、一時預かり事業を実施する保育所等及び幼稚園在園児を対象に行う幼稚園型一時預かり事業を実施する幼稚園等へ補助金を交付しました。</p> <p>また、令和2年度から連携中枢都市圏(東青地区)事業として4町村(平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村)を対象に拡大し、事業を実施しました。</p> <p>なお、令和2年度の延べ利用児童数[一般型]は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和元年度の延べ利用児童数[一般型](8,814人)と比較して減少しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施箇所数：71箇所 [一般型] 56箇所 [幼稚園型]</li> <li>・延べ利用児童数：5,268人 [一般型] ※うち圏域内町村児童数18人 (平内町16人、外ヶ浜町2人) 82,443人 [幼稚園型]</li> </ul>	105,436	3・2・2	福祉部 子育て支援課
拡充	病児一時保育事業 (連携)	<p>保護者が就労している等の理由により、児童が病気の際に自宅での保育が困難な場合において一時的に保育する病児一時保育所の運営を委託により実施しました。</p> <p>同一月内の2回目以降の診療情報提供書作成費用を助成しました。</p> <p>また、令和2年度から連携中枢都市圏(東青地区)事業として4町村(平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村)を対象に拡大し、事業を実施しました。</p> <p>なお、令和2年度の延べ利用児童数は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和元年度の延べ利用児童数(983人)と比較して減少しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施箇所数：4箇所</li> <li>・延べ利用児童数：360人 ※うち圏域内町村児童数0人</li> <li>・補助件数：6件</li> </ul>	39,348	3・2・1	福祉部 子育て支援課
継続	妊産婦・新生児訪問指導事業	<p>核家族化の進行や地域内のつながりの希薄化などにより、家庭や地域での子育て機能が低下している中で、妊産婦の妊娠・出産・育児に関する不安の軽減や新生児の健やかな成長・発達を支援するため、保健師等による訪問指導を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児訪問指導の訪問指導率 91.9%</li> </ul>	3,519	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐみプラザ
新規	新生児子育て応援特別給付金給付事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組む子育て世帯の家計への支援を行い、新生児の健やかな成長を応援するため、国の特別定額給付金の支給対象とならない令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた子どもを有する子育て世帯に対して、市独自の支援策として青森市新生児子育て応援特別給付金(新生児1人当たり10万円)を支給しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給付件数 1,191件</li> <li>・給付額 119,900千円</li> </ul>	120,354	3・2・2	福祉部 福祉政策課
新規	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する観点から、児童手当(本則給付)を受給する世帯(0歳～中学生のいる世帯)に対し、その対象児童一人につき1万円の給付金を支給しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給件数 19,468件</li> <li>・支給対象児童数 31,495人</li> </ul>	324,405	3・2・2	福祉部 子育て支援課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、こうした世帯の子育て負担の増加や収入に対する支援を行いました。</p> <p>【支給対象】</p> <p>①令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている者          ②公的年金等を受けていることにより児童扶養手当の支給を受けていない者          ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がった者</p> <p>※①～③の支給対象者に対しては再支給を行いました。また、①及び②の支給対象者に対しては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少した場合、追加支給を行いました。</p> <p>【支給額】</p> <p>・基本支給：1世帯5万円、第2子以降1人3万円（再支給分も同様）          ・追加支給：1世帯5万円</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>・支給対象件数 3,256件          （うち追加給付対象 1,265件）          ・支給対象児童数 4,757人</p>	492,446	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	子ども子育て応援給付金給付事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入の減少に対する支援策として、児童手当を受給している世帯に対し、対象児童一人当たり2万円の給付金を支給しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>・支給件数 15,721件          ・支給対象児童数 25,655人</p>	517,306	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	保育所等における感染症拡大防止対策推進事業	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、保育所等が子ども用マスク、消毒液等の保健衛生用品の購入に要する費用を補助するとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な費用を補助しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>・補助申請施設数 1回目 105施設（国補助金）          2回目 100施設（県補助金）          ・補助上限額 1施設当たり 50万円</p>	94,571	3・2・2	福祉部 子育て支援課

基本政策	第2章	ひと創り											
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実											
施策	第2項	子ども支援の充実											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向		基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
子どもの活動拠点の利用を希望する児童の受入率◎		放課後児童会、放課後子ども教室、児童館などの利用を希望する児童を受け入れた割合	+	H29	100	%	目標値	100	100	100	100	100	
							実績値	100	100				
達成度評価	A	子どもの活動拠点の利用を希望する児童を、目標値どおり100%受け入れることができました。											
青森市子ども会議委員の意見表明機会の回数		青森市子ども会議委員が意見を表明する機会の回数	+	H29	3	回	目標値	4	4	4	4	4	
							実績値	3	3				
達成度評価	B	新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、「活動報告会」など、青森市子ども会議委員が意見を表明する機会を3回確保しており、概ね目標値に達しました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	放課後児童対策事業	<p>保護者が就労等により日中家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開設箇所：50箇所 (青森地区48箇所、浪岡地区2箇所)</li> <li>・運営委託：2箇所 (沖館、大野第二)</li> <li>・開設時間 平日：下校時～18:30 学校休業日：8:00～18:30 土曜日：8:00～18:00</li> <li>・負担金：月3,200円</li> <li>・入会児童数：2,808人</li> <li>※令和3年3月現在</li> </ul>	478,498	3・1・4	福祉部 子育て支援課
継続	青森市放課後子ども教室推進事業	<p>次代を担う人材を育成するため、放課後や学校の休業日に、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得て、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ参加人数：17,228人</li> </ul>	14,948	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	青森市子ども会議運営事業	<p>まちづくりをはじめ、市政などについて子どもが意見を表明し、自ら実践・参加する場として、小学校5年生から高等学校3年生までの子ども30人程度で構成する「青森市子ども会議」を設置し、運営しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市子ども会議委員数 29人</li> <li>・年間活動回数 12回</li> </ul>	81	3・2・1	福祉部 子育て支援課

基本政策	第2章	ひと創り							
政策	第2節	教育の充実							
施策	第1項	教育環境の整備							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
学校環境の整備（トイレの洋式化率）	市内公立小・中学校施設における洋便器の割合	+	H29 26.2 %	目標値	39.0	41.0	48.0	49.0	50.0
				実績値	44.3	45.6			
達成度評価	学校環境の整備（トイレの洋式化率）は45.6%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	GIGAスクール推進事業	Society 5.0 時代に生きる子供たちの未来を見据え、高速大容量の通信ネットワーク等を整備する「GIGAスクール構想」の実現に取り組みました。  【令和2年度実績】 ・インターネット通信環境改善のための整備 ・校内ネットワーク（無線LAN化）及び充電保管庫整備 ・児童生徒へ1人1台端末の配備（小学校4年生から中学校3年生まで）	1,296,354	10・1・2	教育委員会事務局 総務課
継続	情報処理機器整備事業	統合型校務支援システムの運用により、教員の校務の効率を図るほか、パソコン教室に配備されている、タブレット端末として使用できる2in1パソコンを授業に活用し、小・中学校の情報化を推進しました。	144,731	10・1・2	教育委員会事務局 総務課
継続	小学校大規模改修事業	老朽化した学校施設の改修等を行い、教育環境の改善を図りました。  ①学校施設中規模改修事業 老朽化した学校の屋根や外壁の改修を行い、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性の確保を図りました。  【令和2年度実績】 ・浪館小学校 … 屋根、外壁改修 ・甲田小学校 … 屋内運動場屋根・外壁改修 ・浪岡南小学校 … 校舎等屋根改修(設計) ・北小学校 … プール解体及び舗装、 屋内運動場遠赤外線暖房設置 ・沖館小学校 … セクショナルボイラー改修 ・大野小学校 … 小屋撤去・新設	434,014	10・2・1	教育委員会事務局 総務課
	小学校施設整備事業	②学校トイレ洋式化改修 子どもたちが快適な学校生活を送ることができるよう、老朽化した学校トイレの洋式化を中心とした改修を行い、トイレの環境改善を図りました。  【令和2年度実績】 トイレ洋式化改修の設計を行いました。 対象校：佃小学校外9校（うち3校は直営）  ③空調設備設置 新型コロナウイルス感染症対策として、夏期の気温・湿度が高い中でのマスク着用による熱中症リスクなど、児童生徒の体調管理に配慮するため、全ての普通教室にエアコンを設置することとし、設計を行い、工事に着手しました。  【令和2年度実績】 対象校：全小学校 43校			

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	小・中学校改築事業	<p>学校施設の老朽化に対応する改築を行い、安全・安心な施設環境を確保し、教育環境の向上を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>①西中学校 校舎改築工事（2か年の2年目）を行い、完成しました。</p> <p>②筒井小学校 校舎・屋内運動場の実施設計を行いました。</p>	1,857,137	10・2・3 10・3・3	教育委員会事務局 総務課
拡充	小・中学校大規模改修事業（普通教室エアコン設置）【一部再掲】	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、夏期の気温・湿度が高い中でのマスク着用による熱中症リスクなど、児童生徒の体調管理に配慮するため、全ての普通教室にエアコンを設置することとし、設計を行い、工事に着手しました。</p> <p>対象校：小学校 43校 中学校 19校</p>	162,623	10・2・1	教育委員会事務局 総務課

基本政策	第2章	ひと創り								
政策	第2節	教育の充実								
施策	第2項	教育活動の充実								
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5	
学習指導への評価◎	市内公立小・中学校の児童生徒に対するアンケートの「学習指導」に関する項目について、「理解している」「概ね理解している」と回答した割合	+	H29	91.1 %	目標値	91.1	91.1	91.1	91.1	91.1
					実績値	90.8	91.6			
達成度評価	学習指導への評価は91.6%となり、目標値を上回りました。									
A										
保護者・地域住民との連携への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「保護者・地域住民との連携」に関する項目について、「連携している」「概ね連携している」と回答した割合	+	H29	92.5 %	目標値	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5
					実績値	93.7	93.5			
達成度評価	保護者・地域住民との連携への評価は93.5%となり、目標値を上回りました。									
A										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	ICT活用推進事業	<p>各小・中学校において、主体的・対話的で深い学びを支えるためのICTを活用した授業実践を活用事例としてまとめ、市内各小・中学校に広く周知するとともに、各小・中学校における、2in1PCを活用した授業実践例を募集し優秀な実践を表彰しました。</p> <p>【令和2年度実績】 応募実績 152点</p>	72	10・1・2	教育委員会事務局 指導課
継続	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	<p>保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」制度を導入し、地域の力を学校運営に生かすことにより、学校が抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みを構築し、地域とともにある次世代の学校づくりの実現を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】 ・実施校 4中学校区の小・中学校 計19校</p>	571	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域学校協働活動推進事業	<p>学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、また、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へ更に発展させるため、地域学校協働本部を設置し、地域住民がボランティアとして学校活動の支援等を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施校 19本部62校（全ての小・中学校）</li> <li>・活動内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援、部活動指導、環境整備、登下校安全指導、学校行事支援等</li> <li>・ボランティア登録者数 2,263人</li> <li>・活動参加者数（延べ） 18,728人</li> <li>・活動日数（延べ） 5,390日</li> </ul> </li> </ul>	4,023	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	外国語指導助手（ALT）活用事業	<p>英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）を小・中学校に派遣し、授業等において、自国文化の紹介や、英語の発音、表現方法等についての指導補助を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校における外国語指導助手を活用した授業時間 6,071時間</li> </ul>	74,616	10・1・2	教育委員会事務局 指導課
継続	小中一貫及び小・中連携教育課程研究開発事業	<p>研究指定校を4エリア11校指定し、新学習指導要領が目指す「社会に開かれた教育課程」を編成、実施することを通じて、本市の求める子ども像である「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」を育成することを目的とした3年間の実践研究を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公開発表会が中止となりました。（4中学校区）</li> </ul>	460	10・1・2	教育委員会事務局 指導課

基本政策	第2章	ひと創り							
政策	第2節	教育の充実							
施策	第3項	教育支援の充実							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
いじめ防止対策への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「いじめ防止対策」に関する項目について、「対応している」「概ね対応している」と回答した割合	+	H29 88.4 %	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
				実績値	89.9	91.0			
達成度評価	いじめ防止対策への評価は91.0%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市いじめ防止対策総合推進事業	<p>新たにいじめ防止啓発リーフレットを作成し、全小・中学校に配布するとともに、それを活用して、いじめ問題の勉強会を開催しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会の開催（62校/62校）</li> </ul>	949	3・1・4	教育委員会事務局 指導課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	小・中学校安全・安心対策事業（連携）	子どもたちが利用している、パソコンやタブレット、スマートフォンを介したSNSへの悪質な書き込み、個人への誹謗中傷などいじめに繋がるような書き込みを検索することにより、その利用実態を把握し、インターネット上の書き込み等を監視することにより、子どもたちが被害者や加害者にならないよう未然に防止しました。  【令和2年度実績】 不適切な書き込みの削除件数（933件）	2,719	3・1・4	教育委員会事務局 指導課
継続	教育相談適応指導事業	不登校等の問題を抱える保護者、教職員、幼児児童生徒を対象に電話や来室による教育相談を行うとともに、不登校児童生徒の学校復帰を目的とする集団生活への適応指導や学習支援、生活体験活動等を行い、学校と連携を密に図りながら、学校復帰、社会参加、自立を促しました。  【令和2年度実績】 学校に復帰した割合（15人/27人）55.6%	129	10・1・2	教育委員会事務局 指導課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第2節	教育の充実
施策	第4項	社会教育の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数	各年度における市民図書館、青森地区市民センター、浪岡地区公民館、細野山の家の利用者の合計を本市の人口で除した数	+	H29 4.9 回	目標値	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9
				実績値	4.8	3.0			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数は3.0回となり、目標値を下回りました。								
C									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	図書館運営管理事業（連携）	図書館の利用者に快適な環境を提供するため、図書の貸出やレファレンスサービス等の窓口等業務及び施設の運営管理を行いました。	113,882	10・5・3	教育委員会事務局 市民図書館
継続	生涯学習支援事業	高齢化の進行、人口の減少、女性の社会進出などの社会情勢が変化していく中、市民が生涯にわたる学びを通じて、自己実現する力や生き抜く力、地域の課題解決を主体的に担っていく力を身につける必要があることから、青森市中央市民センターをはじめとする市内各地区にある11市民センターを地域づくりの活動拠点・学習拠点施設として市民の生涯の各段階を通じた自主的な学習活動を支援するため、誰もが学習・活動・発表できる場や情報を提供しました。  【令和2年度実績】 ・市民センターで開催する教育活動の参加者数 15,858人	6,726	10・5・2	教育委員会事務局 中央市民センター
継続	青森市中学校生徒海外派遣・受入事業	本市中学生と米国メイン州中学生が、相互に派遣受入れを行い、互いの文化、歴史、産業等への理解を深め、国際社会を担う広い視野と調和のとれた人材の育成を図りました。  【令和2年度実績】 ・受入 0人 ・派遣 0人 ・オンライン交流会参加人数 22人 新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣及び受入とも中止し、オンライン交流会を実施しました。	67	10・1・2	教育委員会事務局 浪岡教育事務所 教育課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第3節	スポーツの推進										
施策	第1項	スポーツ人口の拡大										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
スポーツ施設利用者数◎	市の体育施設利用者数		+	H29	877,729	人	目標値	973,560	973,760	973,960	974,160	974,360
							実績値	861,845	527,391			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ施設利用者数は527,391人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	スポーツ振興施設運営管理事業	<p>市民のスポーツの普及・振興を図るため、スポーツ振興施設を適切に管理運営するとともに、各施設を活用したスポーツ教室等を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>○指定管理者 スポーツネット青森</p> <p>○利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市民体育館 83,868人</li> <li>・青森市民室内プール 22,720人</li> <li>・青森市営野球場 23,283人</li> <li>・青森市営庭球場 758人</li> <li>・青森市スポーツ会館 110,055人</li> <li>・青森市屋内グラウンド 116,955人</li> <li>・青森市スポーツ広場 87,514人</li> </ul> <p>○スポーツ教室等参加者数 8,663人</p>	279,414	10・6・2	経済部 地域スポーツ課
継続	浪岡体育館運営管理事業	<p>市民がスポーツ・レクリエーションに参加できる環境づくりを推進するため、施設の管理運営業務のほか、主に青少年を対象としたスポーツ教室を開催しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>○指定管理者 浪岡青い森スポーツ協議会</p> <p>○利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浪岡体育館 45,459人</li> </ul> <p>○スポーツ教室等参加者数 407人</p>	16,010	10・6・2	浪岡事務所 地域づくり振興課

基本政策	第2章	ひと創り												
政策	第3節	スポーツの推進												
施策	第2項	スポーツによる地域活性化												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5				
市内で開催されたスポーツ大会数（東北大会以上）	市内で開催された東北大会以上のスポーツ大会の数		+	H29	26	大会	目標値	26	27	28	30	32		
							実績値	65	11					
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内で開催された東北大会以上のスポーツ大会数は11大会となり、目標値を下回りました。													
D														
市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数◎	地域のプロスポーツクラブ等である青森ワッツ、ラインメール青森FCの市内で開催された試合の観客数		+	H29	31,061	人	目標値	27,000	29,000	31,000	33,000	33,000		
							実績値	12,557	13,392					
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数は13,392人となり、目標値を下回りました。													
D														

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	スポーツコミッション青森推進事業	<p>スポーツコミッション青森において、関係団体と連携し、本市のスポーツ資源を活用した、地域活性化につながる取組を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツ大会開催・合宿等誘致 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020東京オリンピック開催が1年延期となったことにより、本市がホストタウンであるタジキスタン共和国選手団の事前合宿の受入と市民交流も延期となったほか、タジキスタン共和国や本市ゆかりの選手などが出場する競技を市民一体となって応援するパブリックビューイングの実施も延期となりました。</li> <li>・全日本女子ボクシング選手団強化合宿 (R2. 12. 3～9)</li> <li>・明治大学体育会競走部合宿 (R2. 8. 24～9. 2)</li> <li>・第29回日本ジュニアカーリング選手権大会 (R2. 11. 17～22)</li> <li>・第14回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 (R3. 2. 23～28)</li> </ul> </li> <li>○地元チームへの支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森ワッツ (学校訪問：小学校1校)</li> <li>・ラインメール青森 (学校訪問：小、中学校4校)</li> </ul> </li> <li>○指導者の地元定着 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得に要する経費の一部を助成</li> <li>日本障がい者スポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員 1件</li> </ul> </li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツボランティアの派遣体制の構築</li> </ul> </li> </ul>	1,849	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
新規	あおもり桜マラソン開催事業	<p>本市のスポーツ人口の拡大や、マラソンを通じた交流促進による地域活性化を図るため、フルマラソンをメインとした県内最大規模のマラソン大会「第1回あおもり桜マラソン」の開催に向け準備を進めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となりました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大会の概要（開催中止） <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時：令和2年4月19日（日）</li> <li>・会 場：スタート会場…野木和公園 フィニッシュ会場…青い海公園</li> <li>・種 目：フルマラソン、ハーフマラソン、10km</li> <li>・コース：野木和公園～後潟～ベイブリッジ～合浦公園～野内～青い海公園 (フル・ハーフマラソンは、公益財団法人日本陸上競技連盟公認)</li> <li>・参加申込：フルマラソン 1,892人 ハーフマラソン 919人 10km 1,114人 計 3,925人</li> </ul> </li> </ul>	26,897	10・6・1	経済部 地域スポーツ課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業	「青森市アリーナプロジェクト」の実施などを踏まえた「青森操車場跡地利用計画」に基づき、操車場跡地の利活用を進めました。  【令和2年度実績】 ○東西用地に係る整備を実施 ・多目的に利用できる広場や緑地の整備 ・既存道路の拡幅 など	294,733	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青森市アリーナプロジェクト推進事業	スポーツのみならず多様な催事ができる交流拠点として（仮称）青森市アリーナ等を整備するため、事業者の募集及び（仮称）青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業者選定委員会の審査を経て、事業者と事業契約を締結しました。  【令和2年度実績】 ・事業者選定委員会の開催（3回） ・整備運営事業者との事業契約の締結	23,180	10・6・2	経済部 地域スポーツ課

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第3節	スポーツの推進									
施策	第3項	競技力の向上									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）	個人競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞者数	+	H30	109	人	目標値	111	113	115	117	119
						実績値	75	44			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）は44人となり、目標値を下回りました。										
D											
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）	団体競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞団体数	+	H30	18	団体	目標値	19	21	23	25	27
						実績値	17	14			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）は14団体となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	スポーツ賞表彰事業	スポーツ大会等で優秀な成績を収めた個人及び団体を表彰しました。  【令和2年度実績】 ・スポーツ賞 2人 ・スポーツ奨励賞 42人 14団体 ・スポーツ指導者賞 3人	24	2・1・1	経済部 地域スポーツ課
継続	スポーツ推進委員設置事業	「スポーツ基本法」第32条の規定に基づき、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに、地域、職域等においてスポーツに関する指導、助言を行うスポーツ推進委員を設置し、スポーツの振興・普及を図りました。	3,559	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
継続	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業	市内の競技団体で構成する一般財団法人青森市スポーツ協会が実施する各種事業を支援しました。  【令和2年度実績】 ○青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 ・参加競技団体 1競技団体 ・上記以外の競技種目及び国民体育大会等については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により派遣中止	3,011	10・6・1	経済部 地域スポーツ課

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第4節	文化芸術の推進									
施策	第1項	文化芸術活動の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
市民1人が1年間に文化施設を利用した回数	各年度における文化施設の利用者の合計を本市の人口で除した数	+	H29	1.9	回	目標値	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0
						実績値	1.7	0.4			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民1人が1年間に文化施設を利用した回数は0.4回となり、目標値を下回りました。										
D											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	AOMORIトリエンナーレ2020開催事業	世界的板画家 棟方志功をはじめ、多くの版画家を輩出してきた「版画のまち・あおもり」の魅力、個性を広く発信するとともに、アートを触媒とした観光振興や新たな産業の創出に挑戦するAOMORIトリエンナーレ2020を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響から中止となりました。	50	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	市民文化祭開催事業	市民による文化芸術活動の成果を発表し、広く鑑賞の機会を提供することによって、文化芸術の創造と発展に寄与するとともに、豊かな市民性の高揚に資することを目的として市民文化祭を開催することとしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から中止となりました。	92	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	小学生芸術鑑賞教室事業（連携）	浪岡地区の児童に優れた演劇や音楽を鑑賞する機会を提供する「芸術鑑賞教室」を開催し、あたたかい心が通い合う豊かな人間性の育成を図ることとしておりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、芸術鑑賞教室の開催を中止しました。	9	10・5・1	教育委員会事務局 浪岡教育事務所 教育課

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第4節	文化芸術の推進									
施策	第2項	文化芸術資源の継承									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合	各年度における文化芸術資源を活用した事業への市内小・中学生の参加者数の合計を本市の児童生徒数で除した数	+	H29	21.1	%	目標値	21.7	22.3	22.9	23.5	24.1
						実績値	17.1	14.1			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合は14.1%となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	文化芸術資源活用交流事業	文化芸術資源の技術継承・発展や子どもの体験機会の充実と教員の資質の向上などの人材育成を図るため、包括協定を締結している京都芸術大学と連携し、交流事業を実施することとしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から中止となりました。	18	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	歴史的文化資源保存・活用事業	本事業は、津軽三味線日本一決定戦や民俗・芸能保存団体等への支援を通じて、三味線奏者や獅子踊、登山囃子等の発表の機会を提供し、市民に伝統芸能を広く鑑賞していただくとともに、伝統芸能の保存に対する理解を深めていただくことを目的として実施しているものですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、団体の活動発表の場となるイベント等が中止となりました。  【令和2年度実績】 民俗・伝統芸能団体への支援数：0団体	500	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
継続	地域の歴史を将来に伝え・残す事業	平成25年度に完結した『新青森市史』を市民に提供するとともに、歴史講座等を通じて市民にその成果を還元しました。更に、本市の歴史を将来に残していくため、市史編さんで収集してきた資料を適切に保存し、新資料の発見にも努めました。	259	2・1・2	教育委員会事務局 市民図書館

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第4節	文化芸術の推進									
施策	第3項	文化財の保存・活用									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
文化財を展示及び活用した施設の入館者数	文化財を展示及び活用した各施設の入館者数の合計	+	H29	48,377	人	目標値	48,800	49,000	49,200	49,400	49,600
						実績値	48,266	20,391			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、文化財を展示及び活用した施設の入館者数は20,391人となり、目標値を下回りました。										
D											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	高屋敷館遺跡管理事業	令和元年度からの一般公開を受け、雑草木の刈払いを行うとともに、遺跡の保全状況を確認するための巡回を定期的に行いました。  【令和2年度実績】 管理巡回数：10回	1,353	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
継続	浪岡地区の史跡を中心とした保存・活用事業	浪岡地区における地域資源を活かした魅力づくりを目的として、中世の館展示リニューアル及び浪岡城跡の桜の剪定等を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント実証実験を中止としたほか、前年度を下回る実績値となりました。  【令和2年度実績】 中世の館展示室の観覧者数：1,490人	12,414	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
継続	世界遺産登録推進事業	ユネスコに提出した推薦書に基づき、イコモスによる現地調査が行われ、滞りなく終了しました。  【令和2年度実績】 推薦書作成及びイコモスへの対応：100%	2,137	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
継続	青森市小牧野遺跡保護施設企画運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う年度当初の閉館に加え、感染症に配慮したイベント内容の変更及び中止等により、前年度を下回る実績値となりました。  【令和2年度実績】 縄文の学び舎・小牧野館の来訪者数：9,458人	660	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進										
施策	第1項	地域の個性を活かしたまちづくり										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市民活動団体との連携事業数◎	市が市民活動団体と連携して実施した事業数		+	H29	30	件	目標値	32	33	34	35	36
							実績値	32	25			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民活動団体との連携事業数は25件となり、実績値が前年度より減少しました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域活動環境改善事業	<p>&lt;「あおもり再生。」特別枠事業&gt; 本市の誇りであり長所である、地縁に支えられた地域の強い絆と個性豊かで意欲的な地域活動の拠点となる、地域市民館等の利用環境の改善を進めました。</p> <p>限度額：1施設当たり25万円/年 ※令和2年度までの間で、次年度以降に繰り越して合算可 対象経費：施設の修繕（屋根・外壁等の修理、 畳張替え、トイレ改修等） 備品の購入（机・椅子・ストーブ等）</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域市民館 <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕】 32施設</li> <li>【備品】 43施設</li> <li>【修繕・備品】 31施設</li> </ul> </li> <li>・コミュニティセンター <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕・備品】 1施設</li> </ul> </li> <li>・福祉館 <ul style="list-style-type: none"> <li>【備品】 5施設</li> <li>【修繕・備品】 6施設</li> </ul> </li> <li>・児童館 <ul style="list-style-type: none"> <li>【備品】 3施設</li> <li>【修繕・備品】 13施設</li> </ul> </li> <li>・公民館分館 <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕】 16施設</li> <li>【備品】 9施設</li> <li>【修繕・備品】 6施設</li> </ul> </li> <li>・浪岡地区公民館 <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕】 1施設</li> <li>【備品】 1施設</li> <li>【修繕・備品】 3施設</li> </ul> </li> <li>・農村センター <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕】 2施設</li> <li>【備品】 2施設</li> <li>【修繕・備品】 4施設</li> </ul> </li> <li>・介護予防拠点施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>【備品】 2施設</li> <li>【修繕・備品】 4施設</li> </ul> </li> <li>・農村環境整備共同利用センター <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕】 1施設</li> <li>【備品】 1施設</li> <li>【修繕・備品】 3施設</li> </ul> </li> <li>・高田教育福祉センター <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕・備品】 1施設</li> </ul> </li> <li>・その他集会施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>【修繕】 1施設</li> <li>【備品】 1施設</li> </ul> </li> </ul>	105,552	3・1・3 3・1・5 3・2・5 6・1・5 10・5・1 10・5・2	市民部 市民協働推進課 福祉部 福祉政策課 農林水産部 農地林務課 浪岡事務所 健康福祉課 教育委員会事務局 中央市民センター 浪岡教育事務所教育課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	福祉館改築事業	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、幸畑福祉館及びほろがけ福祉館と浜館分団第1・5班機械器具置場の複合施設について令和3年度の改築工事に向けた新施設の建設工事設計と旧施設（福祉館）の解体工事に着手しました。  【令和2年度実績】 ①建て替えに着手した福祉館の数：2館 幸畑福祉館 ほろがけ福祉館 （※浜館分団第1・5班機械器具置場と複合化）	20,108	3・1・5	福祉部 福祉政策課
継続	消防団施設整備事業	②複合化による建て替えに着手した消防団機械器具置場の数：1施設 浜館分団第1・5班機械器具置場 （※ほろがけ福祉館と複合化）	1,035	広域 5・2・2	広域事務組合 消防本部警防課
継続	町会活動支援事業	町（内）会が主体的に取り組む、地域住民が集い、共に活動できる場づくりや環境づくりを支援しました。  【令和2年度実績】 ○町会地域活動費助成金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：従来分20千円＋（世帯数×100円） ：追加分30千円 ・実績：401件 29,446千円 ○地域市民館運営費助成金 ・補助率：補助対象経費の3分の1以内 ・限度額：100千円 ・実績：109件 5,643千円 ○一般コミュニティ助成事業補助金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：2,500千円（下限1,000千円） ・実績：3件 6,900千円 ○地域コミュニティ活性化事業補助金 ・補助率：補助対象経費の2分の1以内 ・限度額：150千円 ・実績：84件 7,666千円	49,976	2・1・1	市民部 市民協働推進課

基本政策	第3章	まち創り
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進
施策	第2項	広域連携の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
広域連携の事業数◎	市が近隣市町村等と連携して実施した事業数	+	H30	12	件	目標値	14	16	18	20	22
						実績値	18	46			
達成度評価	広域連携の事業数は46件となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	連携中枢都市圏推進事務（連携）	人口減少・少子高齢社会においても、地域活力の維持・向上を図るため、令和2年3月23日に策定した「青森圏域連携中枢都市圏ビジョン」に記載する具体的取組の進捗管理等を行いました。  【令和2年度実績】 ・令和2年9月23日 青森圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会 ・令和2年10月16日 青森圏域連携中枢都市圏市町村長会議 ・令和3年3月22日 青森圏域連携中枢都市圏ビジョン変更	186	2・1・4	企画部 企画調整課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	観光コンテンツ造成事業 (連携) 【再掲】	陸奥湾沿岸8市町村で連携しながら、外国人観光客のニーズが高い「コト消費」に対応するため、観光コンテンツ造成に取り組みました。  【令和2年度実績】 ○陸奥湾沿岸トレイルコース造成事業 ・陸奥湾を囲む3つの半島をつなぎ、陸奥湾沿岸市町村を一周するウォーキングイベントの開催に向け、沿岸市町村が保有する豊かな観光資源(自然、景観、温泉、食など)をつなぐトレイルコースを造成 ○陸奥湾周遊サイクルーツ整備事業 ・陸奥湾を周遊する「むつ湾一周サイクリングコース」を設定し、ペダルレストを設置(設置箇所: 25) ○陸奥湾沿岸周遊モデルコース造成事業 ・「コト消費」をテーマとした、陸奥湾沿岸でしか味わえない、食やアクティビティなどを体験できる周遊モデルコースを造成	11,738	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課 地域スポーツ課

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
基本政策	第3章	まち創り							
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進							
施策	第3項	国際・国内交流の推進							
国際交流事業の参加者数	市が関わっている各種国際交流事業への参加者数	+	H29 1,343 人	目標値	1,204	1,266	1,328	1,390	1,452
				実績値	2,249	1,097			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、国際交流事業の参加者数は1,097人となり、目標値を下回りました。								
B									
国内交流事業の参加者数	市が関わっている各種国内交流事業への参加者数	+	H29 2,053 人	目標値	2,023	2,033	2,043	2,053	2,063
				実績値	6,030	166			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、国内交流事業の参加者数は166人となり、目標値を下回りました。								
D									
本市への移住者数◎	県または市の移住相談窓口等を通じて本市へ移住した人数	+	H29 17 人	目標値	26	30	34	38	42
				実績値	27	25			
達成度評価	県または市の移住相談窓口等を通じて本市へ移住した人数は25人となり、一定の成果が出ていると考えます。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	東青地域移住・定住促進対策連携事業(連携)	本市を含む東青地域への移住・定住促進のため、圏域の市町村が連携して、圏域での暮らし等に関する魅力的な情報発信、相談体制の構築などに取り組みました。  【令和2年度実績】 ・地域おこし協力隊員によるSNS【Facebook(TOSEI One Team通信)、Twitter】を活用した情報発信 ・青森圏域移住・就農相談会、オンライン移住相談、青森県東青地域オンライン移住座談会の開催 ・東青地域5市町村の連携による移住体験の実施	1,066	2・1・4	企画部 企画調整課
継続	国際交流推進事業	国際交流関係団体の自主的・主体的な活動を支援するとともに、関係団体と連携し、市民が気軽に国際交流活動へ参加できる環境づくりに取り組みました。	74	2・1・4	経済部 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青函ツインシティ推進事業	青森市と函館市のツインシティ提携に伴う幅広い分野での交流事業の積極的な推進を目指し、一層の青函地域活性化と一体的な発展を図りました。 【令和2年度実績】 ・両市ホームページや広報誌等を活用したツイン提携や交流団体の活動のPR ・青函ツインシティ写真コンテスト ・ツインシティ交流活動推進事業	72	2・1・4	企画部 企画調整課
継続	屋久島との交流推進事業（補助金）	平成22年に屋久島町と締結した友好盟約を維持し、交流を継続するため、「日本列島中学生交換ホームステイ浪岡の会」が行うホームステイ交流の活動を支援しています。 令和2年度においては新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ホームステイ交流事業は中止となりましたが、次年度に向けた取組として、浪岡地区の各小学校を同会が訪問し、PRポスターの掲示を行いました。	7	2・1・4	浪岡事務所 地域づくり振興課
継続	縄文都市交流事業	縄文の魅力や歴史的意義を広くPRし、縄文を活用したまちづくりを推進するため、縄文遺跡を有する都市間の情報共有化と発信及び縄文文化による地域活性化策の調査・研究の推進を図ることを目的とした縄文シティサミットが、東松島市で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。	59	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保									
施策	第1項	交通安全対策の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
交通安全運動参加者数	交通安全運動に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数	+	H29	15,526	人	目標値	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
						実績値	15,200	9,433			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、交通安全運動参加者数は9,433人となり、目標値を下回りました。										
C											
交通事故による死傷者数	交通事故による年間の死傷者数	-	H30	914	人	目標値	810	810	810	810	810
						実績値	849	723			
達成度評価	交通事故による死傷者数は723人となり、目標値に達しました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	交通安全施設整備事業	交通安全の確保のため、交通体系を調査し、道路反射鏡や防護柵などの必要な安全施設の設置を行いました。 【令和2年度実績】 ・青森地区 ①区画線 新設 12,842km 更新 68,842km ②反射鏡 新設 11基 更新 5基 ③ガードレール 新設 40.4m その他、横断防止柵など ・浪岡地区 ①区画線 更新 3,422km ②防護柵 更新 12m その他、視線誘導標	35,795	2・1・7	都市整備部 道路維持課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	交通安全啓発・教育推進事業	<p>交通事故のない安全で住みよい地域社会づくりを進めるため、市民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践ができるよう、交通安全思想の普及・啓発及び交通安全教育の推進に努めました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○交通安全啓発活動実施回数、啓発人数 34回/9,433人</li> <li>○子ども向け交通安全教室実施回数、人数 ・幼稚園、保育園（所）、認定こども園 92回/4,964人 ・小学校、特別支援学校 4回/181人 ・中学校 2回/707人</li> <li>○高齢者向け交通安全教室実施回数、人数 2回/70人</li> </ul>	319	2・1・7	市民部 生活安心課
継続	交通安全推進補助事業	<p>交通安全啓発に努める団体に補助金及び負担金を交付し、団体の活動を促進させて市民の交通安全意識の高揚を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金交付団体数、交付金額 5団体/1,384,000円</li> <li>・負担金交付団体数、交付金額 1団体/300,000円</li> </ul>	1,684	2・1・7	市民部 生活安心課

基本政策	第3章	まち創り											
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保											
施策	第2項	地域防犯対策の推進											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5			
犯罪発生件数		刑法犯の認知件数	-	H30	1,063	件	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
							実績値	909	937				
達成度評価	A 刑法犯の認知件数は937件となり、目標値に達しました。												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	防犯推進事業	<p>警察・行政・市民が一体となった防犯活動を実施していくため、広報活動及び地域安全推進事業等を実施する防犯推進団体への助成等を行いました。</p> <p>【助成団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森平内地区沿岸防犯協会</li> <li>・暴力追放青森市民会議</li> <li>・青森県防犯協会連合会</li> <li>・青森地区防犯協会</li> <li>・青森南地区防犯協会</li> </ul> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市における刑法犯認知件数：937件</li> </ul>	2,239	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	防犯灯維持管理事業	<p>明るく住みよい地域社会づくりを進め、夜間の歩行者の安全を図るため、防犯灯の維持管理（ランプ切れ等の修繕）を行いました。</p> <p>平成26年度から民間資本を活用したESCO事業により、市内の蛍光灯式防犯灯をLED式へ交換するとともに維持管理を行っています。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯灯修繕 54灯</li> </ul>	129,940	2・1・1	都市整備部 道路維持課



基本政策	第3章	まち創り										
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保										
施策	第3項	安全・安心な消費生活の確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
啓発事業などへの参加者数	消費生活に関する各種啓発事業に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数		+	H29	3,403	人	目標値	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000
							実績値	2,897	3,734			
達成度評価	啓発事業などへの参加者数は3,734人となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	消費生活相談事業 (連携)	<p>青森市民消費生活センターにおいて、消費生活や多重債務に係る相談に対応し、消費者被害の未然防止・拡大防止を図りました。</p> <p>また、高齢者等の消費者被害を防止するため、地域の身近な関係者(町(内)会長、民生委員等)による見守りを実施し、異変に気付いた時に適切な相談機関を紹介しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青森市民消費生活センターの相談件数 1,521件</li> <li>青森市相談窓口紹介ネットワーク活動の活動員 1,121人</li> </ul>	45,467	2・1・4	市民部 生活安心課
継続	消費者教育啓発活動推進事業	<p>消費者教育・啓発活動を推進するとともに、消費者の安全・安心の確保を図りました。</p> <p>消費生活パネル展では、警察や消費者団体と連携し、消費者トラブル防止に向けたポスターやリサイクル品を活用した作品等を展示しました。</p> <p>また、消費者団体が行う消費生活知識の普及及び啓発活動に対し補助金を交付し、市民の消費生活の安定及び向上を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活パネル展参加者数 111人</li> <li>消費者教育啓発活動事業補助金交付団体数、交付金額 2団体/136,926円</li> </ul>	137	2・1・4	市民部 生活安心課
継続	市民相談事業	<p>市民生活における悩み、疑問等に的確・適切な対応がなされるよう相談窓口を開設し、関係各課、国・県等関係機関、専門家等と連携しながら相談機会の確保・充実を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般相談 3,340件</li> <li>特別・専門相談 495件</li> </ul>	436	2・1・2	市民部 生活安心課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成										
施策	第1項	男女共同参画の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市の附属機関における女性委員の割合	法律または条例の定めにより設置された市の附属機関の委員に占める女性の割合		+	H30	20.03	%	目標値	22.00	30.00	30.00	30.00	30.00
							実績値	21.92	24.06			
達成度評価	附属機関における女性委員の割合は24.06%となり、一定の成果が出ていると考えます。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	男女共同参画プラザパートナーシップ促進事業	男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参画プラザを拠点に啓発活動や情報発信などを行い、男女共同参画に関する理解を促進しました。  【令和2年度実績】 ・意識啓発講座等の参加者数 3,949人 ・相談件数 393件 （女性の悩み相談、性的マイノリティに関する相談） ・施設の利用者数 24,181人	12,968	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課
継続	男女共同参画社会形成促進事業（連携）	男女共同参画社会の実現を図るため、「青森市男女共同参画推進条例」及び「青森市男女共同参画プラン」を踏まえ、男女共同参画に関する理解を促進しました。  【令和2年度実績】 ・青森市男女共同参画推進表彰者数 個人及び団体の部 1者、事業者の部 1事業者 ・情報紙「アンジュール」発行回数 2回 ・子ども向け啓発小冊子の配布箇所数 小学6年生版 市内 43箇所 中学3年生版 市内 21箇所	328	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成										
施策	第2項	互いを尊重し支え合う社会の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
地域における交流事業開催数	障がいの者の支援を行っている地域活動支援センター施設開放（交流事業）の開催数		+	H30	364	回	目標値	373	382	391	400	409
							実績値	255	246			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響等により、地域における交流事業開催数は246回となりましたが、障がいのあるかたと地域住民との交流が一定程度図られたと考えます。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	障害者に対する理解を深めるための啓発事業	障がいのあるかた等の生活や経験を知って、障がいについて正しく理解し、誰にでもあたたかく接する思いやりの心や、共に支え合って生きていく意識を育み、障がいに対する理解を深めるため、小中学生を対象に『福祉読本』を配付するとともに、障害者週間（12月3日～9日）に合わせてパネル展示等を行うなど、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行いました。 また、「青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行に伴う普及啓発のため、障がいのあるかた等による市内保育所等における体験教室の開催や、市職員向けの研修を行いました。  【令和2年度実績】 ・福祉読本配付冊数 9,281冊 ・保育所等訪問件数 8件 ・職員研修回数 8回	2,119	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	DV相談支援センター運営事業	青森市配偶者暴力相談支援センターを設置し、DV被害相談者からの電話相談、来所相談に応じました。 また、相談者の立場に立ったワンストップ支援を行いました。  【令和2年度実績】 ・DVの相談件数 589件	2,454	2・1・9	市民部 人権男女共同 参画課
継続	地域活動支援センター事業（補助金）	障がいのあるかたの地域生活を支援するため、地域の実情に応じて、創作的活動又は生産活動の機会、社会との交流機会等を提供する地域活動支援センターに対し、補助金を交付しました。  【対象事業所】 ・6事業所（7施設）	63,035	3・1・2	福祉部 障がい者支援 課

基本政策	第3章	まち創り							
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成							
施策	第3項	平和意識の醸成							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
平和関連事業に参加した中学校の割合	平和・防災学習に参加したことのある市立中学校の割合	+	H30 21.1 %	目標値	42.1	63.2	84.2	100	100
				実績値	42.1	42.1			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、平和関連事業に参加した中学校の割合は42.1%となり、目標値を下回りました。								
C									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	平和都市関連事業	平和の尊さとともに、地震等の災害に対する防災対策の大切さも併せて学ぶ「平和・防災学習事業」において、岩手県釜石市へ中学生を派遣していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。 また、「青森市平和の日」である7月28日に、アピオあおもりにおいて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、規模を縮小し、平和祈念式典を開催したところ、51名の方が参加しました。	194	2・1・1	総務部 総務課

基本政策	第4章	やさしい街									
政策	第1節	保健・医療の充実									
施策	第1項	健康寿命の延伸									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
がんの標準化死亡率（男性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率	—	H28	124.7	—	目標値	122.1	121.3	120.5	119.7	118.9
						実績値	123.1	未確定			
達成度評価 未確定	男性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。										
がんの標準化死亡率（女性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率	—	H28	122.2	—	目標値	117.1	115.4	113.7	112.0	110.3
						実績値	125.2	未確定			
達成度評価 未確定	女性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。										
特定保健指導対象者の減少率◎	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少の割合（2008年度比）	—	H29	△ 28.1	%	目標値	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0
						実績値	△ 30.6	未確定			
達成度評価 未確定	メタボリックシンドローム該当者及び予備群である特定保健指導対象者は、国が示す目標値マイナス25.0%以上を保っていることから、引き続き特定健康診査の受診率・特定保健指導の実施率の向上を図り、今後も生活習慣病予防に向けた取組が必要であると考えます。										
特定健診受診者の喫煙率	特定健診受診者のうち喫煙している者の割合	—	H29	13.7	%	目標値	12.3	11.6	10.9	10.2	9.7
						実績値	13.2	12.5			
達成度評価 B	特定健康診査受診者の喫煙者割合は、目標値には達していないものの、前年度より改善してきており、一定の成果が出ていると考えます。										
自殺による死亡率	人口10万人当たりの自殺者数	—	H29	16.3	—	目標値	15.8	15.5	15.3	15.0	14.8
						実績値	14.9	未確定			
達成度評価 未確定	自殺による死亡率の減少に向けて、自殺予防の市民への普及啓発、ゲートキーパー養成による人材育成、専門職による相談支援等に継続的に取り組んでおり、引き続き、自殺対策の取組が必要であると考えます。										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	各種がん検診事業	<p>生活習慣病予防対策の一環として、がんの早期発見と市民の健康意識を高めるため、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん検診を、市指定医療機関、（公財）青森県総合健診センター及び市民センター等において実施しました。</p> <p>また、新たに令和2年6月からABC胃がんリスク検診、10月から胃内視鏡検査を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・胃がん検診(胃内視鏡検査) 703人(R2.10～)</li> <li>・胃がん検診(胃部エックス線検査) 7,862人</li> <li>・ABC胃がんリスク検診 2,664人(R2.6～)</li> <li>・大腸がん検診 22,707人</li> <li>・肺がん検診 7,906人</li> <li>・子宮頸がん検診 4,897人</li> <li>・乳がん検診 5,091人</li> <li>・前立腺がん 46人</li> </ul>	294,558	4・1・7	保健部 青森市保健所 健康づくり推進課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト	<p>浪岡病院の建替えを契機に、浪岡地区における地域包括ケアの取組の更なる深化・推進を図るため、ヘルステックイノベーションの実績のある「株式会社フィリップス・ジャパン」と、浪岡地区をモデル地区とした健康まちづくりに協働で取り組みました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「あおりヘルステックコンソーシアムキックオフ」での発表（令和2年10月7日）</li> <li>令和2年度における、当取組の具体的な内容（①モビリティを活用した予防サービス事業、②IoTを活用したみまもりサービス事業）を発表するとともに、事業推進体となる「あおりヘルステックコンソーシアム」の参画企業を市民・メディアへ紹介しました。</li> <li>①予防サービス事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>浪岡中央公民館、浪岡大杉公民館、浪岡野沢公民館、浪岡総合保健福祉センターのほか、コンソーシアム参加企業の店舗等で計8回実施、参加者は83名</li> </ul> </li> <li>②みまもりサービス事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>浪岡地区の10名のかたを対象に、睡眠状態・呼吸状態・脈拍・ベッド上での体の動きなどがリアルタイムで確認できる「非接触型の生体・ベッドセンサー」、家電利用状況が確認できる「電力センサー」、トイレ内の滞在時間が確認できる「トイレセンサー」といった「みまもりIoT機器」を利用者の自宅に設置するほか、電動歯ブラシによる口腔ケアも加えた、みまもり看護師による見守りを行いました。</li> </ul> </li> </ul>	63,948	病院 収益的支 出 2・1・3 病院 資本的支 出 2・1・2	市民病院 浪岡病院事務局
拡充	健康寿命延伸戦略事業	<p>市民の更なる健康寿命の延伸に向け「青森市健康寿命延伸会議」と連携し、がん予防対策、肥満・糖尿病予防対策、たばこ対策に重点的に取り組むとともに、地域の健康課題分析による健康データの見える化と体系的な取組について整理した「あおり生活習慣病予防ガイド(改訂版)」を作成し、生活習慣病予防戦略を進め、市民総ぐるみの健康づくり運動を推進しました。</p> <p>また、健康C&amp;C(チェック&amp;チャレンジ)として、駅前スクエアや各市民センター等へ出向き、健康チェック・健康相談を行うとともに、コロナ禍においても気軽に運動できる取組として「あおりウォークトライアル2020」や、健康づくりリーダーが感染予防策を取りながら各地区で運動の講座等を実施することで、市民のヘルスリテラシー（健康教養）の向上に努めました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あおり生活習慣病予防ガイド（改訂版）作成</li> <li>糖尿病重症化予防の保健指導実施人数 187人</li> <li>出張禁煙相談会参加者 21人</li> <li>健康C&amp;C参加者 延べ 877人</li> <li>あおりウォークトライアル2020参加者 722人</li> <li>あおり健康づくりリーダー育成ゼミ修了者 11人</li> <li>あおり健康づくりリーダー活動回数 151回</li> <li>あおり健康づくりリーダー活動参加者延べ 2,135人</li> <li>職域健康づくりリーダー育成ゼミ修了者 23人</li> <li>あおり健康づくり実践企業新規登録 12社</li> <li>あおり健康づくり実践企業だより配布 約5,000社</li> </ul>	6,483	4・1・7	保健部 青森市保健所 健康づくり推進課
継続	特定健康診査事業	<p>メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を市の指定医療機関において通年で実施するとともに、市民センター等において集団健診を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】（令和3年3月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者44,078人 受診者13,377人 受診率 30.3%</li> </ul>	185,527	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課
継続	特定保健指導事業	<p>メタボリックシンドロームのかたを対象に、改善すべき課題を明確にしながら、運動支援・栄養支援・生活支援プログラムを面接指導又は短期間で集中的に実施することにより、生活習慣の改善を促し、目標とする効果を最大限引き出せるよう支援し、効果を検証しました。</p> <p>【令和2年度実績】（令和3年3月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導対象者の対平成20年度比減少率 △35.7%</li> </ul>	4,379	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	自殺対策事業	<p>県の「自殺対策強化事業費補助金」を活用し、自殺の予防啓発及び支援の充実を図り、地域における自殺対策力を強化しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」年間アクセス数：36,135件</li> <li>・自殺予防週間におけるパネル展示（9月10～16日）</li> </ul>	306	4・1・1	保健部 青森市保健所 保健予防課

基本政策	第4章	やさしい街									
政策	第1節	保健・医療の充実									
施策	第2項	感染症対策の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
結核罹患率	人口10万人当たりの結核発病者数	-	H29	13.1	-	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
						実績値	4.7	9.5			
達成度評価	結核罹患率は9.5となり、目標値に達しました。										
A											
麻しん・風しん予防接種の接種率	第2期予防接種を受けた子どもの割合	+	H29	95.1	%	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
						実績値	95.0	95.4			
達成度評価	麻しん・風しん予防接種の接種率は95.4%となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	特定感染症検査等事業	<p>特定感染症（HIV・性感染症・ウイルス性肝炎・風しん）の早期発見及びまん延防止のため、検査を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エイズ等検査受診者数 104人</li> <li>・肝炎ウイルス検査受診者数 1,525人</li> <li>・風しん抗体検査受診者数 197人</li> </ul>	19,028	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
拡充	感染症予防事業	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、PCR検査にかかる自己負担分を公費負担とすることで、陽性患者の経済的負担を軽減したほか、積極的疫学調査により、濃厚接触者等への感染者の把握に努め、感染拡大防止を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検体検査実施数 1,676件</li> </ul>	120,860	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	結核予防事業	<p>「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核の予防及びまん延の防止を図りました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結核患者新規登録数 26人</li> </ul>	8,022	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	麻しん・風しん予防接種事業	<p>乳幼児の麻しん（はしか）及び風しん（三日はしか）の感染の予防、まん延の防止を図るため、指定医療機関において、通年で麻しん・風しんの予防接種を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接種件数：3,477件</li> </ul>	42,985	4・1・2	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐみプラザ

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	高齢者インフルエンザ予防接種事業（拡充分）	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時期に感染拡大するリスクを回避するため、高齢者インフルエンザ予防接種の実施時期を前倒しするとともに、予防接種費用の無料対象者を拡大し、費用を全額助成しました。 【令和2年度実績】 ・接種者数 57,711人	115,712	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
新規	インフルエンザ予防接種特別拡大事業（新規）	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時期に感染拡大するリスクを回避するため、インフルエンザ予防接種の費用助成を行いました。 【令和2年度実績】 ・対象者 妊婦 生後6か月から小学2年生までの子ども 内部障がい1級に該当する小学3年生から59歳の方 ・助成方法 指定医療機関窓口で費用を無料としたほか、助成実施期間前に接種した方、指定医療機関以外で接種した方へは償還払で費用を助成 ・助成件数 22,220件	108,727	4・1・2	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ

基本政策	第4章	やさしい街									
政策	第1節	保健・医療の充実									
施策	第3項	地域医療の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
紹介率（市民病院）	初診患者数に占める紹介患者数の割合	+	H29	82.8	%	目標値	82.8	82.8	82.8	82.8	82.8
						実績値	82.4	83.2			
達成度評価	紹介率（市民病院）は83.2%となり、目標値を上回りました。										
A											
逆紹介率（市民病院）	初診患者数に占める逆紹介患者数の割合	+	H29	78.3	%	目標値	78.3	78.3	78.3	78.3	78.3
						実績値	73.3	76.1			
達成度評価	逆紹介率（市民病院）は76.1%となり、目標値を下回りました。										
B											
訪問診療件数（浪岡病院）	在宅療養支援病院として、通院が困難な患者に対し訪問診療を行った件数	+	H30	92	件	目標値	139	139	278	278	278
						実績値	167	208			
達成度評価	訪問診療件数（浪岡病院）は208件となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	骨髄ドナー普及啓発助成事業	骨髄ドナー登録者の確保及び移植の促進を図るため、ドナーとなった方が骨髄等を提供しやすい環境づくりを進めました。 【令和2年度実績】 ・助成件数：1件 ・助成金額：140千円	140	4・1・1	保健部 青森市保健所 保健予防課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	青森市民病院の病棟再編等	一部の看護師への夜勤負担が集中している状況を改善するとともに、病床の有効活用を図るため、1病棟を休棟しました。 集患対策として、地域医療連携室の機能強化を図るため、地域医療連携室、新患受付、患者支援室、医療相談窓口、医療費等相談窓口を統合しました。	—	—	市民病院 事務局総務課
継続	青森市立浪岡病院建替事業	基本設計を踏まえ、令和3年5月の開業に向け、実施設計、建築工事等を行いました。 建替事業費（新築工事分） 1,811,249千円  【スケジュール】 ・平成30～令和元年度 新病院設計 ・令和2年2月～3年5月 新病院建築工事 ・令和3年5月31日 新病院開業 ・令和3年8月～令和4年7月 旧病院解体工事	752,950	病院 資本的支 出 2・1・1 病院 資本的支 出 2・1・2	市民病院 浪岡病院事務局
拡充	病院事業の経営基盤安定のための基準外繰出金	新浪岡病院開院に向け、令和元年度において、基準外繰出金を追加し、これまでの累積資金不足額を清算しました。令和2年度についても、基準外繰出金の支援により、浪岡病院の資金不足額は発生していません。 また、市民病院については、基準外繰出金の支援を受けながら経営改善の取組を進めました。	300,000	4・1・1	市民病院 事務局総務課 浪岡病院事務局
継続	医師確保対策特別事業	青森県における深刻な医師不足を解消するため、県内医師の最大供給源である弘前大学医学部との連携を促進し、同大学医学部への本県人材の進学誘導及び県内定着並びに地域医療の確保を図りました。  【令和2年度実績】 ・県内各自治体病院に勤務する制度利用者 163人 (令和2年6月1日現在)	4,393	4・1・6	保健部 青森市保健所 保健予防課
継続	病院群輪番制病院事業	急病センター等からの重症患者搬送先である病院群輪番制病院において、休日・夜間における入院等を必要とする重症救急患者の医療を確保しました。  【令和2年度実績】 ・病院群輪番制病院診療日数 365日	21,635	4・1・6	保健部 青森市保健所 保健予防課
新規	地域外来・検査センター運営事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、令和2年6月22日から地域外来、6月23日から検査センターを開設しました。市民誰もが毎日診察を受けることができ、必要と判断された方のPCR検査を実施する県内随一の診療・PCR検査体制を整えました。  【令和2年度実績】 ・診療日数 6月22日（開設日）から毎日	124,407	4・1・6	保健部 青森市保健所 保健予防課 感染症対策課



基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第2節	高齢者福祉の充実											
施策	第1項	地域包括ケア・生きがいくりの推進											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数		地域ケア会議を通じて地域包括ケアのネットワークに加わった関係者の延べ人数	+	H29	2,071	人	目標値	1,961	2,078	2,250	2,501	2,867	
							実績値	2,165	1,607				
達成度評価	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数は1,607人となり、目標値を下回りました。											
「つどいの場」を週1回以上開催している地区社会福祉協議会数◎		「つどいの場」を週1回（年間48回）以上開催している地区社会福祉協議会の数	+	H29	6	地区	目標値	14	20	26	32	38	
							実績値	15	14				
達成度評価	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、週1回（年間48回）以上開催した地区社会福祉協議会数は14地区となり、目標値を下回りました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	高齢者等見守り体制確保事業（連携）	市や地域包括支援センター、警察、民間事業者等の地域の協力者等が連携し、高齢者等を見守る体制の充実を図りました。 また、青森圏域連携中枢都市圏町村において帰宅困難高齢者等の事前登録とみまもりシールの配布を開始するとともに、行方不明者情報を市町村間で共有する取組を開始しました。  【令和2年度実績】 ・見守り協力事業者数（通報件数）：39事業者（24件） ・SOSネットワーク メールマガジン配信件数：3件 ・帰宅困難高齢者等の事前登録件数：146件	193	介護 3・1・4	福祉部 高齢者支援課
継続	こころの縁側づくり事業	高齢者が身近な場所で生きがいくりと介護予防に取り組めるよう、市社会福祉協議会と連携し、市内38全ての地区社会福祉協議会が開催する「つどいの場」を支援しました。  【令和2年度実績】 ・開催地区数（箇所数）：38地区（106箇所） ・開催回数：1,620回 ・延べ参加者数：17,714人	5,342	介護 3・2・2	福祉部 高齢者支援課
継続	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	地域包括支援センターにおいて、地域の医療機関を含めた関係機関との連携を進めながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう在宅・施設を通じた包括的・継続的なケア体制の充実を図りました。  【令和2年度実績】 ・グループホーム等の運営連絡会議への出席数 112回	83,631	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課
継続	地域ケア会議推進事業	各地域包括支援センターにおける高齢者の個別課題や高齢者を取り巻く地域課題の解決に向けた地域ケア会議を支援するとともに、地域課題を踏まえた市全体の地域ケア会議を開催しました。  【令和2年度実績】 ・地域ケア会議開催回数：143回	11	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課
拡充	在宅医療・介護連携推進事業（連携）	高齢者が、自宅等の住み慣れた生活の場で自分らしい生活を続けられるよう、市医師会・歯科医師会・薬剤師会などの関係機関と連携し、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築しました。 また、終活支援のためのエンディングノートを作成・配付するとともに、終活セミナーを開催しました。  【令和2年度実績】 ・医療と介護に関する出前講座の開催：15回 ・多職種連携研修参加者数：127人 ・青森市版エンディングノートの作成・配付 ・終活セミナーの開催：2回	1,320	介護 3・1・5	福祉部 高齢者支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	認知症総合支援事業	認知症のかたができる限り住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、市及び地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員を中心に地域の相談支援体制の充実を図りました。  【令和2年度実績】 ・認知症地域支援推進員配置数：20人	42	介護 3・1・7	福祉部 高齢者支援課
継続	バスまち空間向上事業	【都市整備部（市バス分）】 高齢者や観光客にも配慮した、大きく見やすい文字サイズのバス停の設置を進めました。  【令和2年度実績】 ・文字拡大バス停標識 36基  【交通部（市営バス分）】 ①バスまち利用者を風や雨雪等から守り、安全で快適なバス待合所の整備を進めました。 ②高齢者や観光客にも配慮した、大きく見やすい文字サイズや多言語表記のバス停の設置を進めました。 ③バス待合所やバス停標識に広告スペースを設け、交通事業の経営改善に努めました。  【令和2年度実績】 ・バス待合所改修・整備 23箇所 ・文字拡大バス停標識 172基	37,656	8・4・1  自動車 収益的支出 1・1・1 自動車 収益的支出 1・1・3 自動車 資本的支出 1・1・1	都市整備部 都市政策課 交通部 管理課

基本政策	第4章	やさしい街									
政策	第2節	高齢者福祉の充実									
施策	第2項	適正な介護サービスの提供									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
地域ケア会議（ケアプラン検証会議）実施率	生活援助の訪問回数の多いケアプランの届出件数のうち、地域ケア会議（ケアプラン検証会議）で検討した件数の割合	+	H30	100	%	目標値	100	100	100	100	100
						実績値	100	-			
達成度評価	通常の利用状況からかけ離れた利用回数となっているケアプランの届出がなかったため、ケアプラン検証会議の開催には至りませんでした。この届出がなかったことは、利用者に対して自立支援・重度化防止に資する適正な介護サービスが提供されたものと考えます。										
-											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	老人福祉施設整備費補助金交付事務	老人福祉施設の整備の促進を図るため、市が必要と認める老人福祉施設の整備に係る経費の一部について、国の交付金制度及び県の補助金制度を活用し、施設整備等の補助金を交付しました。  【令和2年度実績】 ・認知症対応型共同生活介護 1件 ・小規模多機能型居宅介護 1件 ・特別養護老人ホーム（個室化改修） 1件 （負担割合） 補助対象経費に対し、国・県10/10	104,420	3・1・3	福祉部 介護保険課
継続	施設開設準備経費補助金交付事務	市が必要と認める地域密着型サービス事業所等の開設に当たり、事業者に対し、開設準備に係る経費の一部について補助金を交付することにより、開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援しました。  【令和2年度実績】 ・認知症対応型共同生活介護 1件 ・小規模多機能型居宅介護 1件 （負担割合） 補助対象経費に対し、県10/10	20,649	3・1・3	福祉部 介護保険課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	介護保険認定調査事業	第1号被保険者(65歳以上)や、第2号被保険者(40歳から64歳までの医療保険加入者)で加齢に伴う特定疾病者を対象に、介護保険サービスを必要とする方の要介護認定申請の受付、認定調査、主治医意見書の作成依頼、介護認定審査会への判定依頼などを行い、審査・判定の上、認定結果を申請者に通知しました。  【令和2年度実績】 ・申請受付 15,875件 ・要介護等認定 15,349件(令和2年度申請受付分に対する認定件数)	125,119	介護 1・3・2	福祉部 介護保険課
継続	介護サービス適正実施指導事業	介護給付の適正化を図ることにより、介護保険制度の円滑な運営、介護給付等対象サービスの質の向上及び介護サービス利用者の保護に資することを目的として、介護給付内容点検等を実施しました。  【令和2年度実績】 ・認定調査状況点検 11,224件 ・ケアプラン点検 17事業所 ・住宅改修等の点検 住宅改修点検 16件 福祉用具貸与点検 44件 ・介護給付費通知書の送付 37,199件 ・介護給付内容点検 医療情報との突合 50件 縦覧点検 2,975件	3,338	介護 3・1・4	福祉部 介護保険課

基本政策	第4章	やさしい街									
政策	第3節	障がい者福祉の充実									
施策	第1項	障がいのあるかたの地域生活支援の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
障がい者福祉に関する相談者数	障がいのあるかたからの相談実人数	+	H29	1,751	人	目標値	1,870	1,899	1,928	1,958	1,989
						実績値	1,516	1,611	0	0	0
達成度評価	障がい者福祉に関する相談者数は1,611人となり、目標値を下回りました。										
B											
生活支援のための障害福祉サービスの利用者数	訪問系サービス、日中活動系サービスにおける延べ利用者数	+	H29	33,633	人	目標値	40,104	43,104	46,248	49,620	53,196
						実績値	36,040	36,718	0	0	0
達成度評価	生活支援のための障害福祉サービスの利用者数は36,718人となり、一定の成果が出ていると考えます。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	日常生活用具給付事業	障がいのあるかた等に対して、生活上の不便を解消し円滑に生活を送れるよう、日常生活用具を給付しました。  【令和2年度実績】 ・延べ給付件数 7,593件	82,721	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	障がい福祉に関する相談事業	<p>障がいのあるかた及びその家族に対し、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種相談や障害福祉サービスの利用支援、必要な情報提供や助言等を行う障害者相談支援事業を実施しました。</li> <li>・身近で専門的な相談や支援などの療育指導を受けることができるよう、巡回相談・指導、訪問による健康診査などを行う障害児等療育支援事業を実施しました。</li> <li>・精神科医、精神保健福祉士等の専門職が、こころの不安や悩みを抱えたかたや精神障がいのあるかた及びその家族等からの相談に応じる精神保健福祉相談事業を実施しました。</li> </ul> <p>【令和2年度実績】（延べ相談件数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者相談支援事業 23,238件</li> <li>・障害児等療育支援事業 325件</li> <li>・精神保健福祉相談事業 505件</li> </ul>	32,389	3・1・2	福祉部 障がい者支援課 保健部 青森市保健所 保健予防課
継続	生活支援のための障がい福祉事業	<p>障がいのあるかた等に対し、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅、施設、病院において日常生活の支援を行う居宅サービス、生活介護、療養介護、短期入所事業を実施しました。</li> <li>・身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行う自立訓練事業を実施しました。</li> <li>・一般就労をする上で必要な知識や能力を向上させるための訓練等を行う就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援事業を実施しました。</li> </ul> <p>【令和2年度実績】（居宅サービス）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ利用時間数 249,516時間</li> </ul> <p>【令和2年度実績】（就労） （延利用日数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労移行支援事業 13,810日</li> <li>・就労継続支援事業 244,766日</li> </ul> <p>（延利用回数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労定着支援事業 354回</li> </ul> <p>【令和2年度実績】（短期入所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ利用日数 3,525日</li> </ul> <p>【令和2年度実績】（療養介護）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ利用回数 17,280回</li> </ul> <p>【令和2年度実績】（生活介護）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ利用日数 209,315日</li> </ul> <p>【令和2年度実績】（自立訓練） （延べ利用日数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活訓練 9,367日</li> <li>・機能訓練 215日</li> <li>・宿泊自立訓練 7,223日</li> </ul>	6,032,974	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障害者虐待防止対策支援事業	<p>「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、障害者虐待防止センター機能を障がい者支援課に設け、通報、届出、相談等の業務を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一時保護延べ日数：28日</li> </ul>	622	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

基本政策	第4章	やさしい街
政策	第3節	障がい者福祉の充実
施策	第2項	障がいのあるかたの自立した生活の確保

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
民間企業における障がい者の雇用率◎	青森公共職業安定所管内の障がい者雇用が義務付けられている民間企業における、雇用している従業員数に占める、障がいのあるかたの割合	+	H29 2.02 %	目標値	2.20	2.25	2.30	2.30	2.30
				実績値	2.18	2.11			
達成度評価	民間企業における障がいのあるかたの雇用率は2.11%となり、一定の成果が出ていると考えます。								
B									
社会参加のための障害福祉サービスの利用者数	行動援護、同行援護、外出介護サービス、手話通訳者派遣、要約筆記者派遣、就労移行・就労継続・就労定着支援における延べ利用者数	+	H29 16,475 人	目標値	20,168	21,869	23,618	25,451	27,344
				実績値	17,366	17,820			
達成度評価	社会参加のための障害福祉サービスの利用者数は17,820人となり、一定の成果が出ていると考えます。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	手話通訳者養成研修事業 (連携)	身体障がい者福祉や手話通訳者の役割等の知識と手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術等を習得した手話通訳者養成研修を実施しました。  【令和2年度実績】 ・手話通訳者の指導者向けの研修会 ⇒新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施	1,892	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
新規	総合福祉センター改修事業	「青森市ふれあいの館」の機能を青森市総合福祉センター内に移転するため、センターにおける必要な改修工事を行いました。  【供用開始】 ・令和3年4月 【改修内容】 ・総合福祉センター2階の内装改修、多機能トイレの設置等	18,285	3・1・7	福祉部 障がい者支援課
継続	社会参加のための障がい者福祉事業	障がいのあるかた等の外出や社会参加を促進するため、行動援護、同行援護、外出介護サービスを実施するほか、手話通訳者・要約筆記者の派遣事業を行いました。  【令和2年度実績】 ・延べ利用回数 外出介護サービス 16,322回 手話通訳者派遣事業 1,516回 要約筆記者派遣事業 95回	29,009	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者雇用促進事業	障がい者雇用を促進するため、障がいのあるかたの雇用につながるよう地元企業への支援等を行いました。  【令和2年度実績】 ・障がい者雇用促進セミナー 1回開催 ・短期職場実習事業等助成金利用事業所 2社	250	5・1・1	経済部 経済政策課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第4節	暮らしを支える福祉の充実											
施策	第1項	地域福祉の充実											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
地域福祉サポーター登録数◎		青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者数	+	H29	2,124	人	目標値	2,164	2,184	2,204	2,224	2,244	
							実績値	2,271	2,065				
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域福祉サポーター登録者数は2,065人となり、目標値を下回りました。												
B													
民生委員・児童委員充足率		民生委員・児童委員の定数に対する委嘱者数（充足率）	+	H29	93.0	%	目標値	94.2	94.7	95.1	95.7	96.3	
							実績値	95.1	94.4				
達成度評価	民生委員・児童委員充足率は94.4%となり、一定の成果が出ていると考えます。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	福祉館改築事業【再掲】	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、幸畑福祉館及びほろがけ福祉館について令和3年度の改築工事に向けた新施設の建設工事設計と旧施設の解体工事に着手しました。 【令和2年度実績】 ・建て替えに着手した福祉館の数：2館 幸畑福祉館 ほろがけ福祉館 (※浜館分団第1・5班機械器具置場と複合化)	21,143	3・1・5	福祉部 福祉政策課
拡充	地域福祉計画推進事業	地域住民が共に支え合い、助け合い、安心して生活できる地域づくりを推進するため、地域支え合い推進員（6人）による地域訪問活動や地域福祉の担い手確保のためのボランティアポイント制度の運用などを行いました。また、令和2年度からボランティアポイント制度に「子育て支援」の活動メニューを加えました。 【令和2年度実績】 ・地域福祉サポーター登録者数：2,065人 ・ボランティアポイント制度ポイント交換額：1,760千円	8,880	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	民生委員児童委員活動事業	地域福祉の担い手として地域福祉活動の中心的な役割を果たしている民生委員・児童委員、主任児童委員の活動経費を負担するとともに、活動に必要な知識の習得や資質向上のための研修を実施しました。 【令和2年度実績】 ・民生委員・児童委員数：621人（令和3年3月31日現在） ・相談・支援件数：27,700件 ・新任委員研修会：3回	50,156	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	ほのぼのコミュニティ21推進事業	一人暮らし高齢者など地域とのつながりが必要と認められる世帯を対象に、「ほのぼの交流協力員」（地域住民、ボランティア）が、3人程度でグループを構成し、週1回程度の訪問による見守り活動を行いました。 【令和2年度実績】 ・実施体制構築地区数：23地区 ・ほのぼの協力員数：317人 ・訪問世帯数：302世帯	906	3・1・1	福祉部 福祉政策課
新規	特別定額給付金給付事業	「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）において、「新型インフルエンザ等対策特別措置法の緊急事態宣言に対応する経済対策として、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、基準日（R2.4.27）において住民基本台帳に記録されている人に、特別定額給付金（1人当たり10万円）を支給しました。 【令和2年度実績】 ・給付件数：136,976件 ・給付額：27,949,400千円	28,094,054	2・1・4	福祉部 福祉政策課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第4節	暮らしを支える福祉の充実											
施策	第2項	生活困窮者の自立支援											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
生活困窮者の就労・増収率	自立相談支援窓口を利用し、就労支援対象者となったかたのうち就労または増収したかたの割合		+	H29	72.7	%	目標値	100	100	100	100	100	
							実績値	80.0	78.6				
達成度評価	生活困窮者の就労・増収率は78.6%となり、一定の成果が出ていると考えます。												
B													
自立による生活保護廃止件数	年間の生活保護廃止件数のうち就労などによる自立件数		+	H29	191	件	目標値	192	193	194	195	196	
							実績値	135	174				
達成度評価	自立による生活保護廃止件数は174件となり、目標値を下回りました。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	生活困窮者自立支援事業	「生活困窮者自立支援法」に基づき、生活保護に至っていない生活困窮者に対し、自立のための相談支援および離職等により住宅を喪失した者（そのおそれのある者）に対し給付金を支給するなどの支援を行いました。 【令和2年度実績】 ・新規相談受付件数 1,974件 ・就労支援対象者数 14人 ・就労・増収者数 11人	41,381	3・1・1	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護対策事業	「生活保護法」に基づき、その利用し得る資産、能力その他あらゆるものを活用してもなお生活に困窮するかたに対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行うとともに、その自立を助長しました。 【令和2年度実績】 ・生活保護受給世帯数 6,755世帯 ・生活保護人員数 8,294人 ※令和3年3月末時点	12,984,419	3・3・2	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護適正実施管理事業	生活保護制度の円滑な運用と適正な実施を確保するため、訪問調査、扶養能力調査及び資産調査を行いました。 【令和2年度実績】 ・訪問調査数 22,497件 ・扶養能力調査数 3,258件 ・資産調査数 8,040件	9,609	3・3・1	福祉部 生活福祉一課



基本政策	第5章	つよい街
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実
施策	第1項	市民防災の促進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
防災訓練や研修の実施回数	自主防災組織が行う防災に係る訓練や研修の実施回数	+	H29	82	回	目標値	88	91	94	97	100
						実績値	191	258			
達成度評価 A	防災訓練や研修の実施回数は258回となり、目標値を上回りました。										
自主防災組織結成町(内)会数	自主防災組織を結成した町会・町内会の数	+	H30	187	町(内)会	目標値	193	199	205	211	217
						実績値	189	195			
達成度評価 B	自主防災組織結成町(内)会数は195町(内)会となり、一定の成果が出ていると考えます。										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	防災拠点機能整備事業	令和元年10月の台風第19号など全国的に多発している多様な災害への備えとして、備蓄物資を充実強化しました。 【令和2年度実績】 ①防災活動拠点施設の備蓄等の強化 防災活動拠点施設等について、災害時に配置する職員の体制や、備蓄物資の配備箇所、備蓄積算人員の見直しを行い、備蓄積算人員をこれまでの約13,000人から約20,000人分へ拡充し、令和2年度から令和5年度までの4年間で順次備蓄 ②液体ミルクの備蓄 災害時に調乳・温度調整の必要がない液体ミルクを、防災活動拠点施設(60施設)に配備	41,237	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	庁舎等耐震対策事業	市役所新庁舎は、企画機能や防災拠点としての機能などを配置するほか、サードプレイス(市民が気軽に訪れてくつろげる場所)も備えた庁舎として令和2年1月に供用開始しました。 令和2年度は、駐車場など新市庁舎外構に関連する業務を実施しました。 ・新市庁舎外構工事 ・新市庁舎建設地中熱利用設備(二期)工事	378,307	2・1・3	総務部 管財課
新規	保健所設備改修事業	国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき、災害による停電時に、保健所が健康危機管理の拠点として保健所機能を維持できるよう設備改修を行いました。 【令和2年度実績】 ・保健所機能を3日間維持するための非常用自家発電設備の増設工事が完了しました。	44,770	4・1・1	保健部 保健予防課
新規	災害拠点病院給水確保強化対策事業	災害時のライフラインの維持と確保等を図るため、既設の井戸より汲み上げた地下水を高度浄水処理し飲料水として利用する地下水浄水処理設備を設置し、災害時の給水確保機能を強化しました。 【令和2年度実績】 ・地下水浄水処理設備の設置により、停電時においても、6日程度の給水が可能となりました。	54,450	病院 資本的支出 1・1・2	市民病院 事務局総務課



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	消防団施設整備事業 【再掲】	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、ほろがけ福祉館と浜館分団第1・5班機械器具置場の複合施設について令和3年度の改築工事に向けた新施設の地質調査と建設工事設計に着手しました。  【令和2年度実績】 ・複合化による建て替えに着手した消防団機械器具置場の数：1施設 浜館分団第1・5班機械器具置場 (※ほろがけ福祉館と複合化)	1,035	広域 5・2・2	広域事務組合 消防本部警防課
継続	通信施設・設備等整備事業	全国瞬時警報システム（J-ALERT）や青森県防災情報ネットワークなど複数の通信設備により、平常時及び災害時において機能的かつ確実に情報の収集及び伝達ができる体制を確保しました。  【令和2年度実績】 ○各種システム等の保守点検を実施しました。 ・青森市防災情報システム運用・保守業務委託 ・連絡体制用防災行政無線設備保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム受信装置等保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム総合型自動起動装置保守点検業務委託	13,607	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	自主防災活動促進事業 (連携)	いつでも起こりうる災害に備え、町(内)会を母体とした地域コミュニティ活動を活かした自主防災組織の結成・育成を促進しました。  【令和2年度実績】 ○自主防災組織を結成している町(内)会が行う防災資機材の整備や防災訓練、人材育成事業に対して補助金を交付しました。 ・補助金交付件数：26件 ・補助金額：935,000円	3,155	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	防災訓練事業	市や防災関係機関と市民が相互に連携した実践的な総合防災訓練を実施し、災害時において市民一人ひとり、あるいは町(内)会が組織的に防災活動を実施できるよう、市民に対し防災意識の啓発及び防災知識の普及を図りました。  【令和2年度実績】 ○令和2年度青森市総合防災訓練 ・実施日：9月26日（土） ・実施場所：大野小学校・大栄小学校 ・参加者数：483人（市職員・関係機関含む）	248	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	避難所整備事業	現在設置している市街地表示式避難地案内板を、災害対策基本法に基づく避難所標識板に更新しました。  【令和2年度実績】 ・避難所標識板更新箇所数：11箇所	2,163	3・1・1	総務部 危機管理課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実										
施策	第2項	災害防止対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
河川改修の進捗率	市が現在整備を進めている貴船川河川改修の進捗率		+	H29	38.0	%	目標値	39.9	41.7	43.9	45.6	47.4
							実績値	39.9	41.1			
達成度評価	河川改修の進捗率は41.1%となり、一定の成果が出ていると考えます。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	水防事業	台風や大雨による洪水等の水災を警戒し、防御及び軽減に努めました。 【令和2年度実績】 ・近年全国各地で頻発している激甚な浸水被害への対応を図るため、これまでの「計画規模降雨」から「想定最大規模降雨」を対象とした洪水ハザードマップに更新しました。	17,240	8・2・4	都市整備部 公園河川課
新規	宅地耐震化推進事業	東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震等による大規模盛土造成地の滑動崩落の発生を踏まえ、宅地の安全性の「見える化」や事前対策を図りました。 【令和2年度実績】 ・造成年代調査一式 ・現地踏査40箇所	2,499	8・4・1	都市整備部 建築指導課
新規	ため池点検・ハザードマップ作成事業	ため池が決壊した場合の浸水想定区域内に家屋や公共施設があり、人的被害を与えるおそれのある防災重点ため池48箇所のうち、これまでに作成していない17箇所について、ため池ハザードマップを作成するため、令和2年度にため池が決壊した場合の浸水想定区域図を作成しました。 【令和2年度実績】 ・浸水想定区域図作成	8,921	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	ため池整備事業 (負担金) 【再掲】	大堤ため池について、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図るため、県営大堤ため池整備事業に着手し、堤体の地盤改良及び盛土工事を行いました。 【令和2年度実績】 ・大堤（浪岡地区）ため池整備 堤体地盤改良及び盛土工 一式	14,864	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	公共下水道雨水対策施設整備事業	市街地における浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の機能確保を進めました。 【令和2年度実績】 ・蜷貝ポンプ場雨水ポンプ長寿命化工事 ほか	359,590	下水道 資本的支出 1・1・2 下水道 資本的支出 1・1・3	環境部 下水道整備課
継続	貴船川河川改修事業	二級河川貴船川において、洪水等の災害発生防止を図るとともに、河川環境の整備及び保全を図るため、河川改修を行いました。 【令和2年度実績】 ・橋梁設計 2件 ・支障物移転設計 1件 ・用地買収 11筆 ・用地補償 2筆	60,866	8・2・4	都市整備部 公園河川課 用地課
継続	急傾斜地崩壊防止対策事業(県事業負担金)	急傾斜地崩壊防止対策事業に負担金を支出し、急傾斜地崩壊危険箇所(高低差5m以上、傾斜角30度以上)の整備促進に努めました。 【令和2年度実績】 ・野沢字川部地区 ・野内字浦島地区	13,000	8・1・1	都市整備部 公園河川課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実										
施策	第3項	克雪体制の整備										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
雪捨て場設置箇所数	道路除排雪作業を行う際に除排雪事業者が利用する雪捨て場の設置箇所数		+	H29	33	箇所	目標値	33	34	34	34	35
							実績値	33	33			
達成度評価	除排雪事業者が利用する雪捨て場を33箇所維持・確保しましたが、目標値を下回りました。											
B												
除雪ボランティア登録者数◎	青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者のうち「雪対策支援」分野の活動を希望する者の数		+	H29	508	人	目標値	518	523	528	533	538
							実績値	810	777			
達成度評価	除雪ボランティア登録者数は777人となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	除排雪対策事業	<p>冬期間における道路交通の確保のため、除排雪事業実施計画に基づき、国、県、除排雪事業者及び町(内)会等との連携のもと除排雪作業を実施しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>①青森地区除排雪延長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○幹線・補助幹線・郊外幹線 330.05km</li> <li>○工区 862.53km</li> <li>○狭隘 34.84km</li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道 192.25km</li> <li>・山間部 21.50km</li> </ul> </li> </ul> <p>②浪岡地区除排雪延長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○通常除雪 135.89km</li> <li>○狭隘 2.62km</li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道 8.41km</li> <li>・公共施設等 90.39km</li> </ul> </li> </ul>	4,455,036	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	流雪溝整備事業	<p>冬期間の快適な生活空間を創出するため、河川水等を利用した融流雪溝を整備しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>①佃地区 ポンプ設備設置 2基、融流雪溝整備 L=100m、送水管設置 L=318m</p> <p>②篠田地区 詳細設計業務</p> <p>③北中野地区 融流雪溝整備 L=60m 詳細設計業務</p>	253,877	8・2・3	都市整備部 道路建設課
継続	自主除排雪活動支援事業	<p>国土交通省の「雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査」を活用し、自主的な除雪活動を行おうとする地域団体等に対して、除雪用具や安全用具の支援を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援団体数 2団体</li> </ul>	250	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	冬期歩行者空間確保貸与除雪機整備事業	<p>地域ぐるみでの自主的な除排雪の実施を希望する団体に対して、小型除雪機の無償貸出しを実施しました。また、令和2年度は、小型除雪機を2台更新しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施団体数 45団体</li> </ul>	4,190	8・2・2	都市整備部 道路維持課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実										
施策	第4項	空家等対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
空家バンク登録数	通常では不動産市場に流通しにくい中古住宅や空地等を空家バンク制度により流通物件化した数		+	H30	0	件	目標値	100	100	100	100	100
							実績値	2	6			
達成度評価	令和2年度は空き家3件、空き地3件の合計6件の物件を新規登録し、全体の登録数は8件になりましたが、目標値を下回りました。											
D												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	放置危険空家対策事業	近隣住民等から管理不全な危険空家等に関する情報を受けた場合、関係部署と連携しながら現地調査を行うとともに、所有者調査を行い、当該所有者に対し適切な管理を依頼しました。 【令和2年度実績】 ・空き家に関する情報提供件数：258件（内、対応した件数258件）	26	3・1・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	青森市空き家・空き地バンク事業	空き家・空き地の利活用を通じて、健全な居住環境を維持することを目的とし、不動産市場に流通しにくい老朽化した空き家や空き地等についての情報を公開しました。 【令和2年度実績】 ・バンク登録物件数：6件（空き家3件、空き地3件）	266	8・5・1	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成									
施策	第1項	効率的で計画的な土地利用の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
居住誘導区域内の居住人口密度◎	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度	+	H30	52.1	人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
						実績値	51.8	51.3			
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は51.3人/haとなり、概ね目標値に達しました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業【再掲】	「青森市アリーナプロジェクト」の実施などを踏まえた「青森操車場跡地利用計画」に基づき、操車場跡地の利活用を進めました。 【令和2年度実績】 ○東西用地に係る整備を実施 ・多目的に利用できる広場や緑地の整備 ・既存道路の拡幅 など	294,733	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	新町一丁目地区優良建築物等整備事業	老朽化した大規模小売店舗と飲食店舗、空地を共同化・集約化し、魅力的な商業施設と集合住宅による複合施設・駐車場を一体的・効率的に整備する事業を支援しました。 ○事業期間 令和元年度～令和4年度 (社会資本整備総合交付金を活用：補助率1/2) 【令和2年度実績】 ・既存建物解体工事、施設建築物工事	333,100	8・4・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	中新町山手地区第一種市街地再開発事業	老朽化した中小小売店舗や飲食店舗、事務所等を共同化・集約化し、土地利用の高度化を図ることにより、魅力的な商業空間の形成と事務所やホテル、集合住宅を整備する事業を支援しました。 ○事業期間 令和元年度～令和5年度 (社会資本整備総合交付金を活用：補助率1/2) 【令和2年度実績】 ・実施設計作成、既存建物解体工事	1,008,400	8・4・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	青森駅周辺整備推進事業	青森駅周辺整備の推進を図るため、鉄道事業者（青森県、JR東日本）等、関係機関と連携しながら、自由通路の整備を進め、供用を開始しました。 【令和2年度実績】 ○自由通路に係る整備を実施 ・工事の実施（令和3年3月27日供用開始） ・バリアフリー整備への補助	2,641,536	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	浅虫温泉駅バリアフリー整備事業	浅虫地域の住民はもとより、浅虫温泉を訪れる高齢者や観光客など、誰もが安心して駅を利用できる環境整備を進めました。 【令和2年度実績】 ・駅施設におけるバリアフリー設備（エレベータ）の設置について、施設を所有する青森県とともに、基本調査（測量、地質調査及び基本設計）を実施	14,316	8・4・1	都市整備部 都市政策課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成										
施策	第2項	自然環境と調和した都市景観の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
緑化活動団体数	自主的に緑化活動を行っている年間の団体数		+	H30	76	団体	目標値	76	76	76	76	76
							実績値	79	79			
達成度評価	緑化活動団体数は79団体となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	パートナーシップ花いっぱい事業	<p>市民・事業者・行政が一体となった緑化運動である緑と花のまちづくりを推進するため、市民の緑化意識の啓発及び緑化活動への支援を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>①地域花いっぱいまちづくり事業 ・参加数：春54団体・秋25団体</p> <p>②緑と花の市開催事業 ・令和2年度は新型コロナの影響で春、秋ともに中止</p> <p>③花だんの写真展開催事業 ・参加数：66団体・個人</p> <p>④青森市緑と花のまちづくり推進市民協議会事業（緑と花をテーマとしたコンクール） ・応募数：図画・ポスターの部 119点 標語の部 339点</p>	2,649	8・6・1	都市整備部 公園河川課
継続	景観形成推進事業	市が行う大規模な公共事業等について景観審議会で審議するとともに、景観形成に関する普及啓発を行うなど、自然環境と調和した良好な都市景観の形成に取り組みました。	200	2・1・4	都市整備部 都市政策課
継続	屋外広告物関係事業	<p>「屋外広告物法」及び「青森市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物許可関係業務、屋外広告業登録・届出関係業務を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <p>・屋外広告物許可件数 445件 ・屋外広告業登録件数 0件 ・特例屋外広告業届出件数 31件 ・簡易除却件数 87件</p>	245	2・1・4	都市整備部 建築営繕課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成										
施策	第3項	安全で快適な住まいの確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
居住誘導区域内の居住人口密度◎【再掲】	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度		+	H30	52.1	人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
							実績値	51.8	51.3			
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は51.3人/haとなり、概ね目標値に達しました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	建築指導・相談事務	「建築基準法」に基づき建築物を建築する前に確認申請又は許可申請等を建築主事又は特定行政庁に行い、確認・届出・許可や認定等を受けてから着工する必要があります。この申請が建築基準関係規定に適合しているかを審査・指導しました。 【令和2年度実績】 ・青森市への確認申請等件数：1,035件	1,173	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	屋根雪処理施設設置支援事業	市民等による自主的な雪処理を支援するため、既存の建物の屋根に融雪装置を設置する際や、勾配屋根を無落雪屋根に改修する際の資金を金融機関から借り入れた場合、その利子を市が負担しました。 【令和2年度実績】 ・利子補給件数：23件	32	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	小柳第一団地建替事業	老朽化が著しい市営住宅小柳第一団地を建替えにより整備しました。 【令和2年度実績】 ・3棟目となるA棟の新築工事を実施	883,364	8・5・2	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第3節	交通インフラの充実									
施策	第1項	広域交通の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5
新幹線駅の1日当たりの乗車人数	新青森駅における1日当たりの新幹線乗車人数	+	H29	4,122	人	目標値	4,240	4,360	4,480	4,600	4,720
						実績値	4,111	1,754			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、新幹線駅の1日当たりの乗車人数は1,754人となり、目標値を下回りました。										
D											
青森空港の年間旅客数	青森空港における国内外路線の年間の旅客数	+	H29	1,185,222	人	目標値	1,230,000	1,250,000	1,270,000	1,300,000	1,320,000
						実績値	1,195,470	334,387			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、青森空港の年間旅客数は334,387人となり、目標値を下回りました。										
D											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	東北縦貫道八戸線建設促進期成同盟会事業	東北縦貫自動車道八戸線（青森市～八戸市）の建設等について、関係自治体が協力して促進を図ることを目的として設立された本期成同盟会への負担金を拠出しました。	90	8・1・1	都市整備部 道路建設課
継続	青い森鉄道線利活用推進事業	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	171	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青森空港振興・国際化事業【再掲】	青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、普及啓発活動を実施しました。  【令和2年度実績】 ○国内線の利用促進 ・旅行商品造成の促進 ・青森空港就航路線の需要喚起広告等 ○国際線の利用促進 ・国際線維持に係る経費等の一部を支援	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業【再掲】	青森県が青森港新中央埠頭に整備する「青森港国際クルーズターミナル」に係る事業費の一部を負担しました。	3,090	8・3・1	経済部 交流推進課



基本政策	第5章	つよい街											
政策	第3節	交通インフラの充実											
施策	第2項	域内交通の充実											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
公営路線バスの年間乗車人数◎	市営バス、市バス、浪岡地区コミュニティバス、シャトル・ルートバスの年間利用者数		+	H29	7,772,641	人	目標値	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641	
	実績値	7,414,399					6,034,586						
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、公営路線バスの年間乗車人数は前年度実績の18.6%減となりました。												
B													
市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数◎	東日本旅客鉄道(株)・青い森鉄道(株)の1日当たりの乗車人数		+	H29	15,537	人	目標値	15,634	15,731	15,828	15,925	16,022	
	実績値	15,295					11,273						
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数は、前年度実績の26.3%減となりました。												
C													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	公共交通円滑化促進事業【再掲】	<p>新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行しました。</p> <p>【令和2年度実績】          通年運行…1日20便          ※ 4/11～5/31の間連休、          6/1～7/22の間減便運行(1日11便)、          12/1～3/31の間減便運行(1日10便)          季節運行(三内丸山方面、浅虫方面)は中止。</p>	26,457	8・4・1	都市整備部 都市政策課
新規	ドライブレコーダーの導入	<p>社会問題化している「あおり運転」などの悪質・危険運転等への対策強化と、車内の防犯性の向上及びサービスの改善を図るため、現在保有している全ての市営バス車両へドライブレコーダーを導入しました。</p> <p>【令和2年度実績】          ドライブレコーダー導入車両数：141両</p>	35,685	自動車 収益的 支出 1・1・1 自動車 資本的 支出 1・1・1	交通部 管理課
拡充	交通事業の経営基盤安定のための基準外繰出金(経営健全化分)	一般会計からの基準外繰出し支援により、経営改善の取組を推進できるよう、経営基盤の安定化を図りました。	13,519	13・1・1	交通部 管理課
継続	浪岡地区コミュニティバス運行事業	<p>浪岡地区における公共交通空白地区の解消を図るとともに、地区内各地域と浪岡駅や浪岡病院等の主要な施設を結ぶ「地域の足」として、コミュニティバスを運行しました。</p> <p>【令和2年度実績】          ・浪岡地区コミュニティバス利用者数：9,562人</p>	17,877	8・4・1	浪岡事務所 総務課
継続	バスまち空間向上事業【再掲】	<p>【都市整備部(市バス分)】          高齢者や観光客にも配慮した、大きく見やすい文字サイズのバス停の設置を進めました。</p> <p>【令和2年度実績】          ・文字拡大バス停標識 36基</p> <p>【交通部(市営バス分)】          ①バスまち利用者を風や雨雪等から守り、安全で快適なバス待合所の整備を進めました。          ②高齢者や観光客にも配慮した、大きく見やすい文字サイズや多言語表記のバス停の設置を進めました。          ③バス待合所やバス停標識に広告スペースを設け、交通事業の経営改善に努めました。</p> <p>【令和2年度実績】          ・バス待合所改修・整備 23箇所          ・文字拡大バス停標識 172基</p>	37,656	8・4・1 自動車 収益的 支出 1・1・1 自動車 収益的 支出 1・1・3 自動車 資本的 支出 1・1・1	都市整備部 都市政策課 交通部 管理課
継続	青い森鉄道線利活用推進事業【再掲】	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	171	8・4・1	都市整備部 都市政策課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第3節	交通インフラの充実									
施策	第3項	快適な道路交通環境の確保									
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5
都市計画道路整備率	都市計画道路が整備されている割合	+	H29	67.3	%	目標値	67.4	67.5	67.6	67.7	67.8
						実績値	67.3	67.3			
達成度評価	都市計画道路の整備率は67.3%となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	道路環境改善事業	令和元年度の少雪により道路補修工事に早期着工が可能となったことから、傷みが激しい生活道路等を緊急的に補修しました。 【令和2年度実績】 舗装補修 ・青森地区 20,058.55㎡ ・浪岡地区 2,503.50㎡	99,148	8・2・3	都市整備部 道路維持課
継続	道路整備事業	道路の舗装や側溝の改修・新設などにより、道路環境の保全を図りました。 【令和2年度実績】 ・側溝 新設 90m 機能回復 2,757m ・舗装 新設 68㎡ 打換 5,260㎡	176,027	8・2・3	都市整備部 道路維持課
継続	都市計画道路整備に関する事業	①3・2・2号内環状線（浜田）街路整備 浜田小学校付近において、都市内交通の円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和2年度実績】 ・道路改良 L=53m ②油川新城線（3・4・16）道路整備 青森港方面から国道7号方面への交通の分散化を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和2年度実績】 ・道路改良 L=110m ③桑原29号線（3・2・2）道路整備 自由ヶ丘、浜館地区の交通アクセス向上を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和2年度実績】 ・道路舗装 L=300m	122,591	8・2・3 8・4・2	都市整備部 道路建設課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	路面下空洞調査事業	道路舗装の劣化による陥没事故を未然に防ぐため、計画的に路面下空洞調査を実施しました。 【令和2年度実績】 ・調査区間 2.2km	3,047	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	道路ストック修繕事業	道路ストック総点検の結果等を基に、道路舗装などの修繕工事を計画的に実施しました。 【令和2年度実績】 ・補修工事 舗装 225m (1,485㎡) 道路照明灯 3基 東大橋 道路融雪	59,413	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	道路施設等維持管理事業	道路施設等に設置された融雪設備及び排水施設等の機能を維持し、道路環境の保全を図りました。	244,374	8・2・2	都市整備部 道路維持課

基本政策	第6章	かがやく街							
政策	第1節	豊かな自然環境の保全							
施策	第1項	陸奥湾資源の保全							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
陸奥湾の環境基準達成率 ◎	陸奥湾の水質調査（3地点）における環境基準の達成率	+	H29 94.1 %	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	94.1	93.1			
達成度評価	陸奥湾の環境基準達成率は93.1%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	漁場環境保全事業	閉鎖水域である陸奥湾及び沿岸部の自然環境の維持・保全を図るため、海岸漂着物の回収・処理を行いました。 【令和2年度実績】 ・委託先 青森市漁協、後潟漁協 ・実施区域 青森市沿岸の県管理海岸 ・回収実績 28.41t	7,107	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	むつ湾環境保全活動促進事業	陸奥湾の良好な水質環境を将来にわたって維持・保全していくため、環境保全意識を高めるための「むつ湾週間」を実施しました。 【令和2年度実績】 ・「むつ湾週間」活動9団体へ軍手等の支給、のぼり旗の貸出	75	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街							
政策	第1節	豊かな自然環境の保全							
施策	第2項	豊かな森林の保護							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
自然保護活動参加者数◎	清掃活動や植樹活動などの自然保護活動への参加者数	+	H29 3,991 人	目標値	4,172	4,263	4,354	4,445	4,535
				実績値	4,757	1,420			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、自然保護活動参加者数は1,420人となり、目標値を下回りました。								
D									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	森林経営管理事業【再掲】	森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者に対し経営管理意向調査を実施しました。 【令和2年度実績】 ・林地台帳の再整備 ・意向調査（青森地区：奥内、浪岡地区：本郷）	9,366	6・2・2	農林水産部 農地林務課
継続	八甲田地区自然環境保全事業	八甲田地区の自然環境保全を図るため、地域事業者及び関係機関と連携し、十和田八幡平国立公園各地の散乱ごみや事業系ごみの収集運搬処理を実施しました。	1,471	7・1・4	経済部 観光課
継続	眺望山・梵珠山自然休養林保護管理事業（負担金）	眺望山・梵珠山自然休養林の利用促進を図るため、普及啓発活動や環境美化活動等を行っている眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会に対し負担金を交付し、その活動を支援しました。 【令和2年度実績】 ・灌木、雑草の刈払い等	74	6・2・2	農林水産部 農地林務課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第1節	豊かな自然環境の保全										
施策	第3項	再生可能エネルギーの導入・省エネ活動の促進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
温室効果ガス排出量◎	市域における温室効果ガスの総排出量		-	H27	261.1	万t-CO <sub>2</sub>	目標値	242.4	237.8	233.1	228.4	223.8
							実績値	未確定	未確定			
達成度評価	温室効果ガス排出量は基準値と比較し減少しており、一定の成果が出ていると考えます。(参考：H30 251.0万t-CO <sub>2</sub> )											
未確定												
環境啓発関連イベントなどへの参加者数	市が主催する環境啓発関連イベントや講座などへの市民の参加者数		+	H29	2,121	人	目標値	2,431	2,586	2,741	2,896	3,051
							実績値	2,738	1,626			
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、環境啓発関連イベントなどへの参加者数は1,626人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	協働による環境教育・環境学習推進事業(連携)	青森市地球温暖化防止活動推進センターに地球温暖化対策をはじめとする環境教育等の業務を委託し、地球温暖化への意識醸成に関する業務や地球温暖化防止活動推進員(エコサポーター)の研修を行ったほか、市民に向けた地球温暖化に関する学習機会の提供を協働で実施しました。  【令和2年度実績】 ・東青5市町村で連携し、「むつ湾かるた」を作成 ・保育所等や放課後児童会で環境教育を実施	6,656	4・1・3	環境部 環境政策課
継続	CO <sub>2</sub> 削減行動推進事業	省エネ等のCO <sub>2</sub> 削減行動の推進について、環境省が実施している二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用しながら普及啓発を行いました。  【令和2年度実績】 ・CO <sub>2</sub> 削減行動に取り組む事業所や町(内)会・学校等の団体に対する表彰 ・スマートムーブ等をテーマとしたラッピングバスの運行 ・各種スポーツイベント等にCO <sub>2</sub> 削減についてのブースを出展するCOOLCHOICEキャラバンの実施	3,021	4・1・3	環境部 環境政策課
継続	再生可能エネルギー導入推進事業	市主催のイベント「第10回青森市環境フェア2020」において再生可能エネルギー導入推進について普及啓発を行いました。  【令和2年度実績】 ・様々なブースで再生可能エネルギーの導入について紹介 ・「グリーン電力証書」を利用し、環境に配慮した事業を開催	26	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街							
政策	第2節	快適な生活環境の確保							
施策	第1項	適正な污水排除・処理の確保							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
水洗化率	公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽で汚水を処理している年度末現在の人口の割合	+	H29 76.3 %	目標値	77.1	77.5	77.9	78.2	78.6
				実績値	77.3	77.7			
達成度評価	水洗化率は77.7%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	公共下水道汚水処理施設整備事業	<p>「快適な生活環境の確保」、陸奥湾などの「公共用水域の水質保全」等を目的として、公共下水道の整備を計画的に進めるとともに、既存処理施設を更新しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○汚水管渠整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・八重田処理区 0.67ha</li> <li>・新田処理区 2.47ha</li> </ul> </li> <li>○終末処理場（浄化センター）整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・八重田浄化センター1次洗浄槽改築機械工事</li> <li>・新田浄化センター濃縮棟余剰汚泥貯留槽防食工事 ほか</li> </ul> </li> <li>○汚水ポンプ場整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥野第三ポンプ場破碎機改築機械工事 ほか</li> </ul> </li> </ul>	1,025,652	下水道 資本的支出 1・1・1 下水道 資本的支出 1・1・2 下水道 資本的支出 1・1・3	環境部 下水道総務課 浪岡事務所 上下水道課
継続	合併処理浄化槽設置促進事業	<p>下水道などが整備されていない地域においても快適な生活ができるよう、一定の条件のもと、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助し、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に努めました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助基数：11基</li> </ul>	5,035	4・1・3	環境部 下水道総務課
継続	未水洗化家屋啓発事業（公共下水道）	<p>水洗化促進のため、下水道整備区域内の未水洗化家屋に対し、チラシ配布、戸別訪問などを行い、水洗化について啓発するとともに、未水洗化の理由等を調査しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸別訪問（チラシ配布件数）：1,275件</li> </ul>	7	下水道 収益的支出 1・1・4	環境部 下水道総務課
新規	水道料金・下水道使用料・農業集落排水施設使用料の減免	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止による休業要請や外出自粛要請に伴う事業活動や市民生活への影響を軽減するため、一般家庭及び民間事業者を対象として水道料金、下水道使用料及び農業集落排水施設使用料の5月検針・6月納付分の全額を免除しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道料金 457,435,561円 128,120件</li> <li>・下水道使用料 340,901,343円 94,693件</li> <li>・農業集落排水施設使用料 6,321,395円 1,627件</li> </ul>	減免額 804,658	水道 収益的収入 1・1・1 下水道 収益的収入 1・1・1 農集排 収益的収入 1・1・1	企業局水道部 営業課 環境部 下水道総務課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第2節	快適な生活環境の確保										
施策	第2項	公害対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
環境基準達成率（大気・水質・騒音など）	大気・水質・騒音などの各監視項目に係る環境基準の達成率		+	H29	95.1	%	目標値	95.4	95.6	95.7	95.9	96.1
							実績値	93.7	93.4			
達成度評価	環境基準達成率（大気・水質・騒音など）は93.4%となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	騒音・振動・水質調査等公害監視事業	<p>環境基本法等に基づく環境基準に照らし、調査、監視を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境騒音、道路交通騒音、航空機騒音等の調査</li> <li>・河川、海域、水浴場、地下水の水質調査</li> <li>・大気環境の常時監視</li> <li>・ダイオキシン類常時監視</li> <li>・大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく事業場等への立入調査</li> </ul>	42,328	4・1・5	環境部 環境政策課
継続	公害苦情処理事業	<p>市民から寄せられた公害苦情相談を受け、現地調査や関係機関との連絡調整などを実施し、原因者に対して改善に向けた指導等を行いました。</p>	142	4・1・5	環境部 環境政策課
継続	地盤沈下防止対策事業	<p>地盤沈下が発生するおそれのある地域を指定地域として定め、地下水採取の規制を行いました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揚水機設置の審査及び設置の立会</li> <li>・地下水の消雪利用を取り締まるパトロールの実施</li> <li>・地下水採取量の報告書の徴取</li> </ul>	20	4・1・5	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街											
政策	第2節	快適な生活環境の確保											
施策	第3項	衛生的な生活環境の確保											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
食中毒事件発生件数	原因となる食品や、施設が特定された食中毒の発生件数		-	H29	1	件	目標値	0	0	0	0	0	0
							実績値	2	1				
達成度評価	令和2年度は原因施設等が特定された食中毒事件が1件発生しました。												
D													
犬・猫引取り数	飼い主がやむを得ない理由で飼えなくなった犬・猫や、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者から求められた場合に引取りをした頭数		-	H30	192	頭	目標値	173	155	135	117	98	
							実績値	106	154				
達成度評価	目標値には達したものの、入院や施設入所などに伴う飼い犬の引取りや所有者不明の子猫の引取りが増加し、前年度と比べ犬・猫の引取り数が増加しました。												
A													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	霊園・墓園維持管理事業	三内霊園、月見野霊園、八甲田霊園、浪岡墓園の適切な管理運営を図り、利用環境の維持に努めました。  【令和2年度実績】 ・月見野霊園合葬墓の受付を順次開始 納骨室及び合葬室使用許可・・・214件 合葬室使用許可・・・422件 記名板申込者数・・・249件	60,368	4・4・1	市民部 生活安心課
継続	食品衛生管理事業	食品関係事業者が自主的に実施する衛生知識習得のための講習会に対し、保健所職員を講師として派遣し、事業者における衛生知識の向上を図りました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により講習会の開催を控えた事業者が多く、講習会実施団体数は減少しました。  【令和2年度実績】 ・講習会実施団体数：11団体、参集人員数：355人	228	4・1・1	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	食品関係衛生監視事業	食品関係施設の衛生確保を図るため、定期的に施設への立入調査（監視）と指導を行いました。  【令和2年度実績】 ・営業の停止処分を行った食中毒事件の発生：1件	36	4・1・1	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	犬・猫等引取収容事業	犬・猫の引取りを飼い主から求められた際に、必要な指導のもと、やむを得ない場合に限り引取りを行ったほか、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者等から求められた場合にも引取りを行いました。 また、市民から負傷動物（所有者不明のペット等）の情報が寄せられた場合、その動物の収容を行いました。  【令和2年度実績】 ・犬・猫の引取り数：154頭 ・犬・猫等の負傷収容数：19頭	15,601	4・1・2	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	狂犬病予防対策事業	飼い犬の登録を啓発・促進し、狂犬病予防と野犬発生防止に努めるため、飼い主へ狂犬病予防注射啓発ハガキを送付するとともに、秋には市民センターなど市内各所において、犬の登録と狂犬病予防集合注射を実施しました。なお、5月に予定していた春の狂犬病予防集合注射については、新型コロナウイルス感染症の発生を受け、中止しました。  【令和2年度実績】 ・狂犬病予防注射接種率 85.8%	3,658	4・1・2	保健部 青森市保健所 生活衛生課



基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第3節	廃棄物対策の推進										
施策	第1項	ごみの減量化・リサイクルの強化										
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市民1人1日当たりのごみ排出量		ごみの排出量を市民1人1日当たりに換算した量	-	H29	1,041	g	目標値	1,019	1,009	998	987	976
							実績値	1,038	1,018 <sup>*1</sup>			
達成度評価	市民1人1日当たりのごみ排出量（速報値）は1,018gとなり、一定の成果が出ていると考えます。											
B	*1 速報値											
リサイクル率		一般廃棄物の総排出量に占める資源化量の割合	+	H29	16.4	%	目標値	17.4	18.0	18.5	19.1	19.6
							実績値	14.7	14.0 <sup>*2</sup>			
達成度評価	リサイクル率（速報値）は14.0%となり、目標値を下回りました。											
B	*2 速報値											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	分別収集推進事業	循環型社会の構築を図るため、資源ごみを分別収集し、リサイクルするための中間処理を行いました。回収された資源物は、売却あるいは再商品化事業者に引き渡し、限りある資源を有効に活用しました。 【令和2年度実績】 ・資源ごみの収集量 7,266t ・資源ごみの再資源化量 7,002t	401,099	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	有価資源回収団体活動奨励事業	資源の再利用等を促進する市民運動を育成するとともに、ごみの減量を推進することを目的に、市に届け出ている団体が集団回収を実施した場合、回収量に応じて奨励金を交付しました。 【令和2年度実績】 ・集団回収による資源ごみ収集量 4,170t	16,678	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	ごみ問題対策・市民啓発事業	ごみ出しマナーの向上を図るとともに、ごみの減量化・リサイクルを進めるため、各家庭へ「清掃ごよみ」の配付のほか、小学4年生を対象とした「ジュニア版ハンドブック」を作成し、ごみの減量化・資源化に係る意識啓発を図りました。 【令和2年度実績】 ・清掃ごよみ配付数 115,543枚 ・ジュニア版ハンドブック配付数 2,600部	12,312	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	生ごみリサイクル推進事業	家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化する処理機等を購入するかたに対し、購入費の一部を助成することにより、処理機の普及を促し、生ごみの排出量の減量化を図りました。 また、家庭で簡単にできる段ボールコンポスト講習会により生ごみ減量化のきっかけを作り、生ごみ減量に対する意識高揚を図りました。 【令和2年度実績】 ・生ごみ処理機等購入助成金申請件数 19件 ・段ボールコンポスト講習会参加者数 56人	116	4・2・1	環境部 清掃管理課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第3節	廃棄物対策の推進										
施策	第2項	適正な廃棄物処理の確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
産業廃棄物処理施設などの適合率	立入検査において、適正処理を確認できた産業廃棄物処理業者や事業用施設の割合		+	H29	95.7	%	目標値	90.0	92.0	94.0	95.0	96.0
							実績値	89.0	85.6			
達成度評価	産業廃棄物処理施設などの適合率は、前年度比3.4ポイント減の85.6%となりました。											
B												
不法投棄などの発生（確認）件数	一般廃棄物及び産業廃棄物などについて、新たな不法投棄や野焼きなどの不適正処理が確認された件数		-	H29	140	件	目標値	128	122	115	109	104
							実績値	116	156			
達成度評価	不法投棄などの発生（確認）件数は156件となり、目標値に達しませんでした。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	清掃工場運営管理事業（施設運営）	一般廃棄物を処理するため、青森市清掃工場の効率的な運営・維持管理を行いました。 清掃工場内にスプレー缶類を安全に破砕処理するための装置を設置（令和2年4月）し、青森地区において、市民が穴を開ける必要が無い排出方法を導入しました。	358,451	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	産業廃棄物適正処理指導事業	廃棄物の適正な処理を確保するため、処理業者や排出事業者のほか、最終処分場や焼却施設などに対して立入検査を実施し、法に規定する処理基準を遵守するよう指導しました。 【令和2年度実績】 ・処理業者：54件 ・処理施設：2件（廃掃法第15条の2の2による定期検査） ・排出事業所：36件	3,027	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	不法投棄防止対策事業（一般廃棄物）	不法投棄の未然防止対策として、直営による巡回パトロール、監視カメラや不法投棄防止看板の設置、環境事業推進員による山間部等の巡回パトロールなどを行いました。 廃棄物が不法投棄された際は、投棄者が明らかな場合には投棄者による撤去の指導等を行い、投棄者が不明の場合には土地管理者に撤去を要請し、生活環境への支障の除去等を図ることにより、再発の防止に努めました。 【令和2年度実績】 ○一般廃棄物不法投棄等 ・発生（確認）件数 155件 ・解決件数 156件（前年度繰越分1件含む）	2,947	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	不法投棄防止対策事業（産業廃棄物）	一般市民及び環境事業推進員等からの不法投棄に関する情報などに基づいて現地調査を実施し、不法投棄現場の原状回復に向けた適切な対応を通じて、当該行為の解消及び生活環境への支障の除去等を図ることにより、再発の防止に努めました。 【令和2年度実績】 ○産業廃棄物不法投棄等 ・発生（確認）件数 1件 ・解決件数 5件（繰越分）	1,377	4・2・1	環境部 廃棄物対策課

推進体制

行財政改革の推進

人材育成の推進

持続可能な財政運営

市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
1 行財政改革の推進					
継続	コンビニ交付サービス推進事業	<p>全国のコンビニエンスストア（以下、「コンビニ」と記載）等でマイナンバーカードを使用して市役所の窓口営業時間外にも住民票等の各種証明書を取得できるコンビニ交付サービスを提供しました。</p> <p>県内で初めて「各種税証明書」を対象としました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サービス対象証明書及び発行件数</li> <li>住民票の写し 5,909件</li> <li>印鑑登録証明書 4,524件</li> <li>各種税証明書（所得・課税、所得・課税証明書） 1,096件</li> <li>戸籍証明書（全部、個人事項証明書） 1,250件</li> <li>戸籍の附票の写し 145件</li> </ul> <p>・サービス開始時期 令和2年2月10日</p> <p>・サービス提供時間 6：30～23：00（年末年始を除く）</p>	26,395	2・1・1 2・3・1	総務部 情報政策課 市民部 市民課
—	青森市観光レクリエーション振興財団及び青森市文化スポーツ振興公社の統合	<p>令和2年4月、青森市観光レクリエーション振興財団と青森市文化スポーツ振興公社が統合し、新たに青森市文化観光振興財団となりました。</p> <p>○統合経費 13,058千円 法人統合等に係る経費（登記・公告、会計システム統合等）を両財団へ支出しました。</p> <p>○（旧）観光レクリエーション振興財団指定管理業務 218,708千円 モヤヒルズ、道の駅ユーサ浅虫、幸畑墓苑、合子沢記念公園、八甲田憩いの牧場において、指定管理者による観光・森林公園施設の適正な管理運営を行いました。</p> <p>○（旧）文化スポーツ振興公社指定管理事業 277,585千円 文化会館、市民ホール、美術展示館、合浦亭において、指定管理者による文化振興施設の適正な管理運営を行いました。</p> <p>○（旧）文化スポーツ振興公社助成事業（文化事業・スポーツ事業） 31,850千円 合併後の（一財）青森市文化観光振興財団に対し、市民の文化芸術に対する機運の醸成や気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができる環境づくりの推進を図るため、各種文化・スポーツ事業に係る経費等を助成しました。</p> <p>※助成事業：おでかけクラシック、あおもり文化とアート展、小・中学校カーリング大会など</p> <p>※市への寄附金（文化スポーツ振興公社が保有する「公益目的財産」）を充当（122,784千円）</p>	541,201	6・1・4 6・2・2 7・1・4 10・5・1 10・5・4 10・6・1 駐車場 1・1・1	経済部 観光課 地域スポーツ課 農林水産部 農業振興センター 農地林務課 教育委員会事務局 文化学習活動推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
<b>2 人材育成の推進</b>					
継続	職員表彰に関する事務	<p>主体的かつ積極的に挑戦する人材の育成と褒める組織風土を醸成するため、「チャレンジスピリット表彰」を実施しました。その結果、多くの職員のやる気を引き出し、職員がより意欲的に仕事に取り組むきっかけとなりました。その中でも、特に日常業務の中で他の職員の模範となる行いをした職員や業務上特別顕著な功績があった職員を表彰しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員表彰者数（上半期）：8人</li> <li>・職員表彰者数（下半期）：6人</li> </ul>	60	2・1・1	総務部 人事課
<b>3 持続可能な財政運営</b>					
継続	納付促進対策事業	<p>全国のコンビニエンスストア（以下、「コンビニ」と記載）等で、休日や夜間を問わずコンビニの営業時間なら、いつでも市税を納めることができるコンビニ納付のほか、スマートフォンを利用した市税納付ができるサービスを提供し、納付しやすい環境づくりに取り組みました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニによる 納付件数：253,684件</li> <li>・スマートフォンを利用したインターネットバンキングによる 納付件数：779件</li> <li>・スマートフォンを利用したクレジットカードによる 納付件数：2,999件</li> </ul>	16,985	2・2・2 国保 1・2・1 介護 1・2・1 後期 1・2・1	税務部 納税支援課
<b>4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供</b>					
継続	あおもりタウンミーティング事業	<p>市民ニーズや地域の課題を把握し、市政運営の参考とするとともに、地域の個性を活かしたまちづくりを推進するため、地区連合町会及び地域協議会（青森地区）並びに青森市浪岡町内会連合会ごとに、市長等が順次お伺いし、地域の声を直接お聴きする「あおもりタウンミーティング」を開催しました。</p> <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数 17回</li> </ul>	49	2・1・2	企画部 広報広聴課